# 大阪狭山市 人権に関する市民意識調査 報告書

平成30年(2018年)3月 大阪狭山市

### 目 次

I	調査	の概要	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
$\Pi$	調査	だ結果の枯	既要	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8
Ш	調查	結果•		•	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	1	1
資料	· I	性年齢別	別ク	ロン	ス集	書計	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	6	5
資料	. П	調查票		•		•	•				•	•	•	•	•	•	9	2

## I 調査の概要

#### 1. 調査目的

本調査は、部落差別や障がい者、外国人等様々な人権課題に対する市民の認識や考えを調査することで、市民の人権意識を把握・分析し、今後の「人権文化をはぐくむまちづくり」を進めるうえでの基礎資料を得ることを目的として実施したものである。

#### 2. 調査内容

「人権問題に関する意識の状況」、「人権問題についての情報入手」、「人権施策の認知、 評価」、「人権侵害への接触、対応」から成る。

#### 3. 調査の設計

- (1)調查地域:大阪狭山市全域
- (2) 調査対象および調査対象数: 平成29 (2017) 年9月19日現在で大阪狭山市内に居住している 16歳以上の男女1,000人
- (3) 抽出方法:住民基本台帳による無作為抽出
- (4) 調查方法:郵送配布、郵送回収
- (5) 調査期間:平成29(2017)年10月20日(金)~平成29(2017)年11月6日(月)

#### 4. 回収結果

- (1) 発送数:1,000
- (2) 回収数:540
- (3) 有効回答率:54.0%

#### 5. 報告書のみかた

- (1)回答は、各質問の回答者数 (n)を基数とした百分率 (%)、ないしは回答の実数で示してある。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合がある。また、複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超える。
- (2)回答者数 (n)が少ない場合は、比率の数字に偏りが生じやすく、厳密な比較をすることは難しいので、おおよその回答の傾向をみることになる。
- (3) 一部表中で、上位1位から3位を網掛けしている。1位は白抜き、2位は白抜き、3位は 黒文字 で表される。
- (4) すべての問において、性年齢別クロス集計を資料編として記載した。一部、本編にも掲載されているクロス集計は資料編の体裁と異なる場合があるが、その際はその旨を記載した。

#### 6. 他調査との結果について

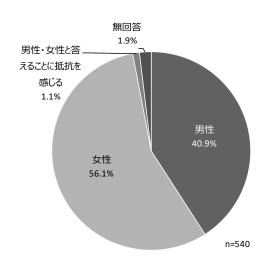
本調査は、平成27 (2015) 年に実施された大阪府「人権問題に関する府民意識調査」(有効回答数1,358 回収率38.3% 以下「大阪府調査」と言う)といくつかの質問が共通しており、大阪府全体の意識調査と比較することで、本市の特徴を示すことが可能になる。また、平成19 (2007) 年に実施された大阪狭山市「人権に関する市民意識調査」(有効回答数494 回収率49.4% 以下「前回調査」と言う)ともいくつかの質問が共通しているため、過去の調査と比較し意識の変化を示すことが可能である。

本報告書では、比較すべき間については、比較した結果を示すこととする。ただし、質問の仕方や質問文が一部異なっていることがある。その場合は、本文中にその旨を記載する。

#### 7. 回答者の属性

#### (1)性別(問15)

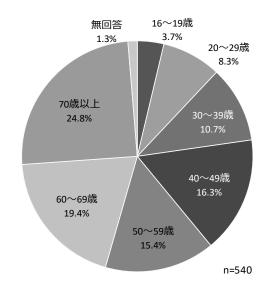
調査数	540	100.0%
男性	221	40.9%
女性	303	56.1%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	1.1%
無回答	10	1.9%



回答者の性別は男性(40.9%)より女性(56.1%)の方が高くなっている。

#### (2)年齢(問16)

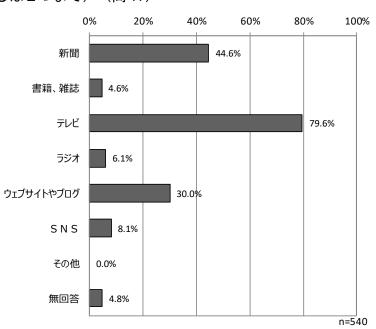
調査数	540	100.0%
16~19歳	20	3.7%
	_,	0.770
20~29歳	45	8.3%
30~39歳	58	10.7%
40~49歳	88	16.3%
50~59歳	83	15.4%
60~69歳	105	19.4%
70歳以上	134	24.8%
無回答	7	1.3%



回答者の年齢は「70歳以上」(24.8%)が最も割合が高くなっており、次いで60歳代(19.4%)、40歳代(16.3%)の順となっている。

#### (3) 日常的に利用する主なメディア(Oは2つまで)(問17)

調査数	540	100.0%
新聞	241	44.6%
書籍、雑誌	25	4.6%
テレビ	430	79.6%
ラジオ	33	6.1%
ウェブサイトやブログ	162	30.0%
SNS	44	8.1%
その他	-	-
無回答	26	4.8%



日常的に利用する主なメディアは「テレビ」 (79.6%) が最も高くなっている。次いで「新聞」 (44.6%)、「ウェブサイトやブログ」 (30.0%) となっている。

【性別・年齢別クロス集計】

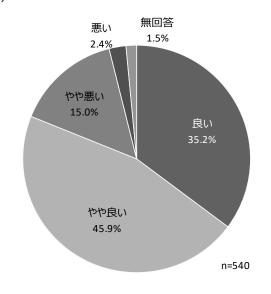
	調	新	書	テ	ラ	グウ	S	7	無
	査	聞	籍	レ	ジ	エ	N	の	0
	数		`	ビ	オ	ブ	S	他	答
			雑			サ			
			誌			1			
						<b>ト</b>			
						ゃ			
						ブ			
合計	540	241	25	430	33	162	44	-	26
	100.0%	44.6%	4.6%	79.6%	6.1%	30.0%	8.1%	-	4.8%
男性	221	105	8	168	11	76	17	-	9
	100.0%	47.5%	3.6%	76.0%	5.0%	34.4%	7.7%	-	4.1%
女性	303	131	17	252	21	80	24	-	14
	100.0%	43.2%	5.6%	83.2%	6.9%	26.4%	7.9%	-	4.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	1	-	5	-		1	-	-
	100.0%	16.7%	-	83.3%	-	66.7%	16.7%		-
無回答	10	4	-	5	1	2	2	-	3
	100.0%	40.0%	-	50.0%	10.0%	20.0%	20.0%	-	30.0%
16~19歳	20	-	1	15	-	4		-	1
	100.0%	-	5.0%	75.0%	-	20.0%	65.0%	-	5.0%
20~29歳	45	4	-	29	1		15	-	2
	100.0%	8.9%	-	64.4%	2.2%	62.2%	33.3%	-	4.4%
30~39歳	58	5	2	45	2		5	-	4
	100.0%	8.6%	3.4%	77.6%	3.4%	60.3%	8.6%	-	6.9%
40~49歳	88	25	4	69	2		4	-	3
	100.0%	28.4%	4.5%	78.4%	2.3%	54.5%	4.5%		3.4%
50~59歳	83	43	4	66	6	24	1	-	4
	100.0%	51.8%	4.8%	79.5%	7.2%	28.9%	1.2%	-	4.8%
60~69歳	105	63	7	83	10	15	3	-	7
	100.0%	60.0%	6.7%	79.0%	9.5%	14.3%	2.9%	-	6.7%
70歳以上	134	98	7	121	12	6	2	-	2
	100.0%	73.1%	5.2%	90.3%	9.0%	4.5%	1.5%	-	1.5%
無回答	7	3	-	2	-	2	1	-	3
	100.0%	42.9%		28.6%	-	28.6%	14.3%		42.9%

性別やどの年代で見ても、最も割合が高いものは「テレビ」である。

項目ごとにみると、「SNS」は 10 歳代 (65.0%) が最も高く、次に 20 歳代 (33.3%) となっている。「ウェブサイトやブログ」は 20 歳代 (62.2%) が最も高く、次に 30 歳代 (60.3%) 、「新聞」は 70 歳以上 (73.1%) が最も高く、次に 60 歳代 (60.0%) となっている。

#### (4) 現在の暮らし向き(いずれか1つに〇)(問18)

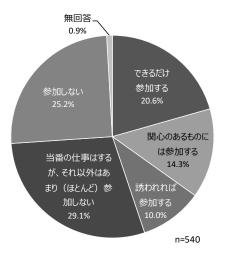
調査数	540	100.0%
良い	190	35.2%
かや良い	248	45.9%
い悪ササ	81	15.0%
悪い	13	2.4%
無回答	8	1.5%



現在の暮らし向きについて、「良い」と「やや良い」を足した割合(81.1%)が「やや悪い」 と「悪い」を足した割合(17.4%)を上回っている。

### (5) 自治会・マンション管理組合や子ども会など地域の活動に参加しているか(いずれか1つ にO)(問19)

調査数	540	100.0%
できるだけ参加する	111	20.6%
関心のあるものには参加する	77	14.3%
誘われれば参加する	54	10.0%
当番の仕事はするが、それ以外はあまり(ほとんど)参加しない	157	29.1%
参加しない	136	25.2%
無回答	5	0.9%



「当番の仕事はするが、それ以外はあまり(ほとんど)参加しない」(29.1%)が最も高くなっている。次いで「参加しない」(25.2%)、「できるだけ参加する」(20.6%)となっている。

【性別・年齢別クロス集計】

	調査 数	できるだけ参加する	関心のあるものには参	誘われれば参加する	以外はあまり参加しな当番の仕事はするが、	参加しない	無回答
			加 す		い そ れ		
合計	540 100.0%	111 20.6%	77 14.3%	54 10.0%	157 29.1%	136 25.2%	5 0.9%
男性	221 100.0%	34 15.4%	31 14.0%	31 14.0%	69 31.2%	55 24.9%	1 0.5%
女性	303 100.0%	74 24.4%	44 14.5%		83 27.4%	78 25.7%	2 0.7%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	-	3 50.0%	1 16.7%	-
無回答	10 100.0%	2 20.0%	1 10.0%	1	2 20.0%	2 20.0%	2
16~19歳	20	1 5.0%	-	3 15.0%	2 10.0%	14 70.0%	
20~29歳	45 100.0%	-	2 4.4%		10 22.2%	28 62.2%	-
30~39歳	58 100.0%	10 17.2%	16 27.6%	7 12.1%	10 17.2%		-
40~49歳	88 100.0%	20	10 11.4%		28 31.8%	21 23.9%	-
50~59歳	83 100.0%	19 22.9%	12 14.5%		28 33.7%	15 18.1%	
60~69歳	100.0% 100.0%	18 17.1%	22 21.0%		33.7 % 39 37.1%	15.1% 15 14.3%	-
70歳以上	134 100.0%	43 32.1%	15 11.2%		37.1% 38 28.4%	26 19.4%	- 2 1.5%
無回答	7 100.0%	-	11.2% - -	-	28.4% 2 28.6%	19.4% 2 28.6%	1.5% 3 42.9%

年齢別にみると、10歳代は「参加しない」(70.0%)の割合が最も高くなっており、20歳代も同様(62.2%)である。30歳代は「関心のあるものには参加する」(27.6%)が最も高くなっている。

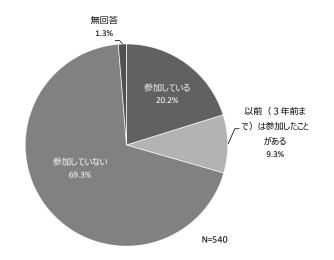
40 歳代は「当番の仕事はするが、それ以外はあまり (ほとんど) 参加しない」 (31.8%) が最も高くなっており、50 歳代 (33.7%) と 60 歳代 (37.1%) も同様である。

70歳以上では「できるだけ参加する」(32.1%)が最も高くなっている。

(6) 社会活動(ボランティア・文化・学習活動)に参加しているか(いずれか1つに〇)

(問 20)

調査数	540	100.0%
参加している	109	20.2%
以前(3年前まで)は参加したことがある	50	9.3%
参加していない	374	69.3%
無回答	7	1.3%



「参加していない」(69.3%)が最も高くなっている。次いで「参加している」(20.2%)、「以前(3年前まで)は参加したことがある」(9.3%)となっている。

【性別・年齢別クロス集計】

	調 査 数	参加している	参加したことがある以前 (3年前まで) は	参加していない	無回答
合計	540 100.0%	109 20.2%	50 9.3%		7 1.3%
男性	221 100.0%	35 15.8%	21 9.5%	162 73.3%	3 1.4%
女性	303 100.0%	70 23.1%	27 8.9%		2 0.7%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	-	1 16.7%	5 83.3%	-
無回答	10 100.0%	4 40.0%	1 10.0%	-	2 20.0%
16~19歳	20 100.0%	2 10.0%	3 15.0%	15 75.0%	- -
20~29歳	45 100.0%	6 13.3%	3 6.7%		-
30~39歳	58 100.0%	9 15.5%	4 6.9%		-
40~49歳	88 100.0%	14 15.9%	7 8.0%		-
50~59歳	83 100.0%	18 21.7%	6 7.2%	58	1 1.2%
60~69歳	105 100.0%	25 23.8%	7.2/s 7 6.7%	73	-
70歳以上	134 100.0%	35 26.1%	20		3 2.2%
無回答	7	-	-	4	3
	100.0%	-	-	57.1%	42.9%

年齢別にみると、各年代とも、「参加していない」の割合が最も高くなっている。 70歳以上(26.1%)や60歳代(23.8%)のように、「参加している」の割合は年代が上がる につれて高くなっている。

## Ⅱ調査結果の概要

#### 1. 人権問題に関する意識の状況について

人権問題についての考え方に対して、どのように思うか(問1)をみると、「そう思う」あるいは「ややそう思う」と回答した割合が、最も高かったものは「インターネット・スマートフォンを用いた人権侵害は許されない」で、96.1%であった。次いで、「犯罪被害者やその家族が、捜査や刑事裁判で精神的負担を受けないよう保護するべき」が、92.4%となっている。

差別についての考え方(間2)をみると、「私たち一人ひとりが差別しない人にならなければならない」について、「そう思う」あるいは「ややそう思う」と回答した人の割合は96.9%となっている。また、「どのような手段を講じても差別を完全になくすことは無理だ」について、「そう思う」あるいは「ややそう思う」と回答した人の割合は、75.6%となっている。

急いで対応すべき人権問題(問4)をみると、「子どもの人権問題」が32.0%で最も高い。 次いで、「東日本大震災に起因する偏見や差別」が26.5%、「インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題」が25.9%となっている。

人権に関する法律や本市の条例・計画を知っているか(問7)をみると、「知らない」の割合が最も高いものは「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律(ヘイトスピーチ解消法)」で、72.6%であった。次いで、「部落差別の解消の推進に関する法律」が70.9%、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」が68.3%となっている。

#### 2. 人権問題についての情報入手について

人権問題の情報入手先(問3)をみると、いずれの人権問題も「新聞・テレビ等」の割合が最も高くなっている。2番目に高いものは、「インターネット」が多い中で、「セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント」については「職場での研修」となっている。同様に、「同和問題」は「学校」が2番目に高くなっている。

#### 3. 人権施策の認知、評価について

人権問題の解決に向けた本市の施策を知っているか、また、利用・参加して役に立ったか(問5)をみると、「役に立った」あるいは「知っているが利用・参加したことはない」と回答した割合が最も高いものは「女性のための相談」で、38.9%であった。次いで、「人権を考える市民のつどい」が34.5%、「人権いろいろ相談、人権擁護委員による相談」が34.3%となっている。

人権問題の解決に向けて、効果があると思われる手法(問 6)をみると、最も割合が高いものは「学校や社会教育施設など公的な場での人権教育」で、66.5%であった。次いで、「新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報」が63.9%、「啓発ポスターや車内吊り下げ広告」が27.0%となっている。

家を買ったり借りたりする際に重視する(した)条件(問8)をみると、最も割合が高いものは「都心部、最寄り駅や幹線道路へのアクセス」で62.6%であった。最も低いものは「近隣に外国籍住民が多いとされていないか」で2.2%であった。次いで、「近隣に低所得者が多いとされていないか」が2.8%、「近隣に同和地区があるとされていないか」が5.0%となっている。

採用面接における質問で、人権を尊重する立場から問題があると思われるもの(問9)をみると、最も割合が高いものは「家族の状況(職業、続柄、健康、地位、学歴、年収、資産など)で53.0%であった。次いで、「宗教」が35.6%、「本籍・出生地」が29.4%となっている。

結婚相手について重視する(した)こと(問 10)をみると、最も割合が高いものは「人格や性格」で88.1%であった。最も低いものは、「ひとり親家庭かどうか」で、0.4%であった。次いで、「相手やその家族が障がい者かどうか」が 0.9%、「本籍・出生地」が 1.9%となっている。

結婚についての自身に最も近い考え方(問11)をみると、最も割合が高いものは「当人どうしの合意も、家族や親せき、友人など周囲の意見も、どちらも大事だ」で、51.7%であった。次いで、「当人どうしの合意があればよい」が43.9%となっている。

#### 4. 人権侵害への接触、対応について

人権問題を身近で見聞きしたことがあるか(問 12)をみると、「ない」(59.1%)と回答した人が、「ある」と回答した人(40.9%)を18.2ポイント上回っている。

どのような人権問題を見聞きしたか(問 12-1)をみると、最も割合が高いものは「同和問題」で 19.0%であった。次いで、「セクハラ・パワハラ」が 16.7%、「障がい者」が 12.7%となっている。

見聞きした人権問題はどのような内容だったか(問 12-2)をみると、最も割合が高いものは「あらぬ噂、悪口、かげ口」で 31.2%であった。次いで、「名誉き損、侮辱、暴言」が 19.0%、「不平等、不利益な扱い」が 18.6%となっている。

人権問題をどこで見聞きしたか (問 12-3) をみると、最も割合が高いものは「職場」で 30.8% であった。次いで、「地域社会」が 25.8%、「学校」が 15.4%となっている。

見聞きした人権侵害事象が自分自身に対するものだったか(問 12-4)をみると、「はい」が14.5%、「いいえ」が83.7%となっている。

自分自身に対しての人権侵害事象を、どのように対応したか(問 13-1)をみると、最も割合が高いものは「我慢した」で 50.0%であった。次いで、「抗議、反論した」が 21.9%、「相談した」が 15.6%となっている。

自分自身に対しての人権侵害事象が、最終的に解決されたか(問 13-2)をみると、「解決しなかった」(56.2%)が「解決した」(31.3%)を大きく上回っている。

自分自身に対してではない人権侵害事象を身近で見聞きした際に、どのように対応したか (問 14-1)をみると、最も割合が高いものは「何もしなかった」で 40.0%であった。次いで、「いけないことと分かってもらおうとした」が 18.4%、「いけないことと指摘した」が 17.8%となっている。

人権問題(事象)についてどうしたらよいと考えるか(問14-2)をみると、最も割合が高いものは「学校教育・社会教育を充実する」で53.0%であった。次いで、「行政が啓発に努める」が30.3%、「相談窓口を拡充する」が24.3%となっている。

## Ⅲ 調査結果

問1 あなたは、次のような考え方に対して、どのように思いますか。あなたの考え方に近い 番号に〇をつけてください。((1)~(11)それぞれについて、いずれか1つに〇)

	調 查 数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
(1) 家を購入したりマンションを借りたりするなど、住宅を選ぶときに同	540	110	169	160	89	12
和地区や同和地区と同じ小学校区は避けたい	100.0%	20.4%	31.3%	29.6%	16.5%	2.2%
(2) 同和問題は自然になくなるので、ことさら差別について言わないほ	540	197	162	109	57	15
うがいい	100.0%	36.5%	30.0%	20.2%	10.6%	2.8%
  (3) 男らしさ、女らしさを強要することはよくない	540	214	178	104	39	5
(3) <del>分</del> 500ck 文50cce强安 9 accida (40)	100.0%	39.6%	33.0%	19.3%	7.2%	0.9%
(4) 自分の住んでいる地域に、高齢者や障がい者などの福祉施設	540	15	35	179	305	6
は建設してほしくない	100.0%	2.8%	6.5%	33.1%	56.5%	1.1%
(5) 大人・教師による言葉の暴力や体罰は、子どもの人権を侵害し	540	263	168	80	20	9
ている	100.0%	48.7%	31.1%	14.8%	3.7%	1.7%
(6) 外国籍であるという理由で、賃貸住宅の入居を断ることは許さ	540	238	189	74	27	12
れない	100.0%	44.1%	35.0%	13.7%	5.0%	2.2%
(7) HIV感染者等が店や施設の利用、サービスの提供を拒否さ	540	254	178	69	23	16
れてはならない	100.0%	47.0%	33.0%	12.8%	4.3%	3.0%
(8) 犯罪被害者やその家族が、捜査や刑事裁判で精神的負担を	540	401	98	18	12	11
受けないよう保護するべき	100.0%	74.3%	18.1%	3.3%	2.2%	2.0%
(9) 家庭内暴力は、地域の問題なので関わらない方がいい	540	40	97	181	199	23
(3)	100.0%	7.4%	18.0%	33.5%	36.9%	4.3%
(10) インターネット・スマートフォンを用いた人権侵害は許されない	540	453	66	8	4	9
(10) 「ファーヤンドへヾー」フォンで用いた人能反音は許されない	100.0%	83.9%	12.2%	1.5%	0.7%	1.7%
(11) 人は生まれながらにして自由で平等である	540	372	85	48	29	6
(11) 人は土み11なリップにひて日田(十寺(める	100.0%	68.9%	15.7%	8.9%	5.4%	1.1%

各選択肢で、「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合(ただし、(1)・(2)・(4)・(9)は「あまりそう思わない」と「そう思わない」の割合)をみる。

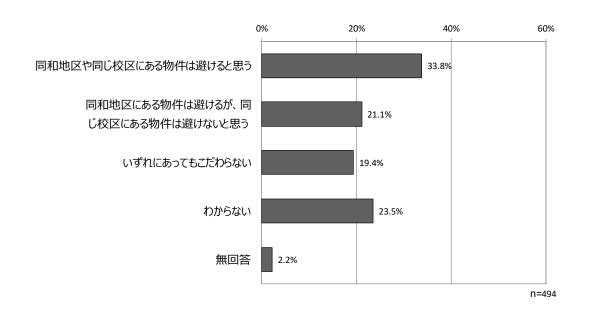
最も割合が高いものは「(10) インターネット・スマートフォンを用いた人権侵害は許されない」(96.1%)である。次いで、「(8) 犯罪被害者やその家族が、捜査や刑事裁判で精神的負担を受けないよう保護するべき」(92.4%)、「(4) 自分の住んでいる地域に、高齢者や障がい者などの福祉施設は建設してほしくない」(89.6%)となっている。

最も割合が低いものは、「(2) 同和問題は自然になくなるので、ことさら差別について言わないほうがいい」(30.8%)となっている。次いで、「(1) 家を購入したりマンションを借りたりするなど、住宅を選ぶときに同和地区や同和地区と同じ小学校区は避けたい」(46.1%)、「(9) 家庭内暴力は、地域の問題なので関わらない方がいい」(70.4%)となっている。

#### 【前回調査の結果】

問7 もし、あなたが、家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同 和地区や同和地区を含む校区にある物件は避けることがあると思いますか。 (Oは 1 つ)

設問文や形態が異なるため単純な比較はできないが、参考資料として調査結果を示す。

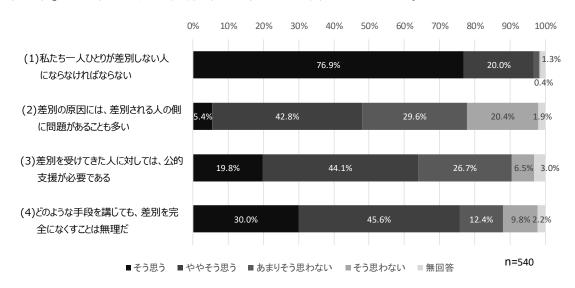


前回調査で最も割合が高い回答は、「同和地区や同じ校区にある物件は避けると思う」(33.8%) となっている。次いで「わからない」(23.5%)、「同和地区にある物件は避けるが、同じ校区 にある物件は避けないと思う」(21.1%)となっている。

### 問2 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。((1) ~(4) それぞれについて、いずれか1つにO)

	調査数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
(1) 私たち一人ひとりが差別しない人にならなければならない	540 100.0%	-		8 1.5%	2 0.4%	7 1.3%
(2) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い	540 100.0%	29 5.4%		160 29.6%	110 20.4%	10 1.9%
(3) 差別を受けてきた人に対しては、公的支援が必要である	540 100.0%	107 19.8%			35 6.5%	16 3.0%
(4) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ	540 100.0%	162 30.0%		67 12.4%	53 9.8%	12 2.2%

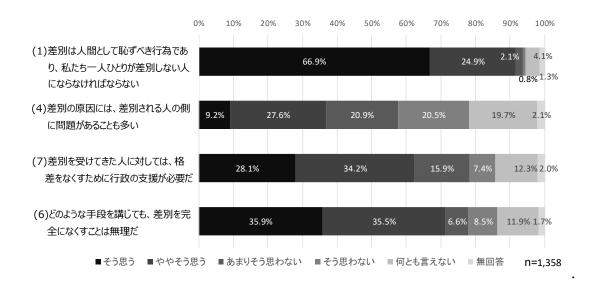
- 「(1) 私たち一人ひとりが差別しない人にならなければならない」については、「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人の割合(96.9%)が、「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した人の割合(1.9%)より高くなっている。
- 「(2) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い」については、「あまりそう思わない」または「そう思わない」と回答した人の割合(50.0%)が、「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人の割合(48.2%)より高くなっているものの、ほぼ同じ割合である。
- 「(3) 差別を受けてきた人に対しては、公的支援が必要である」については、「そう思う」 または「ややそう思う」と回答した人の割合(63.9%)が、「あまりそう思わない」または「そ う思わない」と回答した人の割合(33.2%)より高くなっている。
- 「(4) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ」については、「あまりそう思わない」または「そう思わない」(22.2%)と回答した人の割合より、「そう思う」「ややそう思う」と回答した人の割合(75.6%)の方が高くなっている。



#### 【大阪府調査の結果】

問2 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのようなお考えをお持ちですか(それぞれについて、いずれか1つにO)

設問文や形態が異なるため単純な比較はできないが、参考資料として調査結果を示す。ただし、大阪府調査では選択肢に「何とも言えない」がある点に留意する必要がある。また、大阪府調査の結果は、本調査の設問と類似しているもののみを抜粋してある。



大阪府調査と比較すると、「(4) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い」について「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合は、本調査(48.2%)が大阪府調査(36.8%)より、11.4ポイント上回っている。

また、「(6) どのような手段を講じても、差別を完全になくすのは無理だ」の割合について も、本調査(75.6%)は、大阪府調査(71.4%)より、4.2ポイント上回っている。

#### 【年齢別クロス集計】

#### なお、この表は資料編の表と同じものである。

(1) 私たち一人ひとり	が差別し	ない人に	ならなけ	ればなられ	よい
	3			_	

(1) M/CO /(UC)						
	調	そ	ゃ	あ	そ	無
	査	う	ゃ	ま	う	
	数	思	そ	ŋ	思	答
		う	う	₹	わ	
			思	う	な	
			う	思	い	
				わ		
				な		
				い		
合計	540	415	108	8	2	7
	100.0%	76.9%	20.0%	1.5%	0.4%	1.3%
16~19歳	20	12		1	-	1
	100.0%	60.0%	30.0%	5.0%	-	5.0%
20~29歳	45	31	13	-	1	-
	100.0%	68.9%	28.9%	-	2.2%	-
30~39歳	58	37		2	-	1
	100.0%	63.8%	31.0%	3.4%	-	1.7%
40~49歳	88	68		1	-	-
	100.0%	77.3%	21.6%	1.1%	-	-
50~59歳	83	62	17	2	1	1
	100.0%	74.7%	20.5%	2.4%	1.2%	1.2%
60~69歳	105	85		1	-	1
	100.0%	81.0%	17.1%	1.0%	-	1.0%
70歳以上	134	117	13	1	-	3
	100.0%	87.3%	9.7%	0.7%	-	2.2%
無回答	7	3	4	-	-	-
	100.0%	42.9%	57.1%	-	-	-

(2) ء	差別の原因には、	差別される人	、の側に問題があることも多	36
-------	----------	--------	---------------	----

	調	7	ゃ	あ	そ	無
	査	う	ゃ	ま	う	<u> </u>
	数	思	そ	ŋ	思	答
		う	う	7	ゎ	
			思	う	な	
			う	思	U	
				わ		
				な		
				い		
合計	540	29	231	160	110	10
	100.0%	5.4%	42.8%		20.4%	1.9%
16~19歳	20	2	8		3	-
	100.0%	10.0%	40.0%		15.0%	-
20~29歳	45	2		18	8	-
	100.0%	4.4%	37.8%	40.0%	17.8%	-
30~39歳	58	1	26		9	1
	100.0%	1.7%	44.8%	36.2%	15.5%	1.7%
40~49歳	88	3	35	28	20	2
	100.0%	3.4%	39.8%	31.8%	22.7%	2.3%
50~59歳	83	1		32	21	1
	100.0%	1.2%	33.7%	38.6%	25.3%	1.2%
60~69歳	105	7	48		22	1
	100.0%	6.7%	45.7%	25.7%	21.0%	1.0%
70歳以上	134	12	63			5
	100.0%	9.0%	47.0%	20.1%	20.1%	3.7%
無回答	7	1	6	-	-	-
	100.0%	14.3%	85.7%	-	-	-

#### (3) 差別を受けてきた人に対しては、公的支援が必要である

(3) 1233 (27)	調	7	ゃ	あ	7	無
	査	う	ゃ	ま	う	0
	数	思	そ	ŋ	思	答
		う	う	7	わ	
			思	う	な	
			う	思	い	
				わ		
				な		
				い		
合計	540	107	238	144	35	16
	100.0%	19.8%	44.1%	26.7%	6.5%	3.0%
16~19歳	20	2	10		-	1
	100.0%	10.0%	50.0%	35.0%	-	5.0%
20~29歳	45	6	17	20	2	-
	100.0%	13.3%	37.8%	44.4%	4.4%	-
30~39歳	58	7	31	14	4	2
	100.0%	12.1%	53.4%	24.1%	6.9%	3.4%
40~49歳	88	13	40	27	6	2
	100.0%	14.8%	45.5%	30.7%	6.8%	2.3%
50~59歳	83	9	37		8	-
***************************************	100.0%	10.8%	44.6%	34.9%	9.6%	-
60~69歳	105	24	53	20	6	2
	100.0%	22.9%	50.5%	19.0%	5.7%	1.9%
70歳以上	134	44	47	26	8	9
***************************************	100.0%	32.8%	35.1%	19.4%	6.0%	6.7%
無回答	7	2	3	1	1	-
	100.0%	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%	-

#### (4) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ

(4) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ									
	調	7	ゃ	あ	そ	無			
	査	う	ゃ	ま	う				
	数	思	そ	り	思	答			
		う	う	7	わ				
			思	う	な				
			う	思	い				
				ゎ					
				な					
				()					
合計	540	162	246	67	53	12			
	100.0%	30.0%	45.6%	12.4%	9.8%	2.2%			
16~19歳	20	6	9	3	1	1			
	100.0%	30.0%	45.0%	15.0%	5.0%	5.0%			
20~29歳	45	16	23	5	-	1			
	100.0%	35.6%	51.1%	11.1%	-	2.2%			
30~39歳	58	21	28	4	4	1			
	100.0%	36.2%	48.3%	6.9%	6.9%	1.7%			
40~49歳	88	33	37	10	7	1			
	100.0%	37.5%	42.0%	11.4%	8.0%	1.1%			
50~59歳	83	19	43	12	7	2			
	100.0%	22.9%	51.8%	14.5%	8.4%	2.4%			
60~69歳	105	26	55	14	8	2			
	100.0%	24.8%	52.4%	13.3%	7.6%	1.9%			
70歳以上	134	38	49	18	25	4			
	100.0%	28.4%	36.6%	13.4%	18.7%	3.0%			
無回答	7	3	2	1	1	-			
	100.0%	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	-			

- 「(1) 私たち一人ひとりが差別しない人にならなければならない」について「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合が最も高いものは 40 歳代 (98.9%) となっている。「あまりそう思わない」と「そう思わない」を足した割合が最も高いものは、10 歳代 (5.0%) である。
- 「(2) 差別の原因には、差別される人の側に問題があることも多い」について「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合が最も高いものは70歳以上(56.0%)となっている。「あまりそう思わない」と「そう思わない」を足した割合が最も高いものは、50歳代(63.9%)である。

- 「(3) 差別を受けてきた人に対しては、公的支援が必要である」について「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合が最も高いものは 60 歳代 (73.4%) となっている。「あまりそう思わない」と「そう思わない」を足した割合が最も高いものは、20 歳代 (48.8%) である。
- 「(4) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ」については、「そう思う」と「ややそう思う」を足した割合が最も高いものは20歳代(86.7%)となっている。「あまりそう思わない」と「そう思わない」を足した割合が最も高いものは、70歳以上(32.1%)である。

問3 あなたは、次の人権問題を知っていますか。知っている場合、どこから知ったのかそれ ぞれ(1)~(18)であてはまるものすべてにOをつけてください。知らない人権問題については記入しなくて(無記入で)結構です。

	調 查 数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学 校	職場での研修	行政の情報	そ の 他	無回答
(1) 女性の人権問題	540	33	27	348	88	82	65	50	19	86
	100.0%	6.1%	5.0%	64.4%	16.3%	15.2%	12.0%	9.3%	3.5%	15.9%
(2) 子どもの人権問題	540	31	27	354	89	81	34	48	19	91
	100.0%	5.7%	5.0%	65.6%	16.5%	15.0%	6.3%	8.9%	3.5%	16.9%
(3) 高齢者の人権問題	540	35	30	331	73	29	36	50	22	127
	100.0%	6.5%	5.6%	61.3%	13.5%	5.4%	6.7%	9.3%	4.1%	23.5%
(4) 障がい者の人権問題	540	40	38	346	86	79	56	53	19	86
	100.0%	7.4%	7.0%	64.1%	15.9%	14.6%	10.4%	9.8%	3.5%	15.9%
(5) 同和問題	540	78	64	180	55	176	54	48	39	103
	100.0%	14.4%	11.9%	33.3%	10.2%	32.6%	10.0%	8.9%	7.2%	19.1%
(6) 外国人の人権問題	540	16	24	329	78	39	33	37	26	131
	100.0%	3.0%	4.4%	60.9%	14.4%	7.2%	6.1%	6.9%	4.8%	24.3%
(7) H I V感染者やハンセン病回復者などの人権問題	540	15	15	334	67	62	25	27	21	117
	100.0%	2.8%	2.8%	61.9%	12.4%	11.5%	4.6%	5.0%	3.9%	21.7%
(8) こころの病に関する人権問題	540	28	39	272	78	40	47	38	30	144
	100.0%	5.2%	7.2%	50.4%	14.4%	7.4%	8.7%	7.0%	5.6%	26.7%
(9) 犯罪被害者の人権問題	540	12	17	347	75	16	13	26	19	135
	100.0%	2.2%	3.1%	64.3%	13.9%	3.0%	2.4%	4.8%	3.5%	25.0%
(10) ホームレスの人権問題	540	13	12	296	56	22	9	28	21	185
	100.0%	2.4%	2.2%	54.8%	10.4%	4.1%	1.7%	5.2%	3.9%	34.3%
(11) 性的マイノリティの人権問題	540	8	22	297	87	25	26	16	23	177
	100.0%	1.5%	4.1%	55.0%	16.1%	4.6%	4.8%	3.0%	4.3%	32.8%
(12) 職業や雇用をめぐる人権問題	540	17	28	304	89	46	73	36	20	128
	100.0%	3.1%	5.2%	56.3%	16.5%	8.5%	13.5%	6.7%	3.7%	23.7%
(13) セクシャルハラスメントやパワーハラスメント	540	26	37	359	100	35	103	26	16	84
	100.0%	4.8%	6.9%	66.5%	18.5%	6.5%	19.1%	4.8%	3.0%	15.6%
(14) インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題	540	15	23	341	118	36	23	17	18	124
	100.0%	2.8%	4.3%	63.1%	21.9%	6.7%	4.3%	3.1%	3.3%	23.0%
(15) 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別	540	11	13	302	64	10	9	18	23	180
	100.0%	2.0%	2.4%	55.9%	11.9%	1.9%	1.7%	3.3%	4.3%	33.3%
(16) 北朝鮮当局による人権侵害問題 (拉致問題)	540 100.0%	17 3.1%	13 2.4%	420 77.8%	88 16.3%	18 3.3%	1.5%	28 5.2%	13 2.4%	93 17.2%
(17) 東日本大震災に起因する偏見や差別	540 100.0%	11 2.0%	15 2.8%	414 76.7%	88 16.3%	12 2.2%	12	23 4.3%	19 3.5%	90
(18) ヘイトスピーチによる人権問題	540 100.0%	11 2.0%	12	347 64.3%	85 15.7%	14 2.6%	8	13 2.4%	24	143

人権問題をどこから知ったかについて、いずれの人権問題も「新聞・テレビ等」の割合が最 も高くなっている。

また、2番目に高いものは「インターネット」が多い中、「セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント」については、「職場での研修」(19.1%)となっている。同様に、「同和問題」は「学校」(32.6%)が2番目に高く、3番目に高いものは「家族・親せき」(14.4%)となっている。

無回答が最も多いのは、「ホームレスの人権問題」(34.3%)で、次いで「刑を終えて出所した人に対する偏見や差別」(33.3%)、「性的マイノリティの人権問題」(32.8%)となっている。

【問3(5) 同和問題 年齢別クロス集計】

	調 查 数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540	78	64	180	55	176	54		39	103
	100.0%	14.4%	11.9%	33.3%	10.2%	32.6%	10.0%	8.9%	7.2%	19.1%
16~19歳	20	2	- 1	1	3	11	-	-	1	4
,	100.0%	10.0%	-	5.0%	15.0%	55.0%	-	-	5.0%	20.0%
20~29歳	45	8	ž.	8	9	18	1	-	1	11
	100.0%	17.8%	-	17.8%	20.0%	40.0%	2.2%	2.2%	2.2%	24.4%
30~39歳	58	11	4	15	11	31	7	2	1	14
	100.0%	19.0%	6.9%	25.9%	19.0%	53.4%	12.1%	3.4%	1.7%	24.1%
40~49歳	88	7	11	24	10	39	11	3	3	14
	100.0%	8.0%	12.5%	27.3%	11.4%	44.3%	12.5%	3.4%	3.4%	15.9%
50~59歳	83	17	8	32	11	35	10	5	5	11
	100.0%	20.5%	9.6%	38.6%	13.3%	42.2%	12.0%	6.0%	6.0%	13.3%
60~69歳	105	16	19	41	7		15	15	10	13
	100.0%	15.2%	18.1%	39.0%	6.7%	29.5%	14.3%	14.3%	9.5%	12.4%
70歳以上	134	17	22	58	4	10	10		16	33
	100.0%	12.7%	16.4%	43.3%	3.0%	7.5%	7.5%	16.4%	11.9%	24.6%
無回答	7 -		-	1	-	1	-	-	2	3
	100.0%			14.3%	-	14.3%	-	-	28.6%	42.9%

「(5) 同和問題」について、割合の高い項目は、いずれの年代についても、「学校」や「新聞・テレビ等」である。10歳代(15.0%)・20歳代(20.0%)は「インターネット」が2番目に高い情報源となっている。また、50歳代では「家族・親せき」(20.5%)の割合が高くなっている。「行政の情報」の割合が高いものは、70歳以上(16.4%)である。

#### 【前回調査の結果】

問 5-1 「同和問題や部落問題を初めて知ったのはどういうことからですか。(Oは 1 つ)」

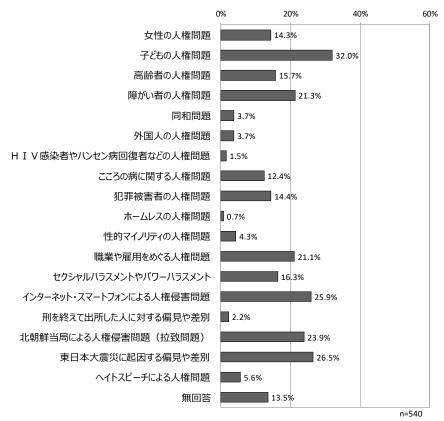
本設問の(5)に類似する参考資料として調査結果を示す。ただし、前回調査では実数が記載されていないため、割合のみの表示となる。また、前回調査の選択肢に「インターネット」が無い等、本調査とは選択肢が異なっている点にも留意する必要がある。

	調	た父	近	た学	職	た学	で講	誌 府	で聞テ	が近	7	お	無
	査	母	所	校	場	校	聞 演	で県	知、レ	あく	の	ぼ	
	数	ゃ	の	の	の	の	い会	読 `	っ雑じ	っに	他	え	答
		家	人	友	人	授	た、	ん市	た誌、	たっ		τ	
		族	か	達	か	業	研	だ町	、映	同		い	
		か	6	か	6	で	修	村	書画	和		な	
		6	聞	6	聞	教	会	の	籍、	地		い	
		聞	()	聞	い	ゎ	な	広	な新	区			
		い	た	い	た	っ	ど	報	ど	_			
合計	474			***************************************								30000000000000000000000000000000000000	000000000000000000000000000000000000000
	100.0%	24.5%	2.5%	4.6%	3.6%	34.8%	1.7%	1.1%	9.7%	7.0%	1.5%	8.2%	0.8%
16~19歳	17												
	100.0%					94.1%			5.9%				
20~29歳	44												
	100.0%	20.5%		2.3%		68.2%			2.3%	2.3%		2.3%	2.3%
30~39歳	73												
	100.0%	13.7%		4.1%	1.4%	68.5%	1.4%		4.1%		2.7%	4.1%	
40~49歳	73												
	100.0%	12.3%	1.4%	1.4%	***************************************	63.0%	1.4%		4.1%	4.1%		12.3%	***************************************
50~59歳	83												
	100.0%	·····	3.6%	7.2%	7.2%	19.3%	2.4%	2.4%	12.0%	12.0%	2.4%	7.2%	
60~69歳	104												
7045131	100.0%		2.9%	7.7%	6.7%	4.8%	2.9%		14.4%	10.6%	1.0%	8.7%	1.0%
70歳以上	80												
	100.0%	33.8%	6.3%	3.8%	3.8%	2.5%	1.3%	3.8%	16.3%	10.0%	2.5%	13.8%	2.5%

前回調査で最も割合が高いものは「学校の授業で教わった」(34.8%)であり、次いで「父母や家族から聞いた」(24.5%)となっている。

問4 問3の項目(1)~(18)のうち、あなたが急いで対応すべきものはどれだと思いますか。 (該当するものの番号を3つまで記入)

調査数	540	100.0%
女性の人権問題	77	14.3%
子どもの人権問題	173	32.0%
高齢者の人権問題	85	15.7%
障がい者の人権問題	115	21.3%
同和問題	20	3.7%
外国人の人権問題	20	3.7%
H I V感染者やハンセン病回復者などの人権問題	8	1.5%
こころの病に関する人権問題	67	12.4%
犯罪被害者の人権問題	78	14.4%
ホームレスの人権問題	4	0.7%
性的マイノリティの人権問題	23	4.3%
職業や雇用をめぐる人権問題	114	21.1%
セクシャルハラスメントやパワーハラスメント	88	16.3%
インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題	140	25.9%
刑を終えて出所した人に対する偏見や差別	12	2.2%
北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)	129	23.9%
東日本大震災に起因する偏見や差別	143	26.5%
ヘイトスピーチによる人権問題	30	5.6%
無回答	73	13.5%

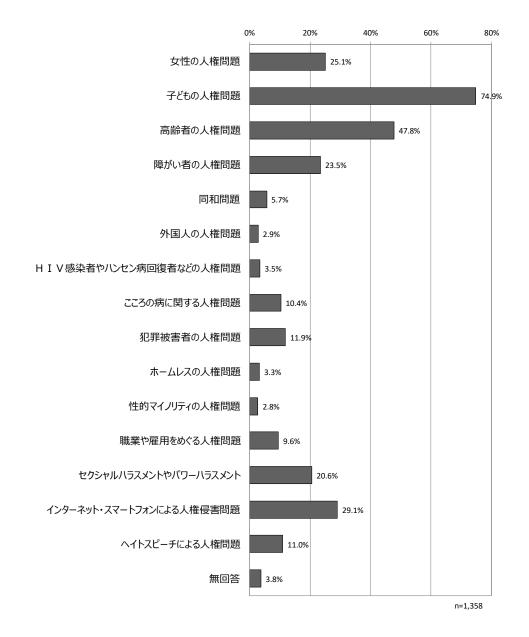


最も割合が高いものは「子どもの人権問題」(32.0%)であった。次いで、「東日本大震災に起因する偏見や差別」(26.5%)、「インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題」(25.9%)となっている。最も割合が低いものは「ホームレスの人権問題」(0.7%)であった。次いで、「HIV 感染者やハンセン病回復者などの人権問題」(1.5%)、「刑を終えて出所した人に対する偏見や差別」(2.2%)となっている。

#### 【大阪府調査の結果】

問 3-1 これらの人権問題のうち、あなたが急いで対応すべきものはどれだと思いますか(該当するものの番号を3つまで記入)

ただし、大阪府調査では「刑を終えて出所した人に対する偏見や差別」、「北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)」、「東日本大震災に起因する偏見や差別」の選択肢が無い点に留意する必要がある。

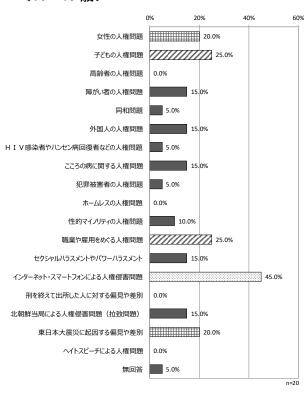


最も割合が高いものは、本調査と同じく「子どもの人権問題」 (74.9%) である。次いで、「高齢者の人権問題」 (47.8%) 、「インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題」 (29.1%) となっている。最も割合が低いものは「性的マイノリティの人権問題」 (2.8%) である。次いで、「外国人の人権問題」 (2.9%) 、「ホームレスの人権問題」 (3.3%) となっている。

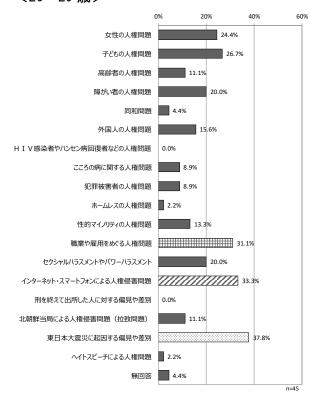
#### 【年齢別クロス集計】

各世代回答者数に対する割合が最も高いものは 、2番目に高いものは 3.3 番目に高いものは 、3番目に高いものは いものは で表す。

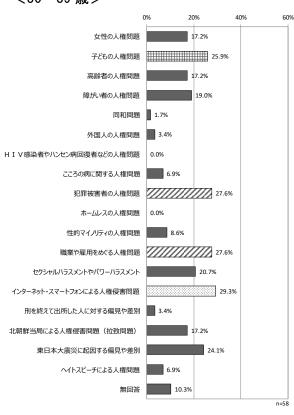
#### <16~19歳>



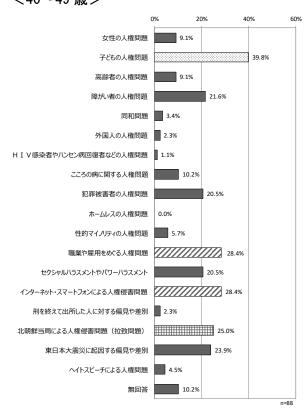
#### <20~29歳>



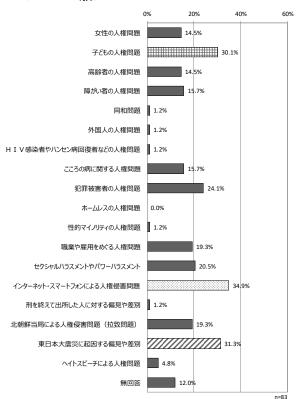
#### <30~39歳>



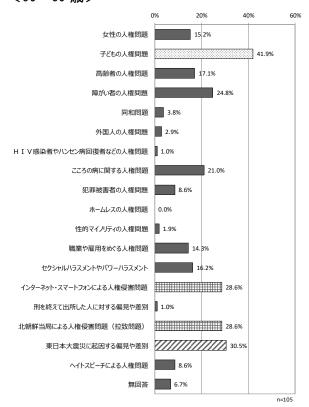
#### <40~49 歳>



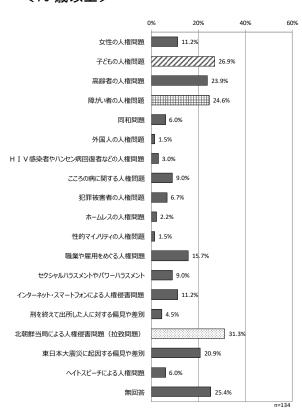
#### <50~59歳>



#### <60~69歳>



#### <70 歳以上>



年齢別に割合が高いものをみると、10歳代は「インターネット・スマートフォンによる人権 侵害問題」(45.0%)が最も高く、次いで、「子どもの人権問題」、「職業や雇用をめぐる人権 問題」(25.0%)が同率で並んでいる。 20 歳代では「東日本大震災に起因する偏見や差別」 (37.8%) が最も高く、次いで「インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題」 (33.3%) 、「職業や雇用をめぐる差別問題」 (31.1%) となっている。

30 歳代では、「インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題」 (29.3%) が最も高く、次いで、「犯罪被害者の人権問題」と「職業や雇用をめぐる人権問題」 (27.6%) が同率で並んでいる。

40 歳代では、「子どもの人権問題」 (39.8%) が最も高く、次いで、「職業や雇用をめぐる 人権問題」、「インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題」 (28.4%) が同率で並ん でいる。

50 歳代では、「インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題」(34.9%)が最も高く、次いで、「東日本大震災に起因する偏見や差別」(31.3%)、「子どもの人権問題」(30.1%)となっている。

60 歳代では、「子どもの人権問題」 (41.9%) が最も高く、次いで、「東日本大震災に起因する偏見や差別」 (30.5%)、「インターネット・スマートフォンによる人権侵害」、「北朝鮮当局による人権侵害問題 (拉致問題)」 (28.6%) が同率で並んでいる。

70 歳以上では、「北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)」(31.3%)が最も高く、次いで、「子どもの人権問題」(26.9%)、「障がい者の人権問題」(24.6%)となっている。

問5 あなたは、人権問題の解決に向けた本市の施策を知っていますか?また、見て、あるいは利用・参加して役に立ちましたか? ((1)~(10)それぞれについて、いずれか1つに〇)

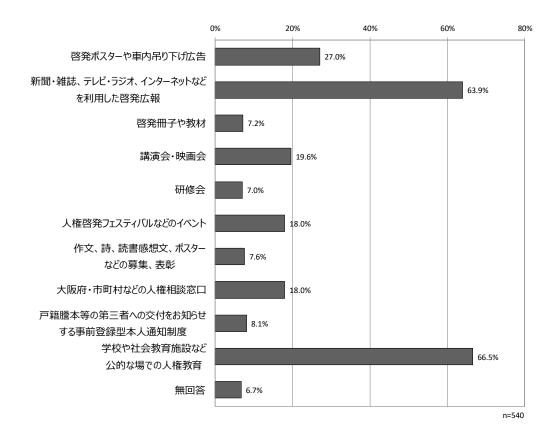
	調 查 数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役 に立った	役に立たなかった	無回答
(1) 人権を考える市民のつどい	540 100.0%		178 33.0%	8 1.5%		25 4.6%
(2) フェスタにんげんばんざい	540	380	116	11	-	33
	100.0%	70.4%	21.5%	2.0%	-	6.1%
(3) 平和を考える市民のつどい	540	344	153	6	1	36
	100.0%	63.7%	28.3%	1.1%	0.2%	6.7%
(4) 人権連続学習講座(ヒューマンライツアクト)	540	430	67	5	-	38
	100.0%	79.6%	12.4%	0.9%	-	7.0%
(5) 人権啓発標語の募集(小学5年~中学生)	540	359	109	23	6	43
	100.0%	66.5%	20.2%	4.3%	1.1%	8.0%
(6) 人権いろいろ相談、人権擁護委員による相談	540	323	183	2	2	30
	100.0%	59.8%	33.9%	0.4%	0.4%	5.6%
(7) 女性のための相談(男女共同参画推進センター)	540	296	197	13	-	34
	100.0%	54.8%	36.5%	2.4%	-	6.3%
(8) 大阪狭山市登録型本人通知制度	540	370	126	11		33
(住民票・戸籍等の不正取得防止)	100.0%	68.5%	23.3%	2.0%		6.1%
(9) 男女共同参画推進センター(きらっとぴあ)の運営(※市役所南館に設置)	540 100.0%	-	116 21.5%	16	1 0.2%	33 6.1%
(10) 男女共同参画啓発冊子(のっと・おんりー)の発	540	444	54	10		32
行	100.0%	82.2%	10.0%	1.9%		5.9%

これらの施策のうち、「役に立った」と「知っているが利用・参加したことはない」の回答を足した割合が最も高いものは、「(7) 女性のための相談」(38.9%)となっている。次いで、「(1) 人権を考える市民のつどい」(34.5%)、「(6) 人権いろいろ相談、人権擁護委員による相談」(34.3%)となっている。

割合が最も低いものは、「(10) 男女共同参画啓発冊子 (のっと・おんりー) の発行」(11.9%) である。次いで、「(4) 人権連続学習講座 (ヒューマンライツアクト)」 (13.3%)、「(2) フェスタにんげんばんざい」 (23.5%) となっている。

問6 あなたは、人権問題の解決に向けて、どのような手法で啓発活動を実施すれば、効果があると思いますか? (該当するものの番号を3つまで〇)

調査数	540	100.0%
B発ポスターや車内吊り下げ広告	146	27.0%
新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報	345	63.9%
啓発冊子や教材	39	7.2%
講演会·映画会	106	19.6%
研修会	38	7.0%
人権啓発フェスティバルなどのイベント	97	18.0%
作文、詩、読書感想文、ポスターなどの募集、表彰	41	7.6%
大阪府・市町村などの人権相談窓口	97	18.0%
戸籍謄本等の第三者への交付をお知らせする事前登録型本人通知制度	44	8.1%
学校や社会教育施設など公的な場での人権教育	359	66.5%
無回答	36	6.7%



最も割合が高いものは「学校や社会教育施設など公的な場での人権教育」(66.5%)である。 次いで「新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報」(63.9%)、 「啓発ポスターや車内吊り下げ広告」(27.0%)となっている。

最も割合が低いものは、「研修会」(7.0%)である。次いで、「啓発冊子や教材」(7.2%)、「作文、詩、読書感想文、ポスターなどの表彰、募集」(7.6%)となっている。

問7 次のような人権に関する法律や本市の条例・計画を知っていますか? ((1)~(8)それぞれについて、いずれか1つにO)

	調査数	知っている	知らない	聞いたことはある	無回答
(1) 大阪狭山市「人権擁護都市宣言」に関する決議(平成5年12月)	540 100.0%	67 12.4%	330 61.1%	116 21.5%	27 5.0%
(2) 大阪狭山市「核兵器廃絶・平和都市宣言」に関する決議(昭和60年7月)	540	79	335	99	27
	100.0%	14.6%	62.0%	18.3%	5.0%
  (3)大阪狭山市人権文化をはぐくむまちづくり条例(平成13年6月)	540	53	362	90	35
(e) / (i/s)(iii) / iii) / iii)	100.0%	9.8%	67.0%	16.7%	6.5%
  (4) 大阪狭山市男女共同参画推進条例(平成19年4月)	540	67	343	95	35
(1) 7 (1) 20 (1)	100.0%	12.4%	63.5%	17.6%	6.5%
  (5)  男女共同参画社会基本法(平成11年)	540	88	341	73	38
(4) 2327 (132   122   122   123   124	100.0%	16.3%	63.1%	13.5%	7.0%
(6) 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成28年)(※障害	540	68	369	72	31
者差別解消法)	100.0%	12.6%	68.3%	13.3%	5.7%
(7) 部落差別の解消の推進に関する法律(平成28年)(※部落差別解消	540	62	383	65	30
法)	100.0%	11.5%	70.9%	12.0%	5.6%
(8) 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に	540	53	392	64	31
関する法律(平成28年)(※ヘイトスピーチ解消法)	100.0%	9.8%	72.6%	11.9%	5.7%

「知らない」の割合が最も高いものは、「(8)本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律(ヘイトスピーチ解消法)」(72.6%)である。次いで、「(7)部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消法)」(70.9%)、「(6)障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」(68.3%)となっている。

「知っている」の割合が最も高いものは、「(5) 男女共同参画社会基本法」(16.3%)である。次いで、「(2) 大阪狭山市『核兵器廃絶・平和都市宣言』に関する決議」(14.6%)、「(6) 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)」(12.6%)となっている。

#### 問7 (知っている) と問3 (人権問題の認知度) のクロス集計

	調	家	友	新	1	学	職	行	7	無
	査	族	人	聞	ン	校	場	政	の	
	数	•	•	•	タ		で	の	他	答
		親	知	テ	ı		の	情		
		ŧ	人	レ	ネ		研	報		
		ŧ		Ľ	ッ		修			
				等	١					
(1)女性の人権問題	68	7	7	45	16	14	15	11	4	
	100.0%	10.3%	10.3%	66.2%	23.5%	20.6%	22.1%	16.2%	5.9%	7.4
(2)子どもの人権問題	68	8	7	47	14	14	12	13	3	
	100.0%	11.8%	10.3%	69.1%	20.6%	20.6%	17.6%	19.1%	4.4%	5.
(3)高齢者の人権問題	68	7	6		11	8		13	4	
	100.0%	10.3%	8.8%	63.2%	16.2%	11.8%	19.1%	19.1%	5.9%	13.
(4)障がい者の人権問題	68	11	9	48	13	15		12	4	
(5)同和眼睛	100.0%	16.2%	13.2%	70.6%	19.1%	22.1%	26.5%	17.6%	5.9%	8.
(5)同和問題	68	11	12	30 44.1%	10	34	11	11	12.20	8.
(6)外国人の人権問題	100.0%	16.2% 5	17.6% 7		14.7% 12	50.0% 10	16.2% 9	16.2% 10	13.2%	8.
の外国人の人権问起	100.0%	7.4%	10.3%		17.6%	14.7%	13.2%	14.7%	7.4%	13.
(7)HIV感染者やハンセン病回復者などの人権問題	68	7.476	10.5%	45	17.6%	14.7%	15.2%	7	7.4%	13.
7月11 7 恋来自じ クログ 四段自体との 八種同窓	100.0%	5.9%	5.9%	66.2%	16.2%	20.6%	14.7%	10.3%	7.4%	10.
(8)こころの病に関する人権問題	68	5.576	3.5%	34	13	9	13	10.370	7.470	10.
(o)CC 3-3/FICIAL DO VIEIDAG	100.0%	8.8%	16.2%	50.0%	19.1%	13.2%	19.1%	14.7%	10.3%	11.
(9)犯罪被害者の人権問題	68	3	4	50	12	3	5	7	5	
•	100.0%	4.4%	5.9%	73.5%	17.6%	4.4%	7.4%	10.3%	7.4%	10.
(10)ホームレスの人権問題	68	3	4	48	9	5	5	4	5	
•	100.0%	4.4%	5.9%	70.6%	13.2%	7.4%	7.4%	5.9%	7.4%	14.
(11)性的マイノリティの人権問題	68	3	7	45	18	6	9	4	5	
	100.0%	4.4%	10.3%	66.2%	26.5%	8.8%	13.2%	5.9%	7.4%	14.
(12)職業や雇用をめぐる人権問題	68	6	7	42	17	15		9	5	
	100.0%	8.8%	10.3%	61.8%	25.0%	22.1%	26.5%	13.2%	7.4%	7.
(13)セクシャルハラスメントやパワーハラスメント	68	6	7		18	11		6	4	
	100.0%	8.8%	10.3%	58.8%	26.5%	16.2%	36.8%	8.8%	5.9%	7.
(14)インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題	68	3	3	49	19	9	9	4	3	
	100.0%	4.4%	4.4%	72.1%	27.9%	13.2%	13.2%	5.9%	4.4%	11.
(15)刑を終えて出所した人に対する偏見や差別	68	3	4	49	13	4	3	3	4	
(46) 小切り 15 1 15 日本 18 15 (15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 1	100.0%	4.4%	5.9%	72.1%	19.1%	5.9%	4.4%	4.4%	5.9%	16.
16)北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)	68	5	4		14	5 004	3	6	5	4.5
(17)東日本大震災に起因する偏見や差別	100.0%	7.4%	5.9%	80.9%	20.6% 15	5.9%	4.4% 6	8.8%	7.4%	13.
	1	_		59 96 99/	15 22.1%	6		-	- 1	8.
18)ヘイトスピーチによる人権問題	100.0%	4.4% 3	4.4%	86.8% 52	22.1% 16	8.8%	8.8% 2	7.4%	8.8%	8.
107、1170~716437/11回返	100.0%	4.4%	4.4%	76.5%	23.5%	2.9%	2.9%	5.9%	7.4%	16.
	100.0%	4.4%	4.4%	/6.5%	23.5%	2.9%	2.9%	5.9%	7.4%	16.

問7-7【1.知っている】部落差別の解消の	推進に関	する法律	律(平成	28年)(	※部落差	別解消	法)			
	調本	家	友	新	1	学	職	行	₹	無
	査 数	族	٨.	聞	ンタ	校	場 で	政の	の他	回答
	923	親	知	テ	1		o o	情	16	
		ŧ	人	V	ネ		研	報		
		ŧ		Ľ	ッ		修			
				等	١					
(1)女性の人権問題	62	7	5	41	10	13	15	8	3	7
(2) 7 15 to 1 45 RR R	100.0%	11.3%	8.1%	66.1%	16.1%	21.0%	24.2%	12.9%	4.8%	11.3%
(2)子どもの人権問題	62 100.0%	6 9.7%	4.8%	42 67.7%	12.9%	9 14.5%	10 16.1%	9 14.5%	4.8%	11.3%
(3)高齢者の人権問題	62	9.7%	4.0%	37	12.9%	14.5%	10.1%	14.5%	4.0%	11.5%
	100.0%	8.1%	9.7%	59.7%	9.7%	8.1%	17.7%	16.1%	4.8%	21.0%
(4)障がい者の人権問題	62	10	6	41	8	10	14	9	2	9
	100.0%	16.1%	9.7%	66.1%	12.9%	16.1%	22.6%	14.5%	3.2%	14.5%
(5)同和問題	62	10	12		7	29	10	10	11	5
(6)外国人の人権問題	100.0%	16.1% 5	19.4% 6	40.3%	11.3%	46.8%	16.1% 8	16.1%	17.7% 4	8.1%
(0)外国人の人権问起	62 100.0%	8.1%	9.7%	43 69.4%	7 11.3%	9 14.5%	8 12.9%	12 19.4%	6.5%	12.9%
(7) H I V 感染者やハンセン病回復者などの人権問題	62	5.170	3.770	43	6	11	8	5	3	7
,	100.0%	8.1%	4.8%	69.4%	9.7%	17.7%	12.9%	8.1%	4.8%	11.3%
(8)こころの病に関する人権問題	62	6	5	31	5	7	11	7	5	12
	100.0%	9.7%	8.1%	50.0%	8.1%	11.3%	17.7%	11.3%	8.1%	19.4%
(9)犯罪被害者の人権問題	62	3	3	46	6	1	5	7	3	8
(10)ホームレスの人権問題	100.0% 62	4.8%	4.8%	74.2% 44	9.7%	1.6%	8.1%	11.3%	4.8%	12.9% 12
(10)パームレスのスペードの反応	100.0%	4.8%	6.5%	71.0%	6.5%	4.8%	8.1%	8.1%	4.8%	19.4%
(11)性的マイノリティの人権問題	62	3	5.576	41	9	5	10	4	2	11
,	100.0%	4.8%	8.1%	66.1%	14.5%	8.1%	16.1%	6.5%	3.2%	17.7%
(12)職業や雇用をめぐる人権問題	62	4	6	34	10	12	16	7	4	9
(13)セクシャルハラスメントやパワーハラスメント	100.0%	6.5%	9.7%	54.8%	16.1%	19.4%	25.8%	11.3%	6.5%	14.5%
(13)ゼクシヤルハラスメントヤッハソーハラスメント	62 100.0%	6 9.7%	5 8.1%	35 56.5%	9 14.5%	8 12.9%	24 38.7%	5 8.1%	4 6.5%	11.3%
(14)インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題	100.0%	9.7%	8.1%	56.5% 44	14.5%	12.9%	38.7%	8.1%	3	11.3%
(11)100 TOT ALL TOTOLEGE ON TELEGIBLES	100.0%	6.5%	4.8%	71.0%	19.4%	12.9%	12.9%	6.5%	4.8%	14.5%
(15)刑を終えて出所した人に対する偏見や差別	62	5	4	42	8	3	3	3	3	11
	100.0%	8.1%	6.5%	67.7%	12.9%	4.8%	4.8%	4.8%	4.8%	17.7%
(16)北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)	62	5	3	53	8	3	3	9	4	6
/4 7) ホロナー・赤巛にお口せて信目が美叫	100.0%	8.1%	4.8%	85.5%	12.9%	4.8%	4.8%	14.5%	6.5%	9.7%
(17)東日本大震災に起因する偏見や差別	62 100.0%	4.8%	4.8%	55 88.7%	9 14.5%	6 9.7%	4 6.5%	6 9.7%	6.5%	9.7%
(18)ヘイトスピーチによる人権問題	100.0%	4.8%	4.8%	88.7% 48	14.5%	9.7%	6.5%	9.7%	0.5%	9.7% 7
() / ICO W/ VIEIT/AC	100.0%	6.5%	6.5%		19.4%	4.8%	4.8%	6.5%	6.5%	11.3%

問7-8 【1.知っている】本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律(平成28

年)(※ヘイトスピーチ解消法)										
	調	家	友	新	1	学	職	行	7	無
	査	族	人	聞	ン	校	場	政	の	
	数	.			タ		で	の	他	答
		親	知	テ	- 1		の	情		
		ŧ	人	レ	ネ		研	報		
		ŧ		ビ	ッ		修			
				等	١- ١					
(1)女性の人権問題	53	7.50	7.50	34	9	12.20/	8	7.50	1 00/	8 45 40/
(2)子どもの人権問題	100.0%	7.5%	7.5% 3	64.2%	17.0%	13.2%	15.1%	7.5%	1.9%	15.1%
(2) ] 乙〇〇八惟问起	100.0%	7.5%	5.7%	37 69.8%	13.2%	11.3%	9.4%	9.4%	1.9%	15.1%
(3)高齢者の人権問題	53	7.576	3.7/6	35	13.270	3	3.478	5.470	1.5/6	13.178
	100.0%	7.5%	7.5%	66.0%	9.4%	5.7%	7.5%	9.4%	1.9%	20.8%
(4)障がい者の人権問題	53	7	4	36	7	8	7	5	2	8
( ),	100.0%	13.2%	7.5%	67.9%	13.2%	15.1%	13.2%	9.4%	3.8%	15.1%
(5)同和問題	53	10	10	22	5	27	7	7	6	4
	100.0%	18.9%	18.9%	41.5%	9.4%	50.9%	13.2%	13.2%	11.3%	7.5%
(6)外国人の人権問題	53	5	4	37	6	6	3	6	3	8
	100.0%	9.4%	7.5%	69.8%	11.3%	11.3%	5.7%	11.3%	5.7%	15.1%
(7)HIV感染者やハンセン病回復者などの人権問題	53	4	2	35	5	9	7	3	2	7
	100.0%	7.5%	3.8%	66.0%	9.4%	17.0%	13.2%	5.7%	3.8%	13.2%
(8)こころの病に関する人権問題	53	5	3	30	6	4	8	3	4	11
(a) VD IIII Lich ty a 1 I/C BB III	100.0%	9.4%	5.7%	56.6%	11.3%	7.5%	15.1%	5.7%	7.5%	20.8%
(9)犯罪被害者の人権問題	53	3	2	41	6	-	2	2	2	10
(10) L (1 = 6 L M 999)	100.0%	5.7%	3.8%	77.4%	11.3%	-	3.8%	3.8%	3.8%	18.9%
(10)ホームレスの人権問題	53	3	3	38	4	1	1	3	2	11
(11)性的マイノリティの人権問題	100.0%	5.7%	5.7%	71.7%	7.5%	1.9%	1.9%	5.7%	3.8%	20.8%
(11)注的マイフリティの人権同選	53 100.0%	5.7%	5.7%	39 73.6%	12 22.6%	3.8%	7.5%	3.8%	3.8%	10 18.9%
(12)職業や雇用をめぐる人権問題	53	3.7%	5.7%	75.6%	22.0%	3.6%	7.5%	5.6%	3.6%	10.9%
(12)成来で作用でめて3人作问起	100.0%	7.5%	9.4%	58.5%	20.8%	18.9%	18.9%	11.3%	3.8%	15.1%
(13)セクシャルハラスメントやパワーハラスメント	53	7.5%	3.478	29	11	10.5/6	18.378	3	3.6%	13.1/6
(13)(2)3(1)(13)(3)(3)(17)(3)(17)(3)(3)(17)	100.0%	9.4%	7.5%	54.7%	20.8%	7.5%	35.8%	5.7%	3.8%	9.4%
(14)インターネット・スマートフォンによる人権侵害問題	53	3.478	2	40	11	3	4	270	1	10
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	100.0%	5.7%	3.8%	75.5%	20.8%	5.7%	7.5%	3.8%	1.9%	18.9%
(15)刑を終えて出所した人に対する偏見や差別	53	4	4	37	8	1	2	2	2	10
. ,	100.0%	7.5%	7.5%	69.8%	15.1%	1.9%	3.8%	3.8%	3.8%	18.9%
(16)北朝鮮当局による人権侵害問題 (拉致問題)	53	4	3	45	8	1	1	4	4	6
	100.0%	7.5%	5.7%	84.9%	15.1%	1.9%	1.9%	7.5%	7.5%	11.3%
(17)東日本大震災に起因する偏見や差別	53	3	2	45	10	2	2	3	2	6
	100.0%	5.7%	3.8%	84.9%	18.9%	3.8%	3.8%	5.7%	3.8%	11.3%
(18)ヘイトスピーチによる人権問題	53	4	3	42	12	1	2	3	2	5
	100.0%	7.5%	5.7%	79.2%	22.6%	1.9%	3.8%	5.7%	3.8%	9.4%

問7において認知度が低かった「障害者差別解消法」「部落差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」を知っている人は、どのような情報源から入手しているのかという観点からクロス集計を行った。

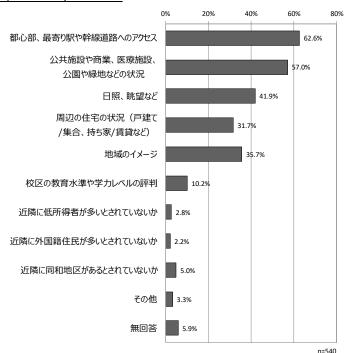
障害者差別基本法を知っている人について、「障がい者の人権問題」を知った情報源は「新聞・テレビ等」(70.6%)が最も高く、次いで「職場での研修」(26.6%)となっている。

部落差別解消法を知っている人について、「同和問題」を知った情報源は、「学校」(46.8%) が最も高く、次いで「新聞・テレビ等」(40.3%)となっている。

ヘイトスピーチ解消法を知っている人について、「ヘイトスピーチによる人権侵害」を知った情報源は、「新聞・テレビ等」 (79.2%) が最も高く、次いで「インターネット」 (22.6%) となっている。

#### 問8 あなたが家を買ったり借りたりする際に重視する(した)条件は何ですか。(該当する ものの番号を3つまでO)

調査数	540	100.0%
都心部、最寄り駅や幹線道路へのアクセス	338	62.6%
公共施設や商業、医療施設、公園や緑地などの状況	308	57.0%
日照、眺望など	226	41.9%
周辺の住宅の状況(戸建て/集合、持ち家/賃貸など)	171	31.7%
地域のイメージ	193	35.7%
校区の教育水準や学力レベルの評判	55	10.2%
近隣に低所得者が多いとされていないか	15	2.8%
近隣に外国籍住民が多いとされていないか	12	2.2%
近隣に同和地区があるとされていないか	27	5.0%
その他	18	3.3%
無回答	32	5.9%



最も割合が高いものは、「都心部、最寄り駅や幹線道路へのアクセス」(62.6%)であり、次いで「公共施設や商業、医療施設、公園や緑地などの状況」(57.0%)、「日照、眺望など」(41.9%)となっている。最も割合が低いものは「近隣に外国籍住民が多いとされていないか」(2.2%)であり、次いで「近隣に低所得者が多いとされていないか」(2.8%)、「近隣に同和地区があるとされていないか」(5.0%)となっている。「その他」には価格(4件)や住み慣れた場所(4件)などの回答があった。

また、大阪府調査においては、最も割合が高いものは「都心部、最寄り駅や幹線道路へのアクセス」(75.3%)となっており、次いで「公共施設や商業、医療施設、公園や緑地などの状況」(68.1%)、「日照、眺望など」(61.0%)となっている。最も割合が低いものは「近隣に低所得者が多いと言われていないか」(6.1%)となっている。次いで、「近隣に外国籍住民が多いと言われていないか」(6.7%)、「近隣に同和地区があるとされていないか」(13.4%)となっている。ただし、大阪府調査では「〇はいくつでも」となっている点に留意する必要がある。

#### 【性別・年齢別クロス集計】

資料編に記載されている性別・年齢別クロス集計を、選択肢ごとにまとめ直した。

- ※年齢により回答者数 (n) が異なるため、実数でみるか割合でみるかには留意する必要がある。
- ※実回答数に下線が引かれているものと、各世代回答者数に対する割合が白抜きとなっているものは、 最も高い割合であることを示す。

都心部、最寄り駅や幹線道路へのアクセス							
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合					
合計(n=540)	338	62.6%					
男性(n=221)	140	63.3%					
女性(n=303)	<u>193</u>	63.7%					
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる (n=6)	4	66.7%					
無回答(n=10)	1	10.0%					
16~19歳(n=20)	15	75.0%					
20~29歳(n=45)	35	77.8%					
30~39歳(n=58)	34	58.6%					
40~49歳(n=88)	50	56.8%					
50~59歳(n=83)	60	72.3%					
60~69歳(n=105)	66	62.9%					
70歳以上(n=134)	<u>77</u>	57.5%					
無回答(n=7)	1	14.3%					

公共施設や商業、医療施設、公園や緑地など の状況						
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合				
合計(n=540)	308	57.0%				
男性(n=221)	120	54.3%				
女性(n=303)	<u>179</u>	59.1%				
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	3	50.0%				
無回答(n=10)	6	60.0%				
16~19歳(n=20)	11	55.0%				
20~29歳(n=45)	27	60.0%				
30~39歳(n=58)	25	43.1%				
40~49歳(n=88)	34	38.6%				
50~59歳(n=83)	53	63.9%				
60~69歳(n=105)	63	60.0%				
70歳以上(n=134)	<u>90</u>	67.2%				
無回答(n=7)	5	71.4%				

日照、眺望など		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	226	41.9%
男性(n=221)	91	41.2%
女性(n=303)	<u>132</u>	43.6%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-
無回答(n=10)	3	30.0%
16~19歳(n=20)	5	25.0%
20~29歳(n=45)	14	31.1%
30~39歳(n=58)	22	37.9%
40~49歳(n=88)	34	38.6%
50~59歳(n=83)	41	49.4%
60~69歳(n=105)	49	46.7%
70歳以上(n=134)	<u>61</u>	45.5%
無回答(n=7)	-	-

周辺の住宅の状況(戸建て/集合、持ち家/ 賃貸など)						
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合				
合計(n=540)	171	31.7%				
男性(n=221)	74	33.5%				
女性(n=303)	<u>93</u>	30.7%				
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%				
無回答(n=10)	3	30.0%				
16~19歳(n=20)	5	25.0%				
20~29歳(n=45)	12	26.7%				
30~39歳(n=58)	21	36.2%				
40~49歳(n=88)	<u>40</u>	45.5%				
50~59歳(n=83)	20	24.1%				
60~69歳(n=105)	33	31.4%				
70歳以上(n=134)	38	28.4%				
無回答(n=7)	2	28.6%				

地域のイメージ		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	193	35.7%
男性(n=221)	86	38.9%
女性(n=303)	<u>102</u>	33.7%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	2	33.3%
無回答(n=10)	3	30.0%
16~19歳(n=20)	5	25.0%
20~29歳(n=45)	21	46.7%
30~39歳(n=58)	25	43.1%
40~49歳(n=88)	28	31.8%
50~59歳(n=83)	29	34.9%
60~69歳(n=105)	<u>44</u>	41.9%
70歳以上(n=134)	40	29.9%
無回答(n=7)	1	14.3%

校区の教育水準や学力レベルの評判						
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合				
合計(n=540)	55	10.2%				
男性(n=221)	25	11.3%				
女性(n=303)	<u>30</u>	9.9%				
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-				
無回答(n=10)	-	-				
16~19歳(n=20)	2	10.0%				
20~29歳(n=45)	2	4.4%				
30~39歳(n=58)	8	13.8%				
40~49歳(n=88)	12	13.6%				
50~59歳(n=83)	6	7.2%				
60~69歳(n=105)	11	10.5%				
70歳以上(n=134)	<u>14</u>	10.4%				
無回答(n=7)	-	-				

近隣に低所得者が多いとされていないか			近隣に外国籍住民が多いとされていないか			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合	
合計(n=540)	15	2.8%	合計(n=540)	12	2.2%	
男性(n=221)	7	3.2%	男性(n=221)	4	1.8%	
女性(n=303)	<u>5</u>	1.7%	女性(n=303)	<u>6</u>	2.0%	
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	2	33.3%	
無回答(n=10)	2	20.0%	無回答(n=10)	-	-	
16~19歳(n=20)	1	5.0%	16~19歳(n=20)	-	-	
20~29歳(n=45)	1	2.2%	20~29歳(n=45)	1	2.2%	
30~39歳(n=58)	2	3.4%	30~39歳(n=58)	3	5.2%	
40~49歳(n=88)	<u>6</u>	6.8%	40~49歳(n=88)	<u>4</u>	4.5%	
50~59歳(n=83)	2	2.4%	50~59歳(n=83)	1	1.2%	
60~69歳(n=105)	-	-	60~69歳(n=105)	-	-	
70歳以上(n=134)	-	-	70歳以上(n=134)	2	1.5%	
無回答(n=7)	3	42.9%	無回答(n=7)	1	14.3%	

近隣に同和地区があるとされていないか			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合	
合計(n=540)	27	5.0%	
男性(n=221)	9	4.1%	
女性(n=303)	<u>17</u>	5.6%	
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%	
無回答(n=10)	-	-	
16~19歳(n=20)	-	-	
20~29歳(n=45)	-	-	
30~39歳(n=58)	3	5.2%	
40~49歳(n=88)	<u>7</u>	8.0%	
50~59歳(n=83)	2	2.4%	
60~69歳(n=105)	7	6.7%	
70歳以上(n=134)	7	5.2%	
無回答(n=7)	1	14.3%	

性別にみると、「地域のイメージ」を重視するとした回答は、女性 (33.7%) より男性 (38.9%) の方が 5.2 ポイント高くなっている。

項目ごとにみると、「都心部・最寄り駅や幹線道路へのアクセス」は、20歳代(77.8%)が 最も高く、次いで10歳代(75.0%)となっている。

「公共施設や商業、医療施設、公園や緑地などの状況」は、70歳以上(67.2%)が最も高く、 次いで、50歳代(63.9%)となっている。

「日照、眺望など」は、50歳代(49.4%)が最も高く、次いで60歳代(46.7%)となっている。

「周辺の住宅の状況」は、40歳代(45.5%)が最も高く、次いで30歳代(36.2%)となっている。

「地域のイメージ」は、20歳代(46.7%)が最も高く、次いで30歳代(43.1%)となっている。

「校区の教育水準や学力レベルの評判」は、30歳代(13.8%)が最も高く、次いで40歳代(13.6%)となっている。

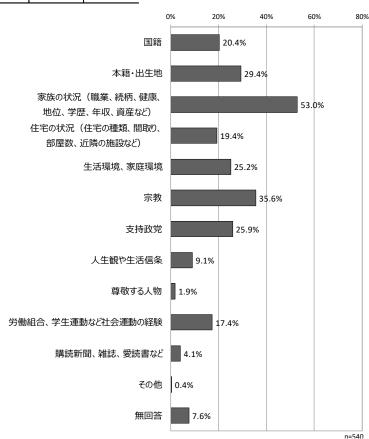
「近隣に低所得者が多いとされていないか」は、40歳代(6.8%)が最も高く、次いで10歳代(5.0%)となっている。

「近隣に外国籍住民が多いとされていないか」は、30歳代(5.2%)が最も高く、次いで40歳代(4.5%)となっている。

「近隣に同和地区があるとされていないか」は、40 歳代(8.0%)が最も高く、次いで60 歳代(6.7%)となっている。

問9 採用面接における質問で、人権を尊重する立場から、あなたが問題があると思うことは どれですか。 (該当するものの番号を3つまでO)

調査数	540	100.0%
国籍	110	20.4%
本籍·出生地	159	29.4%
家族の状況(職業、続柄、健康、地位、学歴、年収、資産など)	286	53.0%
住宅の状況(住宅の種類、間取り、部屋数、近隣の施設など)	105	19.4%
生活環境、家庭環境	136	25.2%
宗教	192	35.6%
支持政党	140	25.9%
人生観や生活信条	49	9.1%
尊敬する人物	10	1.9%
労働組合、学生運動など社会運動の経験	94	17.4%
購読新聞、雑誌、愛読書など	22	4.1%
その他	2	0.4%
無回答	41	7.6%



最も割合が高いものは「家族の状況(職業、続柄、健康、地位、学歴、年収、資産など)」 (53.0%) である。次いで「宗教」(35.6%)、「本籍・出生地」(29.4%) となっている。「そ の他」には、全てよくない(2件) などの回答があった。

大阪府調査で最も割合が高いものは「家族の状況(職業、続柄、健康、地位、学歴、年収、資産など)」(60.7%)となっている。次いで、「宗教」(55.7%)、「支持政党」(51.4%)となっている。本調査で3位となっている「本籍・出生地」についても、5番目に高くなっている(40.4%)。ただし、大阪府調査では「○はいくつでも」となっている点に留意する必要がある。

#### 【性別・年齢別クロス集計】

資料編に記載されている性別・年齢別クロス集計を、選択肢ごとにまとめ直した。

- ※年齢により回答者数 (n) が異なるため、実数でみるか割合でみるかには留意する必要がある。
- ※実回答数に下線が引かれているものと、各世代回答者数に対する割合が白抜きとなっているものは、 最も高い割合であることを示す。

国籍			本籍・出生地			家歴
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合	
合計(n=540)	110	20.4%	合計(n=540)	159	29.4%	合
男性(n=221)	55	24.9%	男性(n=221)	72	32.6%	男'
女性(n=303)	52	17.2%	女性(n=303)	86	28.4%	女'
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	2	33.3%	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-	男 抵
無回答(n=10)	1	10.0%	無回答(n=10)	1	10.0%	無
16~19歳(n=20)	10	50.0%	16~19歳(n=20)	4	20.0%	16
20~29歳(n=45)	6	13.3%	20~29歳(n=45)	12	26.7%	20
30~39歳(n=58)	8	13.8%	30~39歳(n=58)	16	27.6%	30
40~49歳(n=88)	15	17.0%	40~49歳(n=88)	26	29.5%	40
50~59歳(n=83)	15	18.1%	50~59歳(n=83)	33	39.8%	50
60~69歳(n=105)	19	18.1%	60~69歳(n=105)	<u>38</u>	36.2%	60
70歳以上(n=134)	<u>37</u>	27.6%	70歳以上(n=134)	29	21.6%	70
無回答(n=7)	-	-	無回答(n=7)	1	14.3%	無

家华小岭沟 (醉翠 结束 随序 地质 学			
家族の状況(職業、続柄、健康、地位、学歴、年収、資産など)			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合	
合計(n=540)	286	53.0%	
男性(n=221)	112	50.7%	
女性(n=303)	167	55.1%	
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	2	33.3%	
無回答(n=10)	5	50.0%	
16~19歳(n=20)	9	45.0%	
20~29歳(n=45)	25	55.6%	
30~39歳(n=58)	35	60.3%	
40~49歳(n=88)	47	53.4%	
50~59歳(n=83)	49	59.0%	
60~69歳(n=105)	57	54.3%	
70歳以上(n=134)	<u>63</u>	47.0%	
無回答(n=7)	1	14.3%	

住宅の状況(住宅の種類、間取り、部屋数、 近隣の施設など)			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合	
合計(n=540)	105	19.4%	
男性(n=221)	35	15.8%	
女性(n=303)	66	21.8%	
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	2	33.3%	
無回答(n=10)	2	20.0%	
16~19歳(n=20)	4	20.0%	
20~29歳(n=45)	5	11.1%	
30~39歳(n=58)	20	34.5%	
40~49歳(n=88)	<u>24</u>	27.3%	
50~59歳(n=83)	17	20.5%	
60~69歳(n=105)	18	17.1%	
70歳以上(n=134)	17	12.7%	
無回答(n=7)	-	-	

生活環境、家庭環境			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合	
合計(n=540)	136	25.2%	
男性(n=221)	55	24.9%	
女性(n=303)	77	25.4%	
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%	
無回答(n=10)	3	30.0%	
16~19歳(n=20)	4	20.0%	
20~29歳(n=45)	14	31.1%	
30~39歳(n=58)	15	25.9%	
40~49歳(n=88)	23	26.1%	
50~59歳(n=83)	15	18.1%	
60~69歳(n=105)	27	25.7%	
70歳以上(n=134)	<u>35</u>	26.1%	
無回答(n=7)	3	42.9%	

宗教		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	192	35.6%
男性(n=221)	77	34.8%
女性(n=303)	108	35.6%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	5	83.3%
無回答(n=10)	2	20.0%
16~19歳(n=20)	4	20.0%
20~29歳(n=45)	21	46.7%
30~39歳(n=58)	23	39.7%
40~49歳(n=88)	34	38.6%
50~59歳(n=83)	27	32.5%
60~69歳(n=105)	35	33.3%
70歳以上(n=134)	<u>46</u>	34.3%
無回答(n=7)	2	28.6%

支持政党		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	140	25.9%
男性(n=221)	52	23.5%
女性(n=303)	84	27.7%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%
無回答(n=10)	3	30.0%
16~19歳(n=20)	2	10.0%
20~29歳(n=45)	13	28.9%
30~39歳(n=58)	18	31.0%
40~49歳(n=88)	24	27.3%
50~59歳(n=83)	22	26.5%
60~69歳(n=105)	<u>34</u>	32.4%
70歳以上(n=134)	26	19.4%
無回答(n=7)	1	14.3%

人生観や生活信条		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	49	9.1%
男性(n=221)	22	10.0%
女性(n=303)	27	8.9%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる (n=6)	-	-
無回答(n=10)	-	-
16~19歳(n=20)	2	10.0%
20~29歳(n=45)	5	11.1%
30~39歳(n=58)	3	5.2%
40~49歳(n=88)	9	10.2%
50~59歳(n=83)	6	7.2%
60~69歳(n=105)	8	7.6%
70歳以上(n=134)	<u>16</u>	11.9%
無回答(n=7)	-	-

	尊敬する人物		
ì		実回答数	各世代回答者 数に対する割合
6	合計(n=540)	10	1.9%
6	男性(n=221)	5	2.3%
6	女性(n=303)	5	1.7%
	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-
	無回答(n=10)	-	-
6	16~19歳(n=20)	-	-
6	20~29歳(n=45)	-	-
6	30~39歳(n=58)	-	-
6	40~49歳(n=88)	3	3.4%
6	50~59歳(n=83)	1	1.2%
6	60~69歳(n=105)	1	1.0%
6	70歳以上(n=134)	<u>5</u>	3.7%
ĺ	無回答(n=7)	-	-

労働組合、学生運動など社会運動の経験				
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		
合計(n=540)	94	17.4%		
男性(n=221)	36	16.3%		
女性(n=303)	57	18.8%		
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる (n=6)	-	-		
無回答(n=10)	1	10.0%		
16~19歳(n=20)	-	-		
20~29歳(n=45)	3	6.7%		
30~39歳(n=58)	4	6.9%		
40~49歳(n=88)	12	13.6%		
50~59歳(n=83)	20	24.1%		
60~69歳(n=105)	25	23.8%		
70歳以上(n=134)	<u>30</u>	22.4%		
無回答(n=7)	-	-		

購読新聞、雑誌、愛読書など				
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		
合計(n=540)	22	4.1%		
男性(n=221)	10	4.5%		
女性(n=303)	11	3.6%		
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-		
無回答(n=10)	1	10.0%		
16~19歳(n=20)	1	5.0%		
20~29歳(n=45)	3	6.7%		
30~39歳(n=58)	1	1.7%		
40~49歳(n=88)	1	1.1%		
50~59歳(n=83)	3	3.6%		
60~69歳(n=105)	<u>7</u>	6.7%		
70歳以上(n=134)	5	3.7%		
無回答(n=7)	1	14.3%		

性別にみると、「国籍」についての質問に問題があるとした回答は女性(17.2%)より男性 (24.9%) が 7.7 ポイント高くなっている。また、「住宅の状況(住宅の種類、間取り、部屋 数、近隣の施設など)」について問題があるとした回答は、男性(15.8%)より女性(21.8%)の方が 6.0 ポイント高くなっている。

項目ごとにみると、「国籍」について最も割合が高いものは 10 歳代(50.0%)であり、次いで 70 歳以上(27.6%)となっている。最も割合が低いものは 20 歳代(13.3%)で、次いで 30 歳代(13.8%)となっている。

「本籍・出生地」は、50歳代(39.8%)が最も高く、次いで60歳代(36.2%)となっている。 最も低いものは、10歳代(20.0%)で、次いで70歳以上(21.6%)となっている。

「家族の状況(職業、続柄、健康、地位、学歴、年収、資産など)」は、30歳代(60.3%)が最も高く、次いで50歳代(59.0%)となっている最も低いものは、10歳代(45.0%)で、次いで70歳以上(47.0%)となっている。

「住宅の状況(住宅の種類、間取り、部屋数、近隣の施設など)」は、30歳代(34.5%)が最も高く、次いで40歳代(27.3%)となっている。最も低いものは、20歳代(11.1%)で、次いで70歳以上(12.7%)となっている。

「生活環境、家庭環境」は、20歳代(31.1%)が最も高く、次いで40歳代と70歳代(26.1%)となっている。最も低いものは、50歳代(18.1%)で、次いで10歳代(20.0%)となっている。

「宗教」は、20歳代(46.7%)が最も高く、次いで30歳代(39.7%)となっている。最も低いものは、10歳代(20.0%)で、50歳代(32.5%)となっている。

「支持政党」は、60歳代(32.4%)が最も高く、次いで30歳代(31.0%)となっている。最も低いものは、10歳代(10.0%)で、次いで70歳以上(19.4%)となっている。

「人生観や生活信条」は、70歳以上(11.9%)が最も高く、次いで20歳代(11.1%)となっている。最も低いものは、30歳代(5.2%)で、次いで50歳代(7.2%)となっている。

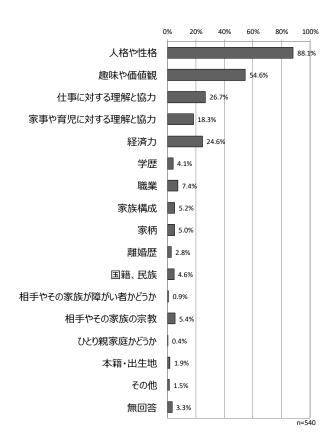
「尊敬する人物」は、70歳以上(3.7%)が最も高く、次いで $40\sim49$ 歳(3.4%)となっている。割合が低いものは、10歳代、20歳代、30歳代でいずれもゼロ回答となっている。

「労働組合、学生運動など社会運動の経験」は、50歳代(24.1%)が最も高く、次いで60歳代(23.8%)となっている。最も低いものは、10歳代でゼロ回答、次いで20歳代(6.7%)となっている。

「購読新聞、雑誌、愛読書など」は、20歳代と60歳代(6.7%)が最も高く、最も低いものは40歳代(1.1%)で、次いで30歳代(1.7%)となっている。

問 10 あなたが結婚相手について重視する(した)ことはどんなことですか。(該当するもの の番号を3つまでO)

調査数	540	100.0%
人格や性格	476	88.1%
趣味や価値観	295	54.6%
仕事に対する理解と協力	144	26.7%
家事や育児に対する理解と協力	99	18.3%
経済力	133	24.6%
学歴	22	4.1%
職業	40	7.4%
家族構成	28	5.2%
家柄	27	5.0%
離婚歷	15	2.8%
国籍、民族	25	4.6%
相手やその家族が障がい者かどうか	5	0.9%
相手やその家族の宗教	29	5.4%
ひとり親家庭かどうか	2	0.4%
本籍·出生地	10	1.9%
その他	8	1.5%
無回答	18	3.3%



最も割合が高いものは、「人格や性格」(88.1%)である。次いで「趣味や価値観」(54.6%)、「仕事に対する理解と協力」(26.7%)となっている。

最も割合が低いものは「ひとり親家庭かどうか」 (0.4%) である。次いで、「相手やその家族が障がい者がどうか」 (0.9%) 、「本籍・出生地」 (1.9%) 、となっている。「その他」には愛情の度合い  $(1\ 4)$  、相手の家族の人柄  $(1\ 4)$  、管理能力  $(1\ 4)$  、タバコを吸わない人  $(1\ 4)$  、容姿  $(1\ 4)$  などの回答があった。

大阪府調査で最も割合が高いものは「人格や性格」(93.6%)であった。次いで「趣味や価値観」(58.8%)、「仕事に対する理解と協力」(44.3%)となっている。最も割合が低いものは「ひとり親家庭かどうか」(1.3%)であり、次いで「本籍・出生地」(6.5%)「相手やその家族が障がい者かどうか」(6.7%)となっている。ただし、大阪府調査では「○はいくつでも」となっている点に留意する必要がある。

#### 【性別・年齢別クロス集計】

資料編に記載されている性別・年齢別クロス集計を、選択肢ごとにまとめ直した。

- ※年齢により回答者数 (n) が異なるため、実数でみるか割合でみるかには留意する必要がある。
- ※実回答数に下線が引かれているものと、各世代回答者数に対する割合が白抜きとなっているものは、 最も高い割合であることを示す。

人格や性格			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合	
合計(n=540)	476	88.1%	
男性(n=221)	193	87.3%	
女性(n=303)	271	89.4%	
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	5	83.3%	
無回答(n=10)	7	70.0%	
16~19歳(n=20)	16	80.0%	
20~29歳(n=45)	40	88.9%	
30~39歳(n=58)	52	89.7%	
40~49歳(n=88)	82	93.2%	
50~59歳(n=83)	74	89.2%	
60~69歳(n=105)	98	93.3%	
70歳以上(n=134)	<u>109</u>	81.3%	
無回答(n=7)	5	71.4%	

趣味や価値観		仕事に対する理解と協力			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	295	54.6%	合計(n=540)	144	26.7%
男性(n=221)	121	54.8%	男性(n=221)	67	30.3%
女性(n=303)	167	55.1%	女性(n=303)	75	24.8%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-
無回答(n=10)	6	60.0%	無回答(n=10)	2	20.0%
16~19歳(n=20)	11	55.0%	16~19歳(n=20)	4	20.0%
20~29歳(n=45)	35	77.8%	20~29歳(n=45)	12	26.7%
30~39歳(n=58)	36	62.1%	30~39歳(n=58)	18	31.0%
40~49歳(n=88)	55	62.5%	40~49歳(n=88)	20	22.7%
50~59歳(n=83)	51	61.4%	50~59歳(n=83)	24	28.9%
60~69歳(n=105)	<u>56</u>	53.3%	60~69歳(n=105)	26	24.8%
70歳以上(n=134)	50	37.3%	70歳以上(n=134)	<u>40</u>	29.9%
無回答(n=7)	1	14.3%	無回答(n=7)	-	-

家事や育児に対する理解と協力				
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		
合計(n=540)	99	18.3%		
男性(n=221)	40	18.1%		
女性(n=303)	57	18.8%		
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%		
無回答(n=10)	1	10.0%		
16~19歳(n=20)	5	25.0%		
20~29歳(n=45)	13	28.9%		
30~39歳(n=58)	15	25.9%		
40~49歳(n=88)	16	18.2%		
50~59歳(n=83)	12	14.5%		
60~69歳(n=105)	15	14.3%		
70歳以上(n=134)	<u>21</u>	15.7%		
無回答(n=7)	2	28.6%		

経済力		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	133	24.6%
男性(n=221)	22	10.0%
女性(n=303)	104	34.3%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	2	33.3%
無回答(n=10)	5	50.0%
16~19歳(n=20)	8	40.0%
20~29歳(n=45)	9	20.0%
30~39歳(n=58)	11	19.0%
40~49歳(n=88)	17	19.3%
50~59歳(n=83)	17	20.5%
60~69歳(n=105)	30	28.6%
70歳以上(n=134)	<u>35</u>	26.1%
無回答(n=7)	6	85.7%

学歴		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	22	4.1%
男性(n=221)	6	2.7%
女性(n=303)	16	5.3%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-
無回答(n=10)	-	-
16~19歳(n=20)	-	-
20~29歳(n=45)	-	-
30~39歳(n=58)	1	1.7%
40~49歳(n=88)	2	2.3%
50~59歳(n=83)	2	2.4%
60~69歳(n=105)	5	4.8%
70歳以上(n=134)	<u>12</u>	9.0%
無回答(n=7)	-	-

職業			家族構成			家柄		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	40	7.4%	合計(n=540)	28	5.2%	合計(n=540)	27	5.0%
男性(n=221)	12	5.4%	男性(n=221)	9	4.1%	男性(n=221)	14	6.3%
女性(n=303)	27	8.9%	女性(n=303)	18	5.9%	女性(n=303)	12	4.0%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-
無回答(n=10)	-	-	無回答(n=10)	1	10.0%	無回答(n=10)	1	10.0%
16~19歳(n=20)	-	-	16~19歳(n=20)	-	-	16~19歳(n=20)	1	5.0%
20~29歳(n=45)	3	6.7%	20~29歳(n=45)	-	-	20~29歳(n=45)	-	-
30~39歳(n=58)	2	3.4%	30~39歳(n=58)	2	3.4%	30~39歳(n=58)	1	1.7%
40~49歳(n=88)	3	3.4%	40~49歳(n=88)	3	3.4%	40~49歳(n=88)	6	6.8%
50~59歳(n=83)	2	2.4%	50~59歳(n=83)	3	3.6%	50~59歳(n=83)	1	1.2%
60~69歳(n=105)	10	9.5%	60~69歳(n=105)	5	4.8%	60~69歳(n=105)	4	3.8%
70歳以上(n=134)	<u>20</u>	14.9%	70歳以上(n=134)	<u>15</u>	11.2%	70歳以上(n=134)	<u>13</u>	9.7%
無回答(n=7)	-	-	無回答(n=7)	-	-	無回答(n=7)	1	14.3%

離婚歴			国籍、民族		
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	15	2.8%	合計(n=540)	25	4.6%
男性(n=221)	9	4.1%	男性(n=221)	15	6.8%
女性(n=303)	5	1.7%	女性(n=303)	10	3.3%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	1	16.7%	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-
無回答(n=10)	-	-	無回答(n=10)	-	-
16~19歳(n=20)	-	-	16~19歳(n=20)	1	5.0%
20~29歳(n=45)	2	4.4%	20~29歳(n=45)	-	-
30~39歳(n=58)	2	3.4%	30~39歳(n=58)	2	3.4%
40~49歳(n=88)	1	1.1%	40~49歳(n=88)	2	2.3%
50~59歳(n=83)	1	1.2%	50~59歳(n=83)	2	2.4%
60~69歳(n=105)	<u>6</u>	5.7%	60~69歳(n=105)	5	4.8%
70歳以上(n=134)	3	2.2%	70歳以上(n=134)	<u>12</u>	9.0%
無回答(n=7)	-	-	無回答(n=7)	1	14.3%

相手やその家族が障がい者かどうか					
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合			
合計(n=540)	5	0.9%			
男性(n=221)	3	1.4%			
女性(n=303)	2	0.7%			
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-			
無回答(n=10)	-	-			
16~19歳(n=20)	-	-			
20~29歳(n=45)	-	-			
30~39歳(n=58)	-	-			
40~49歳(n=88)	-	-			
50~59歳(n=83)	<u>3</u>	3.6%			
60~69歳(n=105)	1	1.0%			
70歳以上(n=134)	1	0.7%			
無回答(n=7)	-	-			

相手やその家族の宗教			ひとり親家庭かどうか		本籍·出生地			
	実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合		実回答数	各世代回答者 数に対する割合
合計(n=540)	29	5.4%	合計(n=540)	2	0.4%	合計(n=540)	10	1.9%
男性(n=221)	11	5.0%	男性(n=221)	2	0.9%	男性(n=221)	6	2.7%
女性(n=303)	16	5.3%	女性(n=303)	-	-	女性(n=303)	4	1.3%
男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	2	33.3%	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-	男性・女性と答えることに 抵抗を感じる(n=6)	-	-
無回答(n=10)	-	-	無回答(n=10)	-	-	無回答(n=10)	-	-
16~19歳(n=20)	1	5.0%	16~19歳(n=20)	-	-	16~19歳(n=20)	-	-
20~29歳(n=45)	-	-	20~29歳(n=45)	-	-	20~29歳(n=45)	-	-
30~39歳(n=58)	4	6.9%	30~39歳(n=58)	<u>1</u>	1.7%	30~39歳(n=58)	2	3.4%
40~49歳(n=88)	<u>7</u>	8.0%	40~49歳(n=88)	-	-	40~49歳(n=88)	-	-
50~59歳(n=83)	6	7.2%	50~59歳(n=83)	<u>1</u>	1.2%	50~59歳(n=83)	2	2.4%
60~69歳(n=105)	6	5.7%	60~69歳(n=105)	-	-	60~69歳(n=105)	1	1.0%
70歳以上(n=134)	5	3.7%	70歳以上(n=134)	-	-	70歳以上(n=134)	<u>5</u>	3.7%
無回答(n=7)	-	-	無回答(n=7)	-	-	無回答(n=7)	-	-

性別にみると、「経済力」については、男性(10.0%)より女性(34.3%)の方が24.3 ポイント高い。また、「仕事に対する理解と協力」では、女性(24.8%)より男性(30.3%)の方が5.5 ポイント高くなっている。

項目ごとにみると、「人格や性格」は 60 歳代 (93.3%) が最も高く、次いで 40 歳代 (93.2%) となっている。

「趣味や価値観」は 20 歳代 (77.8%) が最も高く、次いで 40 歳代 (62.5%) となっている。 「仕事に対する理解と協力」は、30 歳代 (31.0%) が最も高く、次いで 70 歳以上 (29.9%) となっている。

「家事や育児に対する理解と協力」は、20歳代(28.9%)が最も高く、次いで30歳代(25.9%) となっている。

「経済力」は、10歳代(40.0%)が最も高く、次いで60歳代(28.6%)となっている。

「学歴」は、70歳以上(9.0%)が最も高く、次いで60歳代(4.8%)となっている。

「職業」は、70歳以上(14.9%)が最も高く、次いで60歳代(9.5%)となっている。

「家族構成」は、70歳以上(11.2%)が最も高く、次いで60歳代(4.8%)となっている。

「家柄」は、70歳以上(9.7%)が最も高く、次いで40歳代(6.8%)となっている。

「離婚歴」は、60歳代(5.7%)が最も高く、次いで20歳代(4.4%)となっている。

「国籍、民族」は、70 歳以上(9.0%) が最も高く、次いで10 歳代(5.0%) となっている。 「相手のその家族が障がい者かどうか」は、50 歳代(3.6%) が最も高く、次いで60 歳代(1.0%)、70 歳以上(0.7%) となっている。

「相手やその家族の宗教」は、40歳代(8.0%)が最も高く、次いで50歳代(7.2%)となっている。

「ひとり親家庭かどうか」は、30歳代(1.7%)が最も高く、次いで50歳代(1.2%)となっている。

「本籍・出生地」は、70歳以上(3.7%)が最も高く、次いで30歳代(3.4%)となっている。

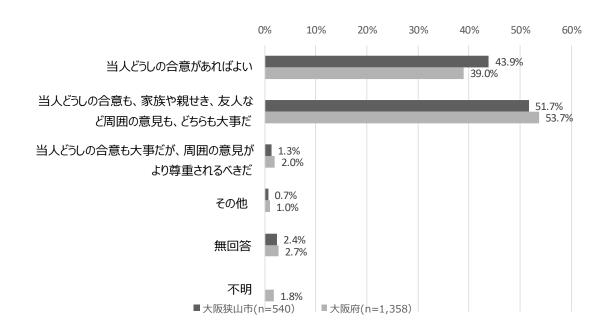
#### 問11 結婚について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(いずれか1つに〇)

調査数	540	100.0%
当人どうしの合意があればよい	237	43.9%
当人どうしの合意も、家族や親せき、友人など周囲の意見も、どち らも大事だ	279	51.7%
当人どうしの合意も大事だが、周囲の意見がより尊重されるべきだ	7	1.3%
その他	4	0.7%
無回答	13	2.4%

最も割合が高いものは、「当人どうしの合意も、家族や親せき、友人など周囲の意見も、どちらも大事だ」(51.7%)であり、次いで「当人どうしの合意があればよい」(43.9%)となっている。「その他」には当人どうしの合意と家族の同意(1件)などの回答があった。

【大阪府調査の結果】

#### 問10 結婚について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(いずれか1つに〇)



大阪府調査も本調査と同じく、最も割合が高いものは、「当人どうしの合意も、家族や親せき、友人など周囲の意見も、どちらも大事だ」(53.7%)となっている。次いで、「当人どうしの合意があればよい」(39.0%)となっており、本調査(43.9%)の方が4.9ポイント高くなっている。

【性別・年齢別クロス集計】

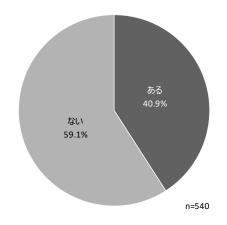
	調査	あ 当 れ 人		ベ見大当きが事人	そ の	無回
	数数	ばど	どな家ど	1	他	答
	奴	よう	ちど族う	しょんこ	16	
			ら目やし			
		v. O	も囲親の			
		合	大のせ合	8		
		意	事意き意			
		が	だ見、	る意も		
合計	540	237	279	7	4	13
	100.0%	43.9%	51.7%	1.3%	0.7%	2.4%
男性	221	121	87	4	2	7
	100.0%	54.8%	39.4%	1.8%	0.9%	3.2%
女性	303	109	184	3	1	6
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	100.0%	36.0%	60.7%	1.0%	0.3%	2.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6		4	-	-	-
	100.0%	33.3%	66.7%	-	-	-
無回答	10	5		-	1	-
	100.0%	50.0%	40.0%	-	10.0%	-
16~19歳	20	9	_			1
	100.0%	45.0%	45.0%	5.0%	-	5.0%
20~29歳	45	24	20	8	-	1
	100.0%	53.3%	44.4%	<b></b>	-	2.2%
30~39歳	58	25	31	2		-
	100.0%	43.1%	53.4%	3.4%	-	-
40~49歳	88	34	51	-	1	2
	100.0%	38.6%	58.0%	-	1.1%	2.3%
50~59歳	83	40	39	2	1	1
	100.0%	48.2%	47.0%	2.4%	1.2%	1.2%
60~69歳	105	47	55	-	1	2
	100.0%	44.8%	52.4%	-	1.0%	1.9%
70歳以上	134	55	71	2		6
	100.0%	41.0%	53.0%	1.5%	}	4.5%
無回答	7	3	_	8	1	-
	100.0%	42.9%	42.9%	-	14.3%	-

性別にみると、男性では「当人どうしの合意があればよい」(54.8%)の割合が最も高くなっている。しかし、女性では「当人どうしの合意も、家族や親せき、友人など周囲の意見も、どちらも大事だ」(60.7%)の割合が最も高くなっている。

また、項目ごとにみると、「当人どうしの合意があればよい」の割合が最も高いものは 20 歳代 (53.3%) であり、次いで 50 歳代 (48.2%)、10 歳代 (45.0%) となっている。「当人どうしの合意も、家族や親せき・友人など周囲の意見も、どちらも大事だ」の割合が最も高いものは 40 歳代 (58.0%) であり、次いで 30 歳代 (53.4%)、70 歳以上 (53.0%) となっている。

問 12 あなたは、人権を尊重する立場から見て問題と思われる言動を身近で見聞きしたことがありますか?複数ある場合は、一番印象に残っているものについてお答えください。 (いずれか1つにO)

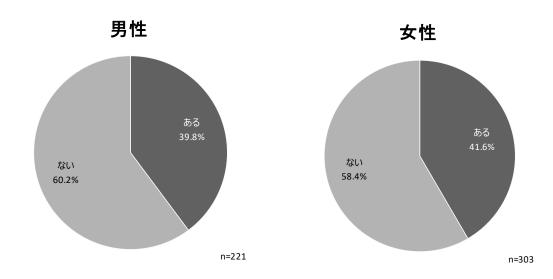
調査数	540	100.0%
ある	221	40.9%
ない	319	59.1%

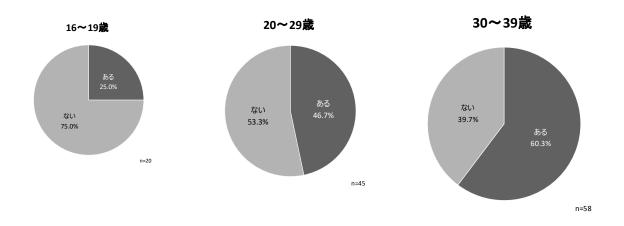


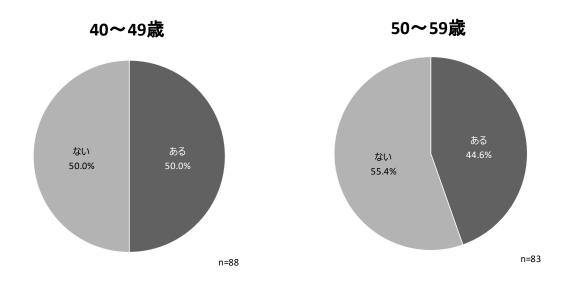
「ない」(59.1%) と回答した人が、「ある」と回答した人(40.9%) を 18.2 ポイント上回っている。

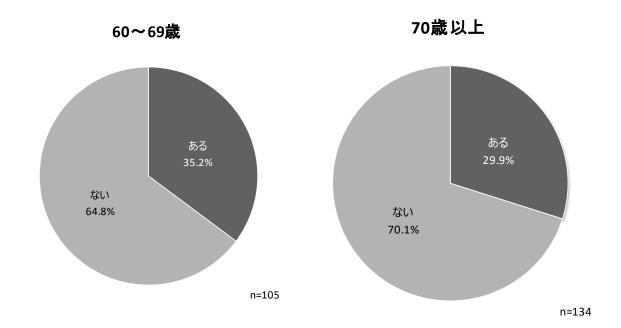
【性格・年齢別クロス】

資料編に記載した性別・年齢別にクロス集計を、性・年齢別に円グラフ化したものを示す。









年齢別にみると、「ある」の割合が最も高いものは30歳代(60.3%)であり、次いで40歳代(50.0%)、20歳代(46.7%)となっている。

問 12-1 それはどのような人権問題に関するものでしたか? (いずれか 1 つにO)

調査数	221	100.0%
女性	13	5.9%
子ども	27	12.2%
高齢者	9	4.1%
障がい者	28	12.7%
同和問題	42	19.0%
外国人	9	4.1%
HIV感染者・ハンセン病回復者	1	0.5%
こころの病に関する人権問題	5	2.3%
犯罪被害者	4	1.8%
ホームレス	5	2.3%
性的マイノリティ	4	1.8%
職業や雇用をめぐる人権問題	6	2.7%
セクハラ・パワハラ	37	16.7%
インターネットによる人権侵害	4	1.8%
刑を終えて出所した人に対する偏見や差別	-	-
北朝鮮当局による拉致問題	1	0.5%
東日本大震災に起因する偏見や差別	4	1.8%
ヘイトスピーチ	5	2.3%
その他	4	1.8%
無回答	13	5.9%

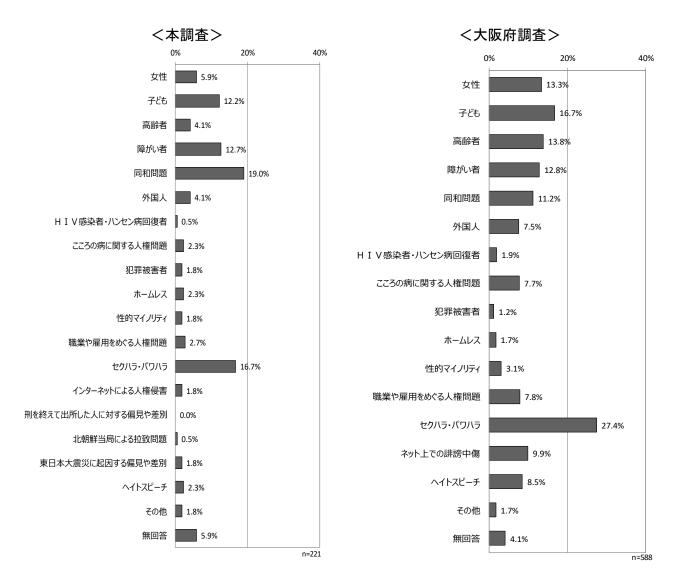
回答の割合が最も高いものは「同和問題」(19.0%)であり、次いで「セクハラ・パワハラ」(16.7%)、「障がい者」(12.7%)、「子ども」(12.2%)となっている。

「その他」には宗教(1件)、家族環境や貧富(1件)などの回答があった。

#### 【大阪府調査の結果】

#### 問 11-1 それはどのような人権問題に関するものでしたか? (いずれか 1 つにO)

大阪府調査では「刑を終えて出所した人に対する偏見や差別」、「北朝鮮当局による拉致問題」、「東日本大震災に起因する偏見や差別」の選択肢が無いことに留意する必要がある。

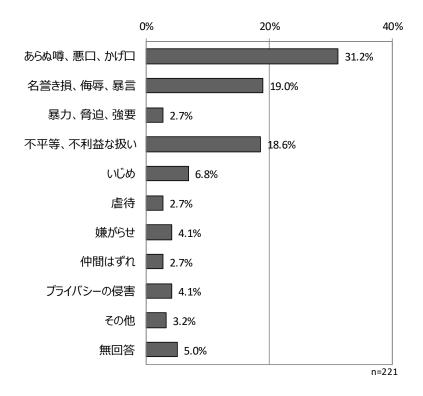


本調査で回答の割合が最も高いものは「同和問題」(19.0%)であり、次いで「セクハラ・パワハラ」(16.7%)、「障がい者」(12.7%)、「子ども」(12.2%)、「女性」(5.9%)となっている。

大阪府調査で最も割合が高いものは「セクハラ・パワハラ」(27.4%)であり、次いで「子ども」(16.7%)、高齢者(13.8%)、「女性」(13.3%)、「障がい者」(12.8%)となっている。

#### 問 12-2 それはどのような内容でしたか? (いずれか 1 つにO)

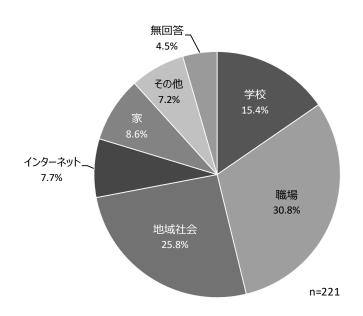
調査数	221	100.0%
あらぬ噂、悪口、かげ口	69	31.2%
名誉き損、侮辱、暴言	42	19.0%
暴力、脅迫、強要	6	2.7%
不平等、不利益な扱い	41	18.6%
いじめ	15	6.8%
虐待	6	2.7%
嫌がらせ	9	4.1%
仲間はずれ	6	2.7%
プライバシーの侵害	9	4.1%
その他	7	3.2%
無回答	11	5.0%



最も割合が高いものは、「あらぬ噂、悪口、かげ口」(31.2%)であり、次いで「名誉き損、侮辱、暴言」(19.0%)、「不平等、不利益な扱い」(18.6%)、「いじめ」(6.8%)、プライバシーの侵害(4.1%)となっている。「その他」には教育権のはく奪(1件)などの回答があった。

問 12-3 それはどこで見聞きしましたか? (いずれか 1 つにO)

調査数	221	100.0%
学校	34	15.4%
職場	68	30.8%
地域社会	57	25.8%
インターネット	17	7.7%
家	19	8.6%
その他	16	7.2%
無回答	10	4.5%

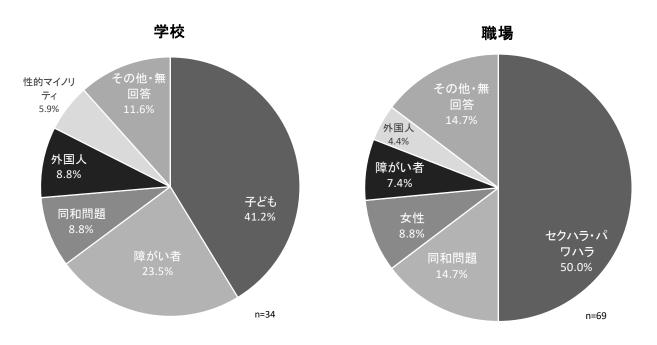


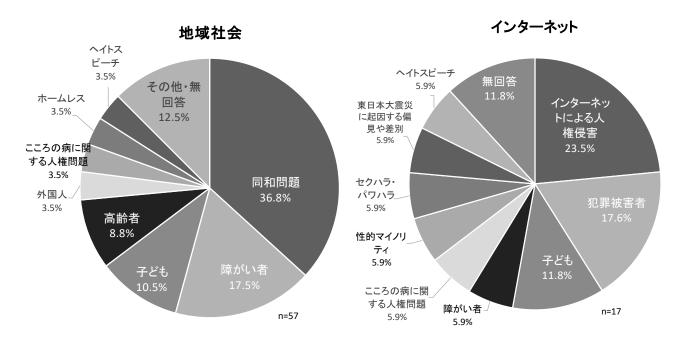
最も割合が高いものは、「職場」(30.8%)であり、次いで「地域社会」(25.8%)、「学校」が(15.4%)となっている。「その他」にはマスメディア(6件)、近所(2件)などの回答があった。

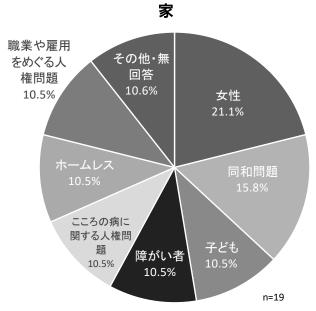
どの人権問題が、どの場所で発生しているかという点に注目して、クロス集計を行った。

調査数	221 100.0%							
		34 100.0%	68 100.0%	57 100.0%	17 100.0%	19 100.0%	16 100.0%	10 100.0%
女性	13 5.9%	1 2.9%	6 8.8%	1 1.8%	-	4 21.1%	-	1 10.0%
子ども	27 12.2%	14 41.2%	1.5%	6 10.5%	2 11.8%	2 10.5%	-	20.0%
高齢者	9 4.1%	-	1.5%	5 8.8%	-	-	3 18.8%	-
障がい者	28 12.7%	8 23.5%	7.4%	10 17.5%	1 5.9%	10.5%	1 6.3%	1 10.0%
同和問題	42 19.0%	3 8.8%	10 14.7%	21 36.8%		3 15.8%	4 25.0%	10.0%
外国人	9 4.1%	3 8.8%	3 4.4%	2 3.5%	-	1 5.3%	- 25.078	-
H I V感染者・ハンセン病回復者	0.5%	- 0.070	-	- 3.5%	-	-	1 6.3%	-
こころの病に関する人権問題	5 2.3%	-	-	2 3.5%	1 5.9%	2 10.5%		-
犯罪被害者	1.8%	-	-	1.8%	3.5% 3 17.6%	-	-	-
ホームレス	2.3%	-	-	3.5%	-	2 10.5%	-	1 10.0%
性的マイノリティ	2.5% 4 1.8%	- 2 5.9%	- 1 1.5%	-	- 1 5.9%	- 10.5%	-	-
職業や雇用をめぐる人権問題	2.7%	2.9%	2.9%	1 1.8%	- 3.9%	2 10.5%	-	-
セクハラ・パワハラ	37 16.7%	2.9% 1 2.9%	34 50.0%	- 1.0%	- 1 5.9%	- 10.5%	6.3%	-
インターネットによる人権侵害	1.8%	-	-	-	23.5%	-	- 0.376	-
刑を終えて出所した人に対する偏見や差別	-	-	-	-	-	-	-	-
北朝鮮当局による拉致問題	0.5%	-	-	-	-	-	1 6.3%	-
東日本大震災に起因する偏見や差別	1.8%	-	-	-	- 1 5.9%	-	3 18.8%	-
^_1\ZĽ-Ŧ	2.3%	-	- 2 2.9%	2 3.5%	5.9% 5.9%	-	-	-
その他	2.5% 4 1.8%	-	- 2.376	3	J.370 -	-	- 1 6.3%	-
無回答	1.8% 13 5.9%	- 1 2.9%	- 3 4.4%	5.3% 1 1.8%	- 2 11.8%	- 1 5.3%	6.3%	- 4 40.0%

円グラフでは上位5つのみの人権問題のみを表示し、6位以下のものは「その他・無回答」 に含めている。







問 12-3 の回答(場所)ごとにみると、「学校」では「子ども」の割合が(41.2%)が最も高く、次いで「障がい者」(23.5%)となっている。

「職場」では「セクハラ・パワハラ」 (50.0%) が最も高く、次いで「同和問題」 (14.7%) となっている。

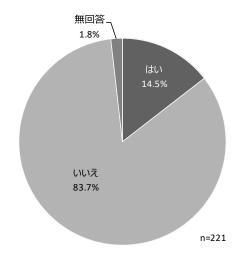
「地域社会」では「同和問題」 (36.8%) が最も高く、次いで「障がい者」 (17.5%) となっている。

「インターネット」では「インターネットによる人権侵害」(23.5%)が最も高く、次いで「犯罪被害者」(17.6%)となっている。

「家」では、「女性」(21.1%)が最も高く、次いで「同和問題」(15.8%)となっている。

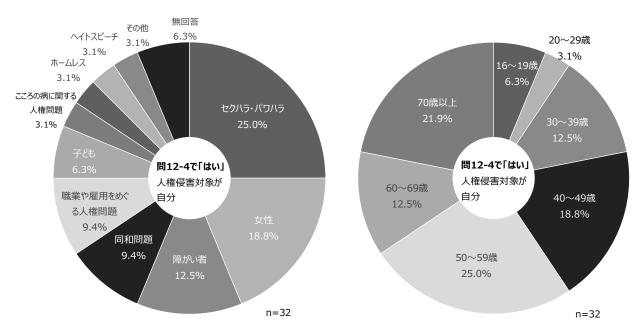
#### 問 12-4 問 12 について、それはあなた自身に対するものでしたか?(いずれか 1 つに〇)

調査数	221	100.0%
はい	32	14.5%
いいえ	185	83.7%
無回答	4	1.8%



#### <「はい」(自分自身に対する人権侵害)と回答した人の内訳>

【問 12-1 (人権問題の種類) とのクロス集計】 【年齢とのクロス集計】

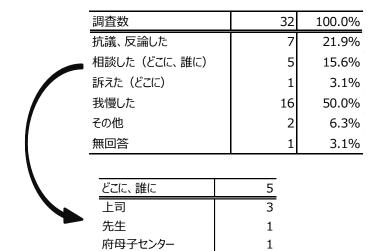


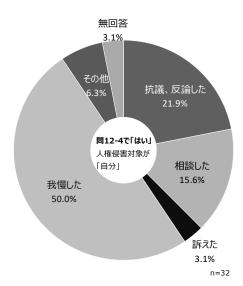
「はい」と回答した人の内訳をみると、人権問題の種類とのクロス集計では、「セクハラ・パワハラ」(25.0%)で最も割合が高い。次いで「女性」(18.8%)、障がい者(12.5%)となっている。

また、年齢とのクロス集計でみると、最も割合が高いものは 50 歳代 (25.0%) である。次いで、70 歳以上 (21.9%)、40 歳代 (18.8%) となっている。

ただし、問 12-1 (人権問題の種類)の「女性」の回答の中には「セクハラ」が含まれている可能性があると推測されることに留意しなければならない。

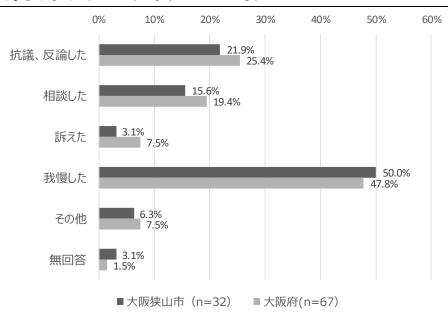
#### 問 13-1 どう対応しましたか? (いずれか 1 つに〇) ※問 12-4 で「はい」の人のみ





#### 【大阪府調査の結果】

#### 問 11-5a どう対応しましたか? (いずれか 1 つにO)



自分自身に対しての人権侵害事象を見聞きした際に、どのように対応したかについて、本調査では、「我慢した」(50.0%)が最も高くなっている。次いで、「抗議、反論した」(21.9%)、相談した(15.6%)となっている。また、「相談した」の「どこに(誰に)」は、「上司」や「先生」、「府母子センター」という回答があった。「その他」には離れた(1件)などの回答があった。

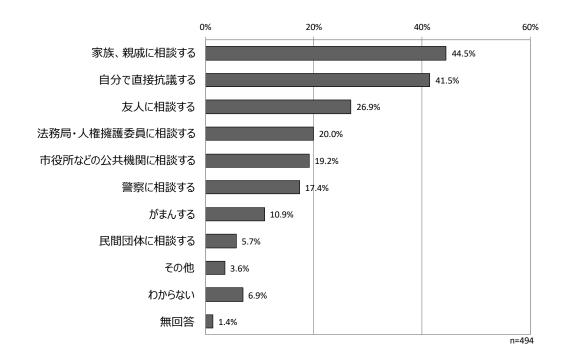
大阪府調査でも本調査と同じく、「我慢した」 (47.8%) が最も高くなっている。次いで、「抗議、反論した」 (25.4%) 、「相談した」 (19.4%) となっている。

大阪府調査と比較すると、「抗議、反論した」割合は本調査の方が大阪府調査より 3.5 ポイント、「相談した」割合は 3.8 ポイント下回っており、「我慢した」割合は 2.2 ポイント上回っている。

#### 【前回調査の結果】

問 28 あなた自身が人権侵害を受けたとき、どのように対応すると思いますか。(Oはいくつでも)

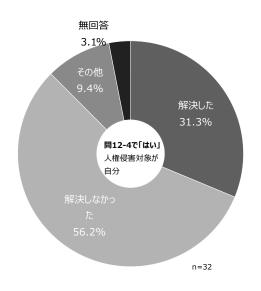
本調査では「いずれか1つに〇」としているが、前回調査では「〇はいくつでも」となっている点に留意する必要がある。また、本調査では「どう対応しましたか」と実際の対応についての問であるのに対し、前回調査では「どのように対応すると思いますか」という仮定についての問であることにも留意する必要がある。



前回調査では、「家族、親戚に相談する」の割合が最も高く(44.5%)なっている。次いで、「自分で直接抗議する」(41.5%)、「友人に相談する(26.9%)」となっている。今回調査で最も割合が高い回答である「我慢した」について、「がまんする」(10.9%)は10の選択肢のうち、7位となっている。

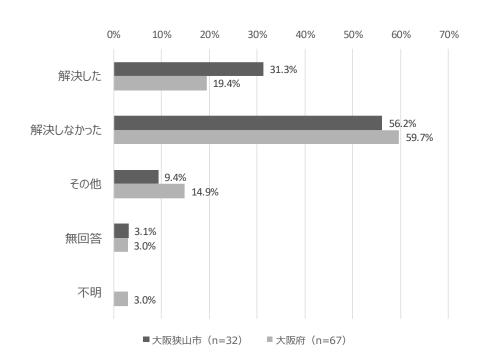
#### 問 13-2 最終的に解決しましたか? (いずれか1つに〇) ※問 12-4 で「はい」の人のみ

調査数	32	100.0%
解決した	10	31.3%
解決しなかった	18	56.2%
その他	3	9.4%
無回答	1	3.1%



【大阪府調査の結果】

#### 問 11-6a 最終的に解決しましたか? (いずれか 1 つにO)



本調査では「解決しなかった」 (56.2%) が「解決した」 (31.3%) を大きく上回っている。「その他」には疎遠になった (1件)、離婚できた (1件) などの回答があった。

また、大阪府調査の「解決した」(19.4%)より、本調査の「解決した」(31.3%)割合の方が、11.9 ポイント高い。加えて、大阪府調査の「解決しなかった」(59.7%)より、本調査の「解決しなかった」(56.2%)割合の方が、3.5 ポイント低くなっている。「その他」には疎遠になった(1 件)、離婚できた(1 件)などの回答があった。

### 問 13-2 と問 5 のクロス集計

100.0%

無回答

自分自身に対する人権侵害について、「解決した」と回答した中で、本市が行っている人権 施策の認知との関係をみるために、クロス集計を行った。

		- 13											
問5-1 人権を考え	る中氏の	<u>)とい</u> 知らない	参加したことはない知っているが利用・	役 に 立 た	役に立たなかった	無回答	問5-2 フェスタにん	<u>げんばんざ</u> 調 査 数	<u>い</u> 知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答
合計	32 100.0%	19 59.4%	11 34.4%	2 6.3%	-	-	合計	32 100.0%	21 65.6%	7 21.9%	3 9.4%	-	3.1%
解決した	10 100.0%	7 70.0%	2 20.0%	1 10.0%	-	-	解決した	10 100.0%		30.0%	10.0%	-	- 3.17
解決しなかった	18 100.0%	11 61.1%	7 38.9%	-	-	-	解決しなかった	18	12	30.0% 4 22.2%	1	-	-
その他	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	-	-	その他	100.0%	2	- ZZ.Z%:	5.6%	-	5.6% -
無回答	100.0%	0	1 100.0%	0	- -	-	無回答	100.0% 1 100.0%	66.7% 1 100.0%	- - -	33.3% - -	- - -	- - -
問5-3 平和を考え	える市民のこ	つどい					問5-4 人権連続	学習講座		ンライツア			
	調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答		調 査 数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答
合計	32 100.0%	22 68.8%	8 25.0%	2 6.3%	-	-	合計	32 100.0%	26 81.3%	4 12.5%	1 3.1%		3.1%
解決した	10 100.0%	6 60.0%	3 30.0%	1 10.0%	-	-	解決した	10 100.0%	8 80.0%	10.0%	1 10.0%	-	-
解決しなかった	18 100.0%	13 72.2%	22.2%	1 5.6%	-	-	解決しなかった	18 100.0%	14 77.8%	3 16.7%	-	-	5.6%
その他	3 100.0%	3 100.0%	~~~~	-	-	-	その他	100.0%	3 100.0%	-	-	-	-
無回答	100.0%	-	1 100.0%	- - -	-	- -	無回答	100.0%	100.0%	-	-	-	-
問5-5 人権啓発	標語の募集		5年~中	 学生)			問5-6 人権いろい	ろ相談、ノ	人権擁護	委員によ	る相談		
	調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役 に 立 た	役に立たなかった	無回答		調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無 回 答
合計	32 100.0%			2 6.3%	1	1	合計	32 100.0%	8	R	3 :	-	-
解決した	10 100.0%	6	1	1 10.0%	-	2 20.0%	解決した	10 100.0%	6	3	1 10.0%	-	-
解決しなかった	18 100.0%			1 5.6%	8	3	解決しなかった	18 100.0%		7 38.9%	-	-	-
その他	3	,	2		-	1	その他	3	,	***************************************	-	-	-

100.0%

100.0%

66.7%

33.3%

100.0%

問5-7 女性のための相談 (男女共同参画推進センター

問5-7 女性のため	の相談(	男女共同	可参画推:	進センター	-)	
	調	知	参知	役	役	無
	查	5	加っ	ΙΞ	ΙC	
	数	な	して	立	立	答
		()	たい	っ	た	
			こる	た	な	
			とが		か	
			は利			
			な用		った	
			υ·			
合計	32	20	8	3	-	1
	100.0%	62.5%	25.0%	9.4%	-	3.1%
解決した	10	6	2	2	-	-
	100.0%	60.0%			-	-
解決しなかった	18	12	5	1	-	-
	100.0%	66.7%	27.8%	5.6%	-	-
その他	3	2	1	-	-	-
	100.0%	66.7%	33.3%	-	-	-
無回答	1	-	-	-	-	1
	100.0%	-	-	-	-	100.0%

問5-8 大阪狭山市登録型本人通知制度(住民票・戸籍等の不正取得防止)

	調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答
合計	32 100.0%	26 81.3%		1 3.1%	-	1 3.1%
解決した	100.0%	9	0	10.0%	-	-
解決しなかった	18 100.0%	16	1	-	-	1 5.6%
その他	3 100.0%	1 33.3%	2 66.7%	- -	- -	-
無回答	1 100.0%	-	1 100.0%	-	-	-

問5-9 男女共同参画推進センター(きらっとびあ)の運営(※市役所 南館に設置)

刊品に改造/						
	調	知	参 知	役	役	無
	查	5	加っ	Œ	ΙC	
	数	な	して	立	立	答
		()	たい	っ	た	
			こる	た	な	
			とが		か	
			は利		っ	
			な 用		た	
			<b>()</b> •			
合計	32	22	6	2	-	2
	100.0%	68.8%	18.8%	6.3%	-	6.3%
解決した	10	8	1	1	-	-
	100.0%	80.0%			-	-
解決しなかった	18	11		1	-	1
	100.0%	61.1%	27.8%	5.6%	-	5.6%
その他	3	3	-	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	-	-	-
無回答	1	-	-	-	-	1
	100.0%	-	-	-	-	100.0%

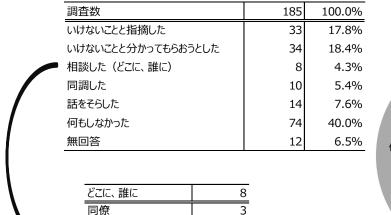
問5-10 男女共同参画啓発冊子(のっと・おんりー)の発行

同5·10 男女共同多画名先间 ] (0)C·03/05-7 0先1]								
	調	知	参 知	役	役	無		
	查	5	加っ	ΙC	ΙC			
	数	な	して	立	立	答		
		い	たい	っ	た			
			こる	た	な			
			とが		か			
			は利		っ			
			な 用		た			
			ιı ·					
合計	32	26	2	2	-	2		
	100.0%	81.3%	6.3%	6.3%	-	6.3%		
解決した	10	9	-	1	-	-		
	100.0%	90.0%	-		-	-		
解決しなかった	18	15			-	1		
	100.0%	83.3%	5.6%	5.6%	-	5.6%		
その他	3	2	1	-	-	-		
	100.0%	66.7%	33.3%	-	-	-		
無回答	1	-	-	-	-	1		
	100.0%	-	-	-	-	100.0%		

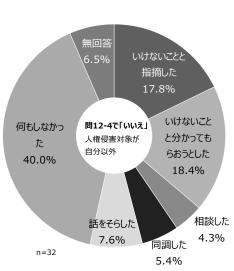
「解決した」かつ「役に立った」の割合が最も高いものは「女性のための相談」(20.0%)であった。

また、人権問題が「解決した」と回答した中で、なおかつ施策を知っている(役に立った+知っているが利用・参加したことはない)割合が高いものは、「女性のための相談」「人権いろいろ相談、人権擁護委員による相談」「フェスタにんげんばんざい」「平和を考える市民のつどい」(いずれも 40.0%)となっている。

#### 問 14-1 どう対応しましたか? (いずれか 1 つに〇) ※問 12-4 で「いいえ」の人のみ

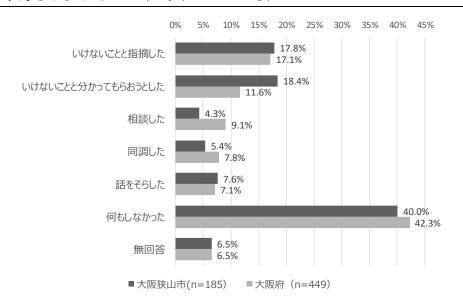


31 <del>2</del> 1	14
どこに、誰に	8
同僚	3
上司	1
職場のパワハラ相談員	1
警察	1
関係機関	1
その他	1



#### 【大阪府調査の結果】

#### 問 11-5b どう対応しましたか? (いずれか 1 つにO)



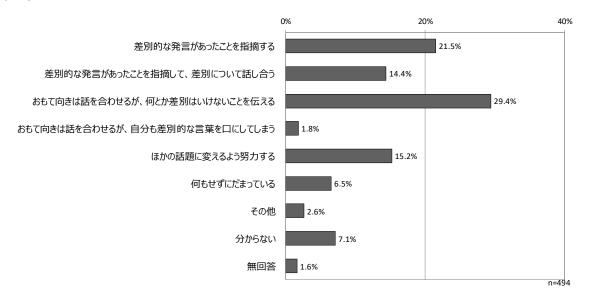
自分自身に対してではない人権侵害事象を見聞きした際に、どのように対応したかについて、本調査では「何もしなかった」が(40.0%)最も高くなっている。次いで「いけないことと分かってもらおうとした」(18.4%)、「いけないことと指摘した」(17.8%)となっている。

大阪府調査でも同じく「何もしなかった」(42.3%)が最も高くなっている。次いで、「いけないことと指摘した」(17.1%)、「いけないことと分かってもらおうとした」(11.6%)となっている。大阪府調査と比較すると、「いけないことと指摘した」割合は本調査の方が大阪府調査より 0.7 ポイント、「いけないことと分かってもらおうとした」割合は 6.8 ポイント上回っており、「何もしなかった」割合は 2.3 ポイント下回っている。

#### 【前回調査の結果】

問 27 あなたは、学校や職場、日常生活の中で、誰かが人を差別するような発言をしたとき、 どのような対応をしますか。または、すると思いますか(〇は1つ)

本調査では「どう対応しましたか」と実際の対応についての問であるのに対し、前回調査では「どのように対応すると思いますか」という仮定についての問であることに留意する必要がある。



誰かが人を差別するような発言をしたときの対応をみると、「おもて向きは話を合わせるが、何とか差別はいけないことを伝える」(29.4%)が最も高くなっている。次いで、「差別的な発言があったことを指摘する」(21.5%)、「ほかの話題に変えるよう努力する」(15.2%)、「差別的な発言があったことを指摘して、差別について話し合う」(14.4%)、「何もせずにだまっている」(6.5%)、「おもて向きは話を合わせるが、自分も差別的な言葉を口にしてしまう」(1.8%)となっている。

なお、「差別的な発言があったことを指摘する」と「差別的な発言があったことを指摘して、 差別について話し合う」を合わせると、差別するような発言について積極的に指摘する人の割 合は35.9%となっている。

【性別・年齢別クロス集計】

	調 查 数	し い た け な いっ	たってもらいけないる	相 談 し た	同 調 し た	話をそらし	何もしなお	無 回 答
		ことと指摘	らおうとし			し た	かった	
合計	185	33	34	8	10			12
男性	100.0% 77 100.0%	<b>17.8%</b> 17 22.1%	18.4% 13 16.9%	4.3% 1 1.3%	5.4% 4 5.2%	7.6% 7 9.1%	-	6.5% 3 3.9%
女性	104 100.0%	16 15.4%	20 19.2%	7 6.7%	5.2% 5 4.8%	7		9 8.7%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	3 100.0%		-	- -	1 33.3%	-	2 66.7%	-
無回答	1 100.0%	-	1 100.0%	1	- -	- -	- -	- -
16~19歳	3 100.0%	-	-	-	-	-	3 100.0%	-
20~29歳	20 100.0%	3 15.0%	- -	1 5.0%	1 5.0%	5.0%	65.0%	1 5.0%
30~39歳	30 100.0%	3 10.0%	6 20.0%	2 6.7%	- -	5 16.7%	13 43.3%	1 3.3%
40~49歳	37 100.0%	3 8.1%	10 27.0%	3 8.1%	3 8.1%	2 5.4%	14 37.8%	2 5.4%
50~59歳	28 100.0%	8 28.6%	4 14.3%	2 7.1%	2 7.1%	5 17.9%	6 21.4%	1 3.6%
60~69歳	33 100.0%	8 24.2%	8 24.2%	- -	1 3.0%		11 33.3%	4 12.1%
70歳以上	33 100.0%	7 21.2%	6 18.2%		3 9.1%		14 42.4%	3 9.1%
無回答	1 100.0%	1 100.0%		-	- -	- -	- -	- -

性別にみると、男女別でポイントに開きがみられたのは、「いけないことと指摘した」で、男性 (22.1%) の方が、女性 (15.4%) より 6.7 ポイント上回っている。次いで、「相談した」は、男性 (1.3%) の方が女性 (6.7%) より 5.4 ポイント下回っている。

項目別にみると、「いけないことと指摘した」割合は 50 歳代 (28.6%) が最も高くなっている。次いで、60 歳代 (24.2%) 、70 歳以上 (21.2%) となっている。

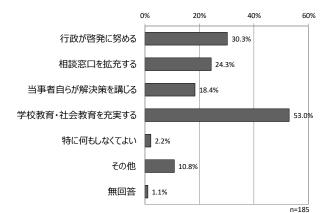
「いけないことと分かってもらおうとした」は 40 歳代 (27.0%) が最も高くなっている。次いで、60 歳代 (24.2%)、30 歳代 (20.0%) となっている。

「相談した」は 40 歳代(8.1%) が最も高くなっている。次いで、50 歳代(7.1%)、30 歳代(6.7%) となっている。

「何もしなかった」は、10歳代(100.0%)が最も高くなっている。次いで、20歳代(65.0%)、30歳代(43.3%)となっている。

### 問 14-2 そのような問題(事案)についてどうしたらよいと考えますか?(〇はいくつでも) ※問 12-4 で「いいえ」の人のみ

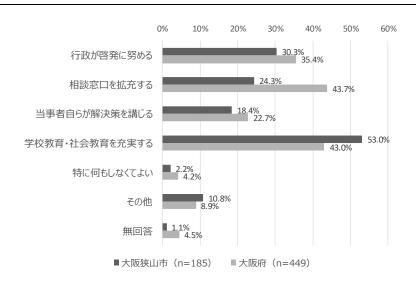
調査数	185	100.0%
行政が啓発に努める	56	30.3%
相談窓口を拡充する	45	24.3%
当事者自らが解決策を講じる	34	18.4%
学校教育・社会教育を充実する	98	53.0%
特に何もしなくてよい	4	2.2%
その他	20	10.8%
無回答	2	1.1%



※問 12-4 で「いいえ」、人権侵害対象が自分以外

#### 【大阪府調査の結果】

## 問 11-6b そのような問題(事案)についてどうしたらよいと考えますか? (Oはいくつでも)



「学校教育・社会教育を充実する」(53.0%)が最も高くなっており、次いで「行政が啓発に努める」(30.3%)、「相談窓口を拡充する」(24.3%)となっている。「その他」には法律などの規制に関すること(4件)、相談体制に関すること(3件)、教育・啓発に関すること(2件)などがあった。

大阪府調査では「相談窓口を拡充する」(43.7%)が最も高く、次いで、「学校教育・社会教育を充実する」(43.0%)、「行政が啓発に努める」(35.4%)となっている。

大阪府調査と比較して、本調査のポイントに開きがみられたのは、「相談窓口を拡充する」で、本調査(24.3%)の方が大阪府調査(43.7%)を19.4ポイント下回っている。次いで、「学校教育・社会教育を充実する」割合は、本調査(53.0%)の方が、大阪府調査(43.0%)を10.0ポイント上回っている。「行政が啓発に努める」と回答した割合は、本調査(30.3%)の方が大阪府調査(35.4%)を5.1ポイント下回っている。

【性別・年齢別クロス集計】

	調	行	相	を当	を学	い特	7	無
	査	政	談	講事	充 校	に	の	
	数	が	窓	じ者	実 教	何	他	答
		啓		る自	す育	ŧ		
		発	を	5	る・	し		
		に	拡	が	社	な		
		努	充	解	会	<		
		め	す	決	教	τ		
		る	る	策	育	ょ		
合計	185	56	45	34	98	4	20	2
	100.0%	30.3%	24.3%	18.4%	53.0%	2.2%	10.8%	1.1%
男性	77	30	20	12	42	2	7	1
	100.0%	39.0%	26.0%	15.6%	54.5%	2.6%	9.1%	1.3%
女性	104	25	25	22	55	1	12	1
	100.0%	24.0%	24.0%	21.2%	52.9%	1.0%	11.5%	1.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	3	-	-	-	1	1	1	-
	100.0%	-	-	-	33.3%	33.3%	33.3%	-
無回答	1	1	-	-	-	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
16~19歳	3	-	-	-	3	-	-	-
	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-
20~29歳	20	2	3	4	11	-	5	1
	100.0%	10.0%	15.0%	20.0%	55.0%	-	25.0%	5.0%
30~39歳	30	7	6	4	14	1	3	
40 404	100.0%	23.3%	20.0%	13.3%	46.7%	3.3%	10.0%	~~~~~
40~49歳	37	10	12	4	19	2	5	
  50~59歳	100.0%	27.0%	32.4% 9	10.8% 9	51.4% 15	5.4%	13.5% 3	
30 <sup>, ~</sup> 39 <sup>病</sup> 。 	28 100.0%	10 25 7%	-	-	-	-	-	
 60~69歳	33	35.7% 12	32.1% 8	32.1% 7	53.6% 18	- 1	10.7% 2	- 1
OO - O 3///X	100.0%		24.2%	21.2%	54.5%	3.0%	6.1%	3.0%
70歳以上	33	36.4% 14	24.2% 7	21.2% 5	54.5% 17	5.0%	0.1%	
700%2人工	100.0%	42.4%	21.2%	15.2%	51.5%	-	6.1%	-
無回答	1	1		1	1	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	-	-

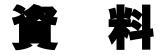
性別にみると、男女ともに「学校教育・社会教育を充実する」と回答した割合が最も高く、過半数以上であったが、男性では「行政が啓発に努める」が 2 位 (39.0%) で、女性では「行政が啓発に努める」とともに「相談窓口を充実する」と回答した人が 2 位 (24.0%) である。各項目について割合が高い年齢をみると、「学校教育・社会教育を充実する」と回答した割合では 20 歳代が最も高く (55.0%)、次いで 60 歳代 (54.5%)、50 歳代 (53.6%) となっている。「行政が啓発に努める」と回答した割合では、70 歳以上 (42.4%) が最も高く、次いで 60 歳代 (36.4%)、50 歳代 (35.7%) となっている。「相談窓口を充実する」と回答した人の割合では、40 歳代 (32.4%) が最も高く、次いで 50 歳代 (32.1%)、60 歳代 (32.1%) となっている。

## 問 21 人権問題や今後の人権教育・啓発についてご意見・ご要望があれば、自由にお書きく ださい。

回答者総数540人中91人(16.9%)が記入している。内容については概ね以下のように分類される。

●子どもや保護者、成人への人権教育をもっと行うべき。 ・・・・・・・・・・・18 件
●パワハラ、セクハラ問題への取り組みをもっと強化するべき。 ・・・・・・・・・・3 件
●母親・女性問題への取り組みを強化してほしい。・・・・・・・・・・・・・・3件
●PR・啓発活動をもっと行うべき。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・11 件
●差別への対応等によって、「逆差別」問題が生まれている。 ・・・・・・・・・・9件
●相談窓口をもっと充実させるべき。・・・・・・・・・・・・・・・・・・3件
●子どものいじめ・人権問題への対応を強化してほしい。・・・・・・・・・・・・4件
●SNSやインターネットの怖さをもっと伝えるべき。・・・・・・・・・・・・4件
●同和問題への取り組み方を変えるべき。・・・・・・・・・・・・・・・8件
●一人一人がもっと人権問題について意識するべき。 ・・・・・・・・・・・・・12 件
●自分のことに精いっぱいで、人権について考える余裕がない。考えたことがない。・・・・4件
●市政、行政に関する意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8件
●その他 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22 件

※複数にわたる記述もあり、意見等の総数は91件を超える。



### 性年齢別クロス集計

## 問 1 あなたは、次のような考え方に対して、どのように思いますか。あなたの考え方に近い番号 にOをつけてください。 ((1) ~ (11) それぞれについて、いずれか 1 つにO)

(1)	家を購入したりマンションを借りたりするなど、	住宅を選ぶときに同和地区や同和

地区と同じ小学校区は避けたい						
	調	そ	ゃ	あ	7	無
	査	う	ゃ	₹	う	
	数	思	₹	Ŋ	思	答
		う	う	そ	ゎ	
			思	う	な	
			う	思	い	
				わ		
				な		
				()		
合計	540	110	169	160	89	12
	100.0%	20.4%	31.3%	29.6%	16.5%	2.2%
男性	221	45	58	64	49	5
	100.0%	20.4%	26.2%	29.0%	22.2%	2.3%
女性	303	60	105	92	39	7
	100.0%	19.8%	34.7%	30.4%	12.9%	2.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	2	2	2	-	-
	100.0%	33.3%	33.3%	33.3%	-	-
無回答	10	3	4	2	1	-
	100.0%	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%	-
16~19歳	20	1	6	7	5	1
	100.0%	5.0%	30.0%	35.0%	25.0%	5.0%
20~29歳	45	4	13	17	10	1
	100.0%	8.9%	28.9%	37.8%	22.2%	2.2%
30~39歳	58	15	19	12	11	1
	100.0%	25.9%	32.8%	20.7%	19.0%	1.7%
40~49歳	88	19	30	27	10	2
	100.0%	21.6%	34.1%	30.7%	11.4%	2.3%
50~59歳	83	17	35	16	14	1
	100.0%	20.5%	42.2%	19.3%	16.9%	1.2%
60~69歳	105	32	26	31	14	2
	100.0%	30.5%	24.8%	29.5%	13.3%	1.9%
70歳以上	134	21	37	48	24	4
	100.0%	15.7%	27.6%	35.8%	17.9%	3.0%
無回答	7	1	3	2	1	-
	100.0%	14.3%	42.9%	28.6%	14.3%	-

(2) 同和問題は自然になくなるので	ことさら	差別に	ついて言	りないほ <sup>.</sup>	うがいい	
	調 査 数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答
合計	540 100.0%	197 36.5%	162 30.0%	109 20.2%	57 10.6%	2.8%
男性	221 100.0%	73 33.0%	61 27.6%	45 20.4%	35 15.8%	3.2%
女性	303 100.0%	117 38.6%	95 31.4%	62 20.5%	21 6.9%	2.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	3 50.0%	3 50.0%	-	-	-
無回答	10 100.0%	4 40.0%	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%	-
16~19歳	20 100.0%	4 20.0%	7 35.0%	6 30.0%	2 10.0%	5.0%
20~29歳	45 100.0%	12 26.7%	14 31.1%	15 33.3%	3 6.7%	2.2%
30~39歳	58 100.0%	16 27.6%	18 31.0%	17 29.3%	5 8.6%	2 3.4%
40~49歳	88 100.0%	22 25.0%	31 35.2%	23 26.1%	10 11.4%	2 2.3%
50~59歳	83 100.0%	23 27.7%	32 38.6%	17 20.5%	10 12.0%	1 1.2%
60~69歳	105 100.0%	43 41.0%	28 26.7%	14 13.3%	17 16.2%	2.9%
70歳以上	134 100.0%	75 56.0%	29 21.6%	15 11.2%	10 7.5%	3.7%
無回答	7 100.0%	2 28.6%	3 42.9%	2 28.6%	-	-

(3) 男らしさ、女らしさを強要する	ことはよくな	()				
	調	7	ゃ	あ	7	無
	査	う	ゃ	ま	う	
	数	思	7	Ŋ	思	答
		う	う	₹	ゎ	
	0		思	う	な	
	00000		う	思	U	
	00000			ゎ		
	00000			な		
				()		
合計	540	214	178	104	39	5
	100.0%	39.6%	33.0%	19.3%	7.2%	0.9%
男性	221	75	73	44	27	2
	100.0%	33.9%	33.0%	19.9%	12.2%	0.9%
女性	303	130	102	56	12	3
	100.0%	42.9%	33.7%	18.5%	4.0%	1.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	4	1	1	-	-
	100.0%	66.7%	16.7%	16.7%	-	-
無回答	10	5	2	3	-	-
	100.0%	50.0%	20.0%	30.0%	-	-
16~19歳	20	8	7	4	1	-
	100.0%	40.0%	35.0%	20.0%	5.0%	-
20~29歳	45	17	18	9	1	-
	100.0%	37.8%	40.0%	20.0%	2.2%	-
30~39歳	58	23	26	8	1	-
	100.0%	39.7%	44.8%	13.8%	1.7%	-
40~49歳	88	24	34	21	8	1
	100.0%	27.3%	38.6%	23.9%	9.1%	1.1%
50~59歳	83	34	26	18	5	-
	100.0%	41.0%	31.3%	21.7%	6.0%	-
60~69歳	105	43	29	20	12	1
	100.0%	41.0%	27.6%	19.0%	11.4%	1.0%
70歳以上	134	63	35	22	11	3
	100.0%	47.0%	26.1%	16.4%	8.2%	2.2%
無回答	7	2	3	2	-	-
	100.0%	28.6%	42.9%	28.6%	-	-

(4) 自分の住んでいる地域に、高齢	骨が骨	がい者な	どの福祉	施設は	建設して	ほしくなし
	調	₹	ゃ	あ	そ	無
	査	う	ゃ	ま	う	
	数	思	そ	ŋ	思	答
		う	う	₹	ゎ	
			思	う	な	
			う	思	N	
				わ		
				な		
				い		
合計	540	15	35	179	305	6
	100.0%	2.8%	6.5%	33.1%	56.5%	1.1%
男性	221	9	22	67	120	3
	100.0%	4.1%	10.0%	30.3%	54.3%	1.4%
女性	303	6	13	105	176	3
	100.0%	2.0%	4.3%	34.7%	58.1%	1.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	-	2	4	-
	100.0%	-	-	33.3%	66.7%	-
無回答	10	-	-	5	5	-
	100.0%	-	-	50.0%	50.0%	-
16~19歳	20	1	2	10	6	1
	100.0%	5.0%	10.0%	50.0%	30.0%	5.0%
20~29歳	45	1	2	17	25	-
	100.0%	2.2%	4.4%	37.8%	55.6%	-
30~39歳	58	1	5	24	28	-
	100.0%	1.7%	8.6%	41.4%	48.3%	-
40~49歳	88	2	7	26	52	1
	100.0%	2.3%	8.0%	29.5%	59.1%	1.1%
50~59歳	83	1	5	26	51	-
	100.0%	1.2%	6.0%	31.3%	61.4%	-
60~69歳	105	4	6	29	65	1
	100.0%	3.8%	5.7%	27.6%	61.9%	1.0%
70歳以上	134	5	7	45	74	3
	100.0%	3.7%	5.2%	33.6%	55.2%	2.2%
無回答	7	-	1	2	4	-
	100.0%	_	14.3%	28.6%	57.1%	L

(5) 大人・教師による言葉の暴力	つや体罰は、	子どもの	)人権を	侵害して	いる	
	調	7	ゃ	あ	7	無
	査	う	ゃ	ŧ	う	
	数	思	7	ŋ	思	答
		う	う	7	ゎ	
			思	う	な	
			う	思	い	
				ゎ		
				な		
				い		
合計	540	263	168	80	20	9
	100.0%	48.7%	31.1%	14.8%	3.7%	1.7%
男性	221	87	79	39	13	3
	100.0%	39.4%	35.7%	17.6%	5.9%	1.4%
女性	303	169	82	40	6	6
	100.0%	55.8%	27.1%	13.2%	2.0%	2.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	3	3	-	-	-
	100.0%	50.0%	50.0%	-	-	-
無回答	10	4	4	1	1	-
	100.0%	40.0%	40.0%	10.0%	10.0%	-
16~19歳	20	15	5	-	-	-
	100.0%	75.0%	25.0%	-	-	-
20~29歳	45	21	12	11	1	-
	100.0%	46.7%	26.7%	24.4%	2.2%	-
30~39歳	58	23	25	8	2	-
	100.0%	39.7%	43.1%	13.8%	3.4%	-
40~49歳	88	41	28	11	6	2
	100.0%	46.6%	31.8%	12.5%	6.8%	2.3%
50~59歳	83	39	26	16	1	1
	100.0%	47.0%	31.3%	19.3%	1.2%	1.2%
60~69歳	105	54	29	17	4	1
	100.0%	51.4%	27.6%	16.2%	3.8%	1.0%
70歳以上	134	68	39	17	5	5
	100.0%	50.7%	29.1%	12.7%	3.7%	3.7%
無回答	7	2	4	-	1	-
	100.0%	28.6%	57.1%	-	14.3%	-

(6) 外国籍であるという理由で、賃貸	貸住宅の	入居を	断ることは	許された	いば	
	調	7	ゃ	あ	7	無
	査	う	ゃ	ま	う	
	数	思	そ	ŋ	思	答
		う	う	₹	わ	
			思	う	な	
			う	思	L١	
				わ		
				な		
				()		
合計	540	238	189	74	27	12
	100.0%	44.1%	35.0%	13.7%	5.0%	2.2%
男性	221	96	71	37	11	6
	100.0%	43.4%	32.1%	16.7%	5.0%	2.7%
女性	303	136	112	35	15	5
	100.0%	44.9%	37.0%	11.6%	5.0%	1.7%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	2	2	1	1	-
	100.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%	-
無回答	10	4	4	1	-	1
	100.0%	40.0%	40.0%	10.0%	-	10.0%
16~19歳	20	10	6	1	2	1
	100.0%	50.0%	30.0%	5.0%	10.0%	5.0%
20~29歳	45	23	16	3	2	1
	100.0%	51.1%	35.6%	6.7%	4.4%	2.2%
30~39歳	58	18	25	8	5	2
	100.0%	31.0%	43.1%	13.8%	8.6%	3.4%
40~49歳	88	31	35	16	4	2
	100.0%	35.2%	39.8%	18.2%	4.5%	2.3%
50~59歳	83	35	28	20	-	-
	100.0%	42.2%	33.7%	24.1%	-	-
60~69歳	105	49	42	6	5	3
	100.0%	46.7%	40.0%	5.7%	4.8%	2.9%
70歳以上	134	71	34	18	8	3
	100.0%	53.0%	25.4%	13.4%	6.0%	2.2%
無回答	7	1	3	2	1	-
	100.0%	14.3%	42.9%	28.6%	14.3%	-

#### (7) H I V 感染者等が店や施設の利用、サービスの提供を拒否されてはならない

(/) 11 1 7 您未日母が旧り地政の	74.07.02	ノートの近点では日日にはなりない						
	調	7	ゃ	あ	7	無		
	査	う	ゃ	ま	う			
	数	思	そ	Ŋ	思	答		
		う	う	7	ゎ			
			思	う	な			
			う	思	L)			
				ゎ				
				な				
				U)				
合計	540	254	:	69	23			
	100.0%	47.0%	33.0%	12.8%	4.3%			
男性	221	98	70	35	12	6		
	100.0%	44.3%	31.7%	15.8%	5.4%	2.7%		
女性	303	146	104	32	11	10		
	100.0%	48.2%	34.3%	10.6%	3.6%	3.3%		
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	4	1	1	-	-		
	100.0%	66.7%	16.7%	16.7%	-	-		
無回答	10	6	3	1	-	-		
	100.0%	60.0%	30.0%	10.0%	-	-		
16~19歳	20	6	9	4	1	-		
	100.0%	30.0%	45.0%	20.0%	5.0%	-		
20~29歳	45	23	13	7	2	-		
	100.0%	51.1%	28.9%	15.6%	4.4%	-		
30~39歳	58	28	22	6	1	1		
	100.0%	48.3%	37.9%	10.3%	1.7%	1.7%		
40~49歳	88	35	37	13	2	1		
	100.0%	39.8%	42.0%	14.8%	2.3%	1.1%		
50~59歳	83	38	34	7	4	-		
	100.0%	45.8%	41.0%	8.4%	4.8%	-		
60~69歳	105	48	34	13	6	4		
	100.0%	45.7%	32.4%	12.4%	5.7%	3.8%		
70歳以上	134	73	25	19	7	10		
	100.0%	54.5%	18.7%	14.2%	5.2%	7.5%		
無回答	7	3	4	-	-	-		
	100.0%	42.9%	57.1%	-	-	-		

## (8) 犯罪被害者やその家族が、捜査や刑事裁判で精神的負担を受けないよう保護するべき

9 <b>る</b> へき						
	調	7	ゃ	あ	7	兼
	査	う	ゃ	ŧ	う	
	数	思	7	ŋ	思	答
		う	う	₹	b	
		-	思	ā	な	
			う	思	(J)	
			,	わ	٠.	
				な		
				い		
合計	540	401	98	18	12	11
	100.0%	74.3%	18.1%	3.3%	2.2%	2.0%
男性	221	164	42	7	5	3
	100.0%	74.2%	19.0%	3.2%	2.3%	1.4%
女性	303	225	54	10	6	8
	100.0%	74.3%	17.8%	3.3%	2.0%	2.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	5	1	-	-	-
	100.0%	83.3%	16.7%	-	-	-
無回答	10	7	1	1	1	-
	100.0%	70.0%	10.0%	10.0%	10.0%	-
16~19歳	20	11	6	1	1	1
	100.0%	55.0%	30.0%	5.0%	5.0%	5.0%
20~29歳	45	32	11	2	-	-
	100.0%	71.1%	24.4%	4.4%	-	-
30~39歳	58	45	10	2	-	1
	100.0%	77.6%	17.2%	3.4%	-	1.7%
40~49歳	88	74	7	3	3	1
	100.0%	84.1%	8.0%	3.4%	3.4%	1.1%
50~59歳	83	68	13	2	-	-
	100.0%	81.9%	15.7%	2.4%	-	-
60~69歳	105	76	24	2	2	1
	100.0%	72.4%	22.9%	1.9%	1.9%	1.0%
70歳以上	134	90	26	5	6	7
	100.0%	67.2%	19.4%	3.7%	4.5%	5.2%
無回答	7	5	1	1	-	-
	100.0%	71.4%	14.3%	14.3%	-	-

(9) 家庭内暴力は、地域の問題	なので関わ	らない方	がいい				(10) インターネット・スマートフォンを	用いた人	権侵害(	は許されれ	ない		
	調	7	や	あ	7	無		調	そ	や	あ	7	無
	査	う	ゃ	ŧ	う			査	う	ゃ	ŧ	う	
	数	思	そ	b	思	答		数	思	7	ŋ	思	答
		5	5	7	ゎ				5	5	7	b	
			思	5	な					思	5	な	
			-	思	L)					5	思	L)	
			-	b	-						b		
				な							な		
				ű							ű		
合計	540	40	97	181	199	23	合計	540	453	66	8	4	9
	100.0%	7.4%	18.0%	33.5%	36.9%	4.3%		100.0%	83.9%	12.2%	1.5%	0.7%	1.7%
男性	221	23	39	66	86	7	男性	221	175	35	5	3	3
	100.0%	10.4%	17.6%	29.9%	38.9%	3.2%		100.0%	79.2%	15.8%	2.3%	1.4%	1.4%
女性	303	15	54	108	111	15	女性	303	267	27	3	1	5
	100.0%	5.0%	17.8%	35.6%	36.6%	5.0%		100.0%	88.1%	8.9%	1.0%	0.3%	1.7%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	3	2	1	-	男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	3	2	-	-	1
	100.0%	-	50.0%	33.3%	16.7%	-		100.0%	50.0%	33.3%	-	-	16.7%
無回答	10	2	1	5	1	1	無回答	10	8	2	-	-	-
	100.0%	20.0%	10.0%	50.0%	10.0%	10.0%		100.0%	80.0%	20.0%	-	j-	-
16~19歳	20	1	3	9	6	1	16~19歳	20	15	5	-	-	-
	100.0%	5.0%	15.0%	45.0%	30.0%	5.0%		100.0%	75.0%	25.0%	-	-	-
20~29歳	45	4	8	17	16	-	20~29歳	45	32	11	2	-	-
	100.0%	8.9%	17.8%	37.8%	35.6%	-		100.0%	71.1%	24.4%	4.4%	-	-
30~39歳	58	1	9	21	25	2	30~39歳	58	46	10	1	[-	1
	100.0%	1.7%	15.5%	36.2%	43.1%	3.4%		100.0%	79.3%	17.2%	1.7%	i-	1.7%
40~49歳	88		15	35	33	3	40~49歳	88	72	13	1	1	1
	100.0%	2.3%	17.0%	39.8%	37.5%	3.4%		100.0%	81.8%	14.8%	1.1%	1.1%	1.1%
50~59歳	83	6	13	33	28	3	50~59歳	83	72	9	1	1	
	100.0%	7.2%	15.7%	39.8%	33.7%	3.6%		100.0%	86.7%	10.8%	1.2%	1.2%	-
60~69歳	105	6	22	35	36	6	60~69歳	105	93	10	-	1	1
	100.0%	5.7%	21.0%	33.3%	34.3%	5.7%		100.0%	88.6%	9.5%		1.0%	1.0%
70歳以上	134	19	26	27	55	7	70歳以上	134	119	5	3	1	6
	100.0%	14.2%	19.4%	20.1%	41.0%	5.2%		100.0%	88.8%	3.7%	2.2%	0.7%	4.5%
無回答	7	1	1	4	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	1	無回答	7	4	3	~~~~~	[-	-
	100.0%	14.3%	14.3%	57.1%	-	14.3%		100.0%	57.1%	42.9%	-	i-	-

(11) 人は生まれながらにして自由						
	調査	そ う	やや	あ ま	そ う	無回
	数	思	7	b	思	答
	92.	う	5	₹	b b	
		,	思	う	な	
			5	思	(J)	
				b		
				な		
				(I)		
合計	540	372	85	48	29	6
***************************************	100.0%	68.9%	15.7%	8.9%	5.4%	1.1%
男性	221	156	29	19	15	2
***************************************	100.0%	70.6%	13.1%	8.6%	6.8%	0.9%
女性	303	210	54	22	13	4
	100.0%	69.3%	17.8%	7.3%	4.3%	1.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	1	1	4	-	-
	100.0%	16.7%	16.7%	66.7%	-	-
無回答	10	5	1	3	1	-
	100.0%	50.0%	10.0%	30.0%	10.0%	-
16~19歳	20	13	4	1	1	1
	100.0%	65.0%	20.0%	5.0%	5.0%	5.0%
20~29歳	45	23	4	10	7	1
	100.0%	51.1%	8.9%	22.2%	15.6%	2.2%
30~39歳	58	31	10	10	5	2
	100.0%	53.4%	17.2%	17.2%	8.6%	3.4%
40~49歳	88	55	18	10	5	-
	100.0%	62.5%	20.5%	11.4%	5.7%	-
50~59歳	83	56	19	5	3	-
	100.0%	67.5%	22.9%	6.0%	3.6%	-
60~69歳	105	74	19	7	4	1
	100.0%	70.5%	18.1%	6.7%	3.8%	1.0%
70歳以上	134	116	10	3	4	1
	100.0%	86.6%	7.5%	2.2%	3.0%	0.7%
無回答	7	4	1	2	-	-
	100.0%	57.1%	14.3%	28.6%	<u>-                                      </u>	-

# 問2 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。(1) ~ (4) それぞれについて、いずれか 1 つに〇)

	調	そ	ゃ	あ	7	無
	査	う	ゃ	₹	う	
	数	思	₹	ŋ	思	答
		う	う	7	わ	
			思	う	な	
			う	思	い	
				わ		
				な		
				()		
合計	540	415	108	8	2	7
	100.0%	76.9%	20.0%	1.5%	0.4%	1.3%
男性	221	173	39	6	2	1
	100.0%	78.3%	17.6%	2.7%	0.9%	0.5%
女性	303	235	60	2	-	6
	100.0%	77.6%	19.8%	0.7%	-	2.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	1	5	-	-	-
	100.0%	16.7%	83.3%		-	-
無回答	10	6	4	-	-	-
	100.0%	60.0%	40.0%	-	-	-
16~19歳	20	12	6	1	-	
	100.0%	60.0%	30.0%	5.0%	-	5.09
20~29歳	45	31	13	-	1	
00.0015	100.0%	68.9%	28.9%	-	2.2%	-
30~39歳	58	37	18	2	-	1
io ioli	100.0%	63.8%	31.0%	3.4%	-	1.7%
40~49歳	88	68	19	1	-	-
FO FOLE	100.0%	77.3%	21.6%	1.1%	-	-
50~59歳	83	62	17	2	1	4.20
CO. CO.	100.0%	74.7%	20.5%	2.4%	1.2%	1.2%
60~69歳	105	85	18	1	-	4.00
307EVL1	100.0%	81.0%	17.1%	1.0%	-	1.09
70歳以上	134	117	13	1	-	
And Control	100.0%	87.3%	9.7%	0.7%	-	2.29
無回答	7	3	4	-	-	-
	100.00/	42.00/	E7 10/			

(2) 差別の原因には、差別される	人の側に問	引題があ	ることも多	3U1		
	調 查 数	そう思う	ややそう思	あまりそう	そう思わな	無回答
			j j	見わない	ű	
合計	540	29	231	160	110	10
	100.0%	5.4%	42.8%	29.6%	20.4%	1.9%
男性	221	19	84	62	52	4
	100.0%	8.6%	38.0%	28.1%	23.5%	1.8%
女性	303	10	135	94	58	6
	100.0%	3.3%	44.6%	31.0%	19.1%	2.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	- -	4 66.7%	2 33.3%		-
無回答	10	-	8	2	-	-
	100.0%	-	80.0%	20.0%	-	-
16~19歳	20 100.0%	2 10.0%	8 40.0%	7 35.0%	3 15.0%	
20~29歳	45 100.0%	2 4.4%	17 37.8%	18 40.0%	8 17.8%	i
30~39歳	58	1	26	21	9	1
	100.0%	1.7%	44.8%	36.2%	15.5%	1.7%
40~49歳	88	3	35	28	20	2
	100.0%	3.4%	39.8%	31.8%	22.7%	2.3%
50~59歳	83	1	28	32	21	1
	100.0%	1.2%	33.7%	38.6%	25.3%	1.2%
60~69歳	105	7	48	27	22	1
	100.0%	6.7%	45.7%	25.7%	21.0%	1.0%
70歳以上	134	12	63	27	27	5
	100.0%	9.0%	47.0%	20.1%	20.1%	3.7%
無回答	7	1	6		-	-

(3) 差別を受けてきた人に対しては	、公的支	援が必	要である			
	調	そ	ゃ	あ	そ	無
	査	う	ゃ	ま	う	
	数	思	7	ŋ	思	答
		う	う	そ	わ	
			思	う	な	
			う	思	U	
				わ		
				な		
				()		
合計	540	107	238	144	35	16
FEET LIE	100.0%	19.8%	44.1%	26.7%	6.5%	3.0%
男性	221	42	92	66	16	5
	100.0%	19.0%	41.6%	29.9%	7.2%	2.3%
女性	303	62	140	72	18	11
	100.0%	20.5%	46.2%	23.8%	5.9%	3.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	3	3	-	-
4	100.0%	-	50.0%	50.0%	-	-
無回答	10	3	3	3	1	
15 1015	100.0%	30.0%	30.0%	30.0%	10.0%	-
16~19歳	20	2	10	7	-	1
00 0045	100.0%	10.0%	50.0%	35.0%	-	5.0%
20~29歳	45	6	17	20	2	
	100.0%	13.3%	37.8%	44.4%	4.4%	-
30~39歳	58	7	31	14	4	2
(contraction of the contraction	100.0%	12.1%	53.4%	24.1%	6.9%	3.4%
40~49歳	88	13	40	27	6	2
Eo Eoth	100.0%	14.8%	45.5%	30.7%	6.8%	2.3%
50~59歳	83	9	37	29	8	-
co. co.lb	100.0%	10.8%	44.6%	34.9%	9.6%	-
60~69歳	105	24	53	20	6	2
modely I	100.0%	22.9%	50.5%	19.0%	5.7%	1.9%
70歳以上	134	44	47	26	8	9
	100.0%	32.8%	35.1%	19.4%	6.0%	6.7%
無回答	7	2	3	1	1	
	100.0%	28.6%	42.9%	14.3%	14.3%	-

(4) どのような手段を講じても、差別	別を完全に	こなくすこ	とは無理	だ		
	調	7	ゃ	あ	7	無
	査	う	ゃ	ま	う	
	数	思	そ	Ŋ	思	答
		う	う	7	b	
			思	ā	な	
			う	思	U	
				b		
				な		
				U		
合計	540	162	246	67	53	12
	100.0%	30.0%	45.6%	12.4%	9.8%	2.2%
男性	221	78	80	26	32	5
	100.0%	35.3%	36.2%	11.8%	14.5%	2.3%
女性	303	80	158	39	19	7
	100.0%	26.4%	52.1%	12.9%	6.3%	2.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	2		-	-	-
	100.0%	33.3%	66.7%	-	-	-
無回答	10	2	4	2	2	-
	100.0%	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	-
16~19歳	20	6	9	3	1	1
	100.0%	30.0%	45.0%	15.0%	5.0%	5.0%
20~29歳	45	16	23	5	-	1
	100.0%	35.6%	51.1%	11.1%	-	2.2%
30~39歳	58	21	28	4	4	1
	100.0%	36.2%	48.3%	6.9%	6.9%	1.7%
40~49歳	88	33	37	10	7	1
	100.0%	37.5%	42.0%	11.4%	8.0%	1.1%
50~59歳	83	19	43	12	7	2
	100.0%	22.9%	51.8%	14.5%	8.4%	2.4%
60~69歳	105	26	55	14	8	2
	100.0%	24.8%	52.4%	13.3%	7.6%	1.9%
70歳以上	134	38	49	18	25	4
	100.0%	28.4%	36.6%	13.4%	18.7%	3.0%
無回答	7	3	2	1	1	-
	100.0%	42.9%	28.6%	14.3%	14.3%	-

問3 あなたは、次の人権問題を知っていますか。知っている場合、どこから知ったのかそれぞれ  $(1) \sim (18)$  であてはまるものすべてに〇をつけてください。知らない人権問題については記入しなくて (無記入で) 結構です。

(1) 女性の人権問題										
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540	33	27	348	88	82	65	50	19	86
	100.0%	6.1%	5.0%	64.4%	16.3%	15.2%	12.0%	9.3%	3.5%	15.9%
男性	221	10	7	128	52	41	42	17	5	41
	100.0%	4.5%	3.2%	57.9%	23.5%	18.6%	19.0%	7.7%	2.3%	18.6%
女性	303	22	20	212	35	39	23	33	13	39
	100.0%	7.3%	6.6%	70.0%	11.6%	12.9%	7.6%	10.9%	4.3%	12.9%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	-	3	-	-	-	-	-	3
	100.0%	-	-	50.0%	-	-	-	-	-	50.0%
無回答	10	1	-	5	1	2	-	-	1	3
	100.0%	10.0%	-	50.0%	10.0%	20.0%	-	-	10.0%	30.0%
16~19歳	20	-	-	6	-	12	-	-	-	3
	100.0%	-	-	30.0%	-	60.0%	-	-	-	15.0%
20~29歳	45	3		26	16	26	5	4	1	2
	100.0%	6.7%	6.7%	57.8%	35.6%	57.8%	11.1%	8.9%	2.2%	4.4%
30~39歳	58	6	4	38	16	16	12	4	3	8
	100.0%	10.3%	6.9%	65.5%	27.6%	27.6%	20.7%	6.9%	5.2%	13.8%
40~49歳	88	4	3	62	26	6	8	3	2	11
	100.0%	4.5%	3.4%	70.5%	29.5%	6.8%	9.1%	3.4%	2.3%	12.5%
50~59歳	83	8	3	61	12	6	15	9	2	9
	100.0%	9.6%	3.6%	73.5%	14.5%	7.2%	18.1%	10.8%	2.4%	10.8%
60~69歳	105	4	7	72	14	11	18	12	4	13
	100.0%	3.8%	6.7%	68.6%	13.3%	10.5%	17.1%	11.4%	3.8%	12.4%
70歳以上	134	8	7	81	4	5	7	18	6	36
	100.0%	6.0%	5.2%	60.4%	3.0%	3.7%	5.2%	13.4%	4.5%	26.9%
無回答	7	-	-	2	1	-	-	-	1	4
	100.0%	-	-	28.6%	-	-	-	-	14.3%	57.1%

(2) 子どもの人権問題										
	調 査 数	家 族 ・親	友人・知・	新聞・テ	インター	学 校	職 場 で の	行政の情	そ の 他	無 回 答
		te き	人	レ ビ 等	ネット		修	報		
슴計	540	31	27	354	89	81	34	48	19	91
	100.0%	5.7%	5.0%	65.6%	16.5%	15.0%	6.3%	8.9%	3.5%	16.9%
男性	221	13	11	138	49	38	18	14	5	44
	100.0%	5.9%	5.0%	62.4%	22.2%	17.2%	8.1%	6.3%	2.3%	19.9%
女性	303	17	16	207	38	38	16	34	14	41
	100.0%	5.6%	5.3%	68.3%	12.5%	12.5%	5.3%	11.2%	4.6%	13.5%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	-	- -	3 50.0%	-	1 16.7%	-	-	- -	3 50.0%
無回答	10 100.0%	1 10.0%		6 60.0%	2 20.0%	4 40.0%	- -	- -	- -	3 30.0%
16~19歳	20	-	1	6	2	10	-	-	-	4
	100.0%	-	5.0%	30.0%	10.0%	50.0%	-	-	-	20.0%
20~29歳	45	3	1	26	17	19	1	5	1	4
	100.0%	6.7%	2.2%	57.8%	37.8%	42.2%	2.2%	11.1%	2.2%	8.9%
30~39歳	58	6	4	39	15	14	9	4	3	9
	100.0%	10.3%	6.9%	67.2%	25.9%	24.1%	15.5%	6.9%	5.2%	15.5%
40~49歳	100.0%	6 6.8%	4 4.5%	64 72.7%	20 22.7%	9 10.2%	2 2.3%	4 4.5%	3 3.4%	12 13.6%
50~59歳	83	7	4	61	14	9	9	9	2	9
	100.0%	8.4%	4.8%	73.5%	16.9%	10.8%	10.8%	10.8%	2.4%	10.8%
60~69歳	105	3	8	75	14	13	11	10	3	13
	100.0%	2.9%	7.6%	71.4%	13.3%	12.4%	10.5%	9.5%	2.9%	12.4%
70歳以上	134	6	5	80	6	6	2	16	7	36
	100.0%	4.5%	3.7%	59.7%	4.5%	4.5%	1.5%	11.9%	5.2%	26.9%
無回答	7 100.0%	-	-	3 42.9%	1 14.3%	1 14.3%	-	-	-	4 57.1%

(3) 高齢者の人権問題	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学 校	職場での研修	行政の情報	そ の 他	無回答
合計	540 100.0%	35 6.5%	30 5.6%	331 61.3%	73 13.5%	29 5.4%	36 6.7%	50 9.3%	22 4.1%	127 23.5%
男性	221 100.0%	14 6.3%	12 5.4%	128 57.9%	41 18.6%	17 7.7%	15 6.8%	18 8.1%	4.176 6 2.7%	62 28.1%
女性	303 100.0%	21 6.9%	18 5.9%	195 64.4%	31 10.2%	11 3.6%	21 6.9%	32 10.6%	16 5.3%	57 18.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	-	- -	2 33.3%	-	-	-	-	-	4 66.7%
無回答	10 100.0%	-	- -	6 60.0%	1 10.0%	1 10.0%	-	-	-	4 40.0%
16~19歳	20 100.0%	1 5.0%	1 5.0%	6 30.0%	1 5.0%	6 30.0%	- -	- -	-	7 35.0%
20~29歳	45 100.0%	3 6.7%	2 4.4%	24 53.3%	10 22.2%	8 17.8%	3 6.7%	3 6.7%	2 4.4%	11 24.4%
30~39歳	58 100.0%	7 12.1%	3 5.2%	31 53.4%	13 22.4%	8 13.8%	9 15.5%	3 5.2%	3 5.2%	17 29.3%
40~49歳	100.0%	6 6.8%	3 3.4%	58 65.9%	21 23.9%	2 2.3%	2 2.3%	6 6.8%	2 2.3%	18 20.5%
50~59歳	83 100.0%	7 8.4%	4 4.8%	56 67.5%	13 15.7%	2.4%	13 15.7%	9.6%	5 6.0%	15 18.1%
60~69歳	105 100.0%	5.4% 5 4.8%	7 6.7%	74 70.5%	10.5%	3 2.9%	9 8.6%	10 9.5%	3.8%	18 17.1%
70歳以上	134 100.0%	4.5% 4.5%	10 7.5%	79 59.0%	4 3.0%	-	-	20 14.9%	6 4.5%	37 27.6%
無回答	7 100.0%	-	- -	3 42.9%	-	-	-	-	- -	57.1%

(4) 障がい者の人権問題										
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540	40	38	346	86	79	56	53	19	86
男性	100.0%	7.4% 19	7.0% 20	64.1% 134	15.9% 49	14.6% 38	10.4% 30	9.8% 21	3.5% 5	15.9% 36
7712	100.0%	8.6%	9.0%	60.6%	22.2%	17.2%	13.6%	9.5%	2.3%	16.3%
女性	303	20	17	201	36	39	26	32	14	46
	100.0%	6.6%	5.6%	66.3%	11.9%	12.9%	8.6%	10.6%	4.6%	15.2%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.0%	- -	- -	5 83.3%	-	-	-	-	-	1 16.7%
無回答	10	1		6	1	2	-	-	-	3
16~19歳	100.0%	10.0%	10.0%	60.0%	10.0%	20.0%	-	-	-	30.0%
10°~19/5%	100.0%	-	5.0%	20.0%	10.0%	55.0%	-	-	-	15.0%
20~29歳	45	5	3	26	16	27	6	3	-	4
	100.0%	11.1%	6.7%	57.8%	35.6%	60.0%	13.3%	6.7%	-	8.9%
30~39歳	58 100.0%	8 13.8%	6 10.3%	36 62.1%	19 32.8%	17 29.3%	10 17.2%	6.9%	5.2%	11 19.0%
40~49歳	88	8	6	63	19	6	8	5	2	9
	100.0%	9.1%	6.8%	71.6%	21.6%	6.8%	9.1%	5.7%	2.3%	10.2%
50~59歳	83	5	6	54	13	8	14	9	4	12
	100.0%	6.0%	7.2%	65.1%	15.7%	9.6%	16.9%	10.8%	4.8%	14.5%
60~69歳	105	5	6	75	13	8	16	12	3	13
70#NL	100.0%	4.8%	5.7%	71.4%	12.4%	7.6%	15.2%	11.4%	2.9%	12.4%
70歳以上	134 100.0%	9 6.7%	9 6.7%	85 63.4%	3.0%	0.7%	2 1.5%	20 14.9%	7 5.2%	31 23.1%
無回答	7 100.0%	-	1 14.3%	3 42.9%	-	14.3%	- -	- -	- -	23.1% 3 42.9%

(5) 同和問題										
	調 查 数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540	78	64	180	55	176	54	48	39	103
	100.0%	14.4%	11.9%	33.3%	10.2%	32.6%	10.0%	8.9%	7.2%	19.1%
男性	221	28	31	73	34	73	37	22	17	43
	100.0%	12.7%	14.0%	33.0%	15.4%	33.0%	16.7%	10.0%	7.7%	19.5%
女性	303	48	33	104	20	95	16	25	20	57
	100.0%	15.8%	10.9%	34.3%	6.6%	31.4%	5.3%	8.3%	6.6%	18.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	1 16.7%		1 16.7%	-	3 50.0%	1 16.7%	1 16.7%	-	1 16.7%
無回答	10 100.0%	1 10.0%	: :	2 20.0%	1 10.0%	5 50.0%	- -	-	2 20.0%	2 20.0%
16~19歳	20 100.0%	2 10.0%		1 5.0%	3 15.0%	11 55.0%	-	-	1 5.0%	4 20.0%
20~29歳	45	8	-	8	9	18	1	1	1	11
	100.0%	17.8%	-	17.8%	20.0%	40.0%	2.2%	2.2%	2.2%	24.4%
30~39歳	58	11	4	15	11	31	7	2	1	14
	100.0%	19.0%	6.9%	25.9%	19.0%	53.4%	12.1%	3.4%	1.7%	24.1%
40~49歳	88	7	11	24	10	39	11	3	3	14
	100.0%	8.0%	12.5%	27.3%	11.4%	44.3%	12.5%	3.4%	3.4%	15.9%
50~59歳	83	17	8	32	11	35	10	5	5	11
	100.0%	20.5%	9.6%	38.6%	13.3%	42.2%	12.0%	6.0%	6.0%	13.3%
60~69歳	105	16	19	41	7	31	15	15	10	13
	100.0%	15.2%	18.1%	39.0%	6.7%	29.5%	14.3%	14.3%	9.5%	12.4%
70歳以上	134	17	22	58	4	10	10	22	16	33
	100.0%	12.7%	16.4%	43.3%	3.0%	7.5%	7.5%	16.4%	11.9%	24.6%
無回答	7 100.0%	-	- -	1 14.3%	-	1 14.3%	-	-	2 28.6%	3 42.9%

(6) 外国人の人権問題										
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540	16	24	329	78	39	33	37	26	131
男性	100.0%	3.0% 6	4.4% 15	60.9% 130	14.4% 46	7.2% 26	6.1% 22	6.9% 15	4.8% 10	24.3% 50
<i>5</i> 14	100.0%	2.7%	6.8%	58.8%	20.8%	11.8%	10.0%	6.8%	4.5%	22.6%
女性	303	9	9	190	31	12	11	21	16	75
	100.0%	3.0%	3.0%	62.7%	10.2%	4.0%	3.6%	6.9%	5.3%	24.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	1		5	-	-	-	-	-	1
	100.0%	16.7%	-	83.3%	-	-	-	-	-	16.7%
無回答	100 000	-	-	40.00/	10.0%	1 10.0%	-	10.0%		5 50.0%
16~19歳	100.0%	1	-	40.0% 4	10.0%	10.0%	-	10.0%	1	50.0%
10 - 15/6%	100.0%	5.0%		20.0%	5.0%	30.0%	-	-	5.0%	35.0%
20~29歳	45	2	3	27	20	10	2	2		7
	100.0%	4.4%	6.7%	60.0%	44.4%	22.2%	4.4%	4.4%	-	15.6%
30~39歳	58	5	4	34	12	9	6	2	3	14
	100.0%	8.6%	6.9%	58.6%	20.7%	15.5%	10.3%	3.4%	5.2%	24.1%
40~49歳	88	1	3	62	17	2	5	3	1	16
	100.0%	1.1%	3.4%	70.5%	19.3%	2.3%	5.7%	3.4%	1.1%	18.2%
50~59歳	83	3	2	60	12	4	6	5	6	14
	100.0%	3.6%	2.4%	72.3%	14.5%	4.8%	7.2%	6.0%	7.2%	16.9%
60~69歳	105 100.0%	1 1.0%	8 7.6%	75 71.4%	13 12.4%	5.7%	11 10.5%	6.7%	2.9%	18 17.1%
70歳以上	134	3	7.0%	71.476	3	2.776	3	18	12	50
· 0/3/4-7/	100.0%	2.2%	3.0%	48.5%	2.2%	1.5%	2.2%	13.4%	9.0%	37.3%
無回答	7 100.0%	-	- -	28.6%	-	-	-	-	- -	5 71.4%

(7) H I V 感染者やハンセン病回	復者など	の人権間	題							
	調 査 数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540 100.0%	15 2.8%	15 2.8%	334 61.9%	67 12.4%	62 11.5%	25 4.6%	27 5.0%	21 3.9%	117 21.7%
男性	221 100.0%	5 2.3%	8 3.6%	134 60.6%	40 18.1%	31 14.0%	15 6.8%	16 7.2%	9 4.1%	42 19.0%
女性	303 100.0%	10 3.3%	7 2.3%	191 63.0%	26 8.6%	28 9.2%	9 3.0%	11 3.6%	12 4.0%	70 23.1%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	-	- -	3 50.0%	- -	1 16.7%	1 16.7%	-	- -	2 33.3%
無回答	10 100.0%	-	- -	6 60.0%	1 10.0%	20.0%	-	-	-	3 30.0%
16~19歳	20 100.0%	- -	1 5.0%	1 5.0%	2 10.0%	10 50.0%	- -	- -	1 5.0%	5 25.0%
20~29歳	45 100.0%	1 2.2%	- -	17 37.8%	12 26.7%	19 42.2%	-	-	- -	9 20.0%
30~39歳	58 100.0%	3 5.2%	1 1.7%	28 48.3%	8 13.8%	17 29.3%	6 10.3%	1 1.7%	2 3.4%	18 31.0%
40~49歳	88 100.0%	2 2.3%	3 3.4%	59 67.0%	18 20.5%	6.8%	1 1.1%	2.3%	2 2.3%	17 19.3%
50~59歳	83 100.0%	2 2.4%	2 2.4%	62 74.7%	13 15.7%	3 3.6%	8 9.6%	6 7.2%	5 6.0%	11 13.3%
60~69歳	105 100.0%	2 1.9%	4 3.8%	79 75.2%	11 10.5%	5 4.8%	7 6.7%	7 6.7%	6 5.7%	15 14.3%
70歳以上	134 100.0%	5 3.7%	4 3.0%	85 63.4%	3 2.2%	0.7%	3 2.2%	11 8.2%		39 29.1%
無回答	7 100.0%	-	- -	3 42.9%	- -	1 14.3%	-	-	- -	3 42.9%

(8) こころの病に関する人権問題										
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学 校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540	28	39	272	78	40	47	38	30	144
男性	100.0%	5.2% 13	7.2% 12	50.4% 110	14.4%	7.4% 25	8.7% 28	7.0% 15	5.6% 9	26.7% 59
커드 -	100.0%	5.9%	12 5.4%	49.8%	18.6%	11.3%	28 12.7%	6.8%	4.1%	26.7%
女性	303	15	26	155	36	11.3/6	19	23	20	77
^ II	100.0%	5.0%	8.6%	51.2%	11.9%	4.6%	6.3%	7.6%	6.6%	25.4%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	-	2	-	-	-	-	1	3
	100.0%	-	-	33.3%	-	-	-	-	16.7%	50.0%
無回答	10	-	1	5	1	1	-	-	-	5
	100.0%	-	10.0%	50.0%	10.0%	10.0%	-	-	-	50.0%
16~19歳	20	1	-	2	1	9	-	-	1	6
	100.0%	5.0%	-	10.0%	5.0%	45.0%	-	-	5.0%	30.0%
20~29歳	45	3		11	16	15	4	2	1	11
20 20%	100.0%	6.7%	6.7%	24.4%	35.6%	33.3%	8.9%	4.4%	2.2%	24.4%
30~39歳	58	4	4	25	17	8	6	2 200	5 204	18
40~49歳	100.0%	6.9% 3	6.9% 7	43.1% 47	29.3% 17	13.8%	10.3% 5	3.4%	5.2% 1	31.0% 26
40° × 49/ <sub>150</sub>	100.0%	3.4%	8.0%	53.4%	19.3%	1.1%	5.7%	3.4%	1.1%	29.5%
50~59歳	83	5.4%	5.0%	33.4%	13.5%	1.170	3.7%	3.4%	7	29.5%
33/33/	100.0%	7.2%	6.0%	56.6%	15.7%	3.6%	16.9%	9.6%	8.4%	21.7%
60~69歳	105	3	10	65	11	2	12	12	7	21
	100.0%	2.9%	9.5%	61.9%	10.5%	1.9%	11.4%	11.4%	6.7%	20.0%
70歳以上	134	8	10	73	3	2	6	11	10	39
	100.0%	6.0%	7.5%	54.5%	2.2%	1.5%	4.5%	8.2%	7.5%	29.1%
無回答	7	-	-	2	ļ-	-	-	-	-	5
	100.0%	-	-	28.6%	-	-	-	-	-	71.4%

(9) 犯罪被害者の人権問題										
	調査 数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学 校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540 100.0%	12 2.2%	17 3.1%	347 64.3%	75 13.9%	16 3.0%	13 2.4%	26 4.8%	19 3.5%	135 25.0%
男性	221 100.0%	4 1.8%	10 4.5%	137 62.0%	38 17.2%	11 5.0%	10 4.5%	12 5.4%	9 4.1%	54 24.4%
女性	303 100.0%	8 2.6%	7 2.3%	200 66.0%	36 11.9%	5 1.7%	3 1.0%	14 4.6%	10 3.3%	75 24.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.0%	-	- -	4 66.7%	-	-	-	-	-	2 33.3%
無回答	10 100.0%	-	-	6 60.0%	1 10.0%	-	-	-	-	4 40.0%
16~19歳	20 100.0%	- -	1 5.0%	5 25.0%	3 15.0%	3 15.0%	- -	-	-	8 40.0%
20~29歳	45 100.0%	2 4.4%	1 2.2%	23 51.1%	11 24.4%	7 15.6%	1 2.2%	1 2.2%	-	14 31.1%
30~39歳	58 100.0%	2 3.4%	2 3.4%	36 62.1%	13 22.4%	3 5.2%	2 3.4%	3 5.2%	2 3.4%	16 27.6%
40~49歳	100.0%	3 3.4%	2 2.3%	66 75.0%	19 21.6%	2 2.3%	1 1.1%	2 2.3%	1 1.1%	18 20.5%
50~59歳	83 100.0%	1 1.2%	1 1.2%	60 72.3%	13 15.7%	1 1.2%	5 6.0%	4 4.8%	3 3.6%	18 21.7%
60~69歳	105 100.0%	-	7 6.7%	77 73.3%	13 12.4%	-	3 2.9%	6 5.7%	6 5.7%	15 14.3%
70歳以上	134 100.0%	4 3.0%	3 2.2%	77 57.5%	3 2.2%	-	1 0.7%	10 7.5%	7 5.2%	42 31.3%
無回答	7 100.0%	-	-	3 42.9%	ļ	-	-	-	-	4 57.1%

(10) ホームレスの人権問題										
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学 校 	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540	13	12	296	E .	22	9		1	185
男性	100.0%	2.4% 5	2.2% 5	54.8% 125	10.4%	4.1% 15	1.7%	5.2% 12	3.9% 9	34.3% 70
31	100.0%	2.3%	2.3%	56.6%	14.5%	6.8%	2.7%	5.4%	1	31.7%
女性	303	8	7	165	23	7	3	16	<del></del>	105
	100.0%	2.6%	2.3%	54.5%	7.6%	2.3%	1.0%	5.3%	4.0%	34.7%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.0%	- -	- -	1 16.7%	1	-	-	-	-	5 83.3%
無回答	10	-	-	5	1	-	-	-	-	5
	100.0%	-	-	50.0%	10.0%	-	-	-	-	50.0%
16~19歳	20 100.0%	- -	- -	4 20.0%	5.0%	30.0%	-	-	5.0%	40.0%
20~29歳	45	3	2	17	9	9	-	1	1	17
	100.0%	6.7%	4.4%	37.8%	20.0%	20.0%	-	2.2%	2.2%	37.8%
30~39歳	58	2	2	27	9	3	3	4	3	22
	100.0%	3.4%	3.4%	46.6%	15.5%	5.2%	5.2%	6.9%	5.2%	37.9%
40~49歳	88	2	2	54	12	2	1	1	-	29
  50~59歳	100.0%	2.3%	2.3%	61.4%	13.6%	2.3%	1.1%	1.1%	2.3%	33.0%
つい、くつろは	100.0%	4 4.8%	2 2.4%	53 63.9%	10 12.0%	1.2%	2 2.4%	1.2%	1.2%	25 30.1%
60~69歳	100.0%	4.6%	2.4%	63.9%	12.0%	1.2%	2.4%	1.2%	1.2%	30.1%
00 05/10%	100.0%	-	1.0%	64.8%	10.5%	1.0%	2.9%	6.7%	5.7%	27.6%
70歳以上	134	2		71	4		-	14	<del>}</del>	50
	100.0%	1.5%	2.2%	53.0%	3.0%	-	-	10.4%	5.2%	37.3%
無回答	7 100.0%	- -	- -	2 28.6%	1	-	-	-	-	5 71.4%

(11) 性的マイノリティの人権問題 調査数 学 校 そ の 他 無回答 新聞・テレビ 職場での研修 家族・親せき 友人・知人 行政の情報 ターネット 等 合計 540 100.0% 8 1.5% 297 55.0% 87 26 4.8% 16 3.0% 177 32.8% 16.1% 4.1% 4.6% 4.3% 男性 3 1.4% 221 100.0% 4.1% 56.6% 20.4% 7.2% 9.5% 2.3% 3.6% 28.1% 女性 303 100.0% 5 1.7% 13 4.3% 166 14 4.6% 106 11 54.8% 13.2% 3.0% 1.7% 3.6% 35.0% 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 16.7% 100.0% 16.7% 16.7% 66.7% 無回答 10 100.0% 50.0% 10.0% 50.0% 16~19歳 1 5.0% 100.0% 5.0% 10.0% 10.0% 35.0% 45.0% 20~29歳 17 37.8% 45 19 14 31.1% 100.0% 42.2% 4.4% 2.2% 28.9% 30~39歳 18 62.1% 54 100.0% 1.7% 12.1% 31.0% 5.2% 12.1% 3.4% 5.2% 24.1% 40~49歳 88 100.0% 1 1.1% 61.4% 52 25.0% 12 25.0% 27 4.5% 5.7% 1.1% 3.4% 50~59歳 83 100.0% 3.6% 32.5% 32 2.4% 62.7% 14.5% 7.2% 2.4% 60~69歳 100.0% 2.9% 61.9% 10.5% 4.8% 1.9% 3.8% 30.5% 70歳以上 134 100.0% 2 1.5% 67 50.0% 5 3.7% 10 7.5% 1.5% 0.7% 6.0% 41.0% 無回答

28.6%

71.4%

100.0%

(12) 職業や雇用をめぐる人権問題	1									
	調 查 数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学 校	職場での研修	行政の情報	そ の 他	無回答
合計	540	17	28	304	89	46	73	36	20	128
男性	100.0% 221 100.0%	3.1% 5 2.3%	5.2% 10 4.5%	56.3% 122 55.2%	16.5% 51 23.1%	8.5% 24 10.9%	13.5% 38 17.2%	6.7% 18 8.1%	3.7% 4 1.8%	23.7% 46 20.8%
女性	303 100.0%	12 4.0%	18 5.9%	175 57.8%	37 12.2%	21 6.9%	34 11.2%	18 5.9%	16 5.3%	73 24.1%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	- -	- -	1 16.7%	- -	-	1 16.7%	-	- -	5 83.3%
無回答	10 100.0%	- -	- -	6 60.0%	1 10.0%	1 10.0%	- -	- -	- -	4 40.0%
16~19歳	20 100.0%	1 5.0%	- -	4 20.0%	2 10.0%	8 40.0%	- -	-	- -	7 35.0%
20~29歳	45 100.0%	1 2.2%	1 2.2%	20 44.4%	15 33.3%	16 35.6%	5 11.1%	2 4.4%	-	9 20.0%
30~39歳	58 100.0%	4 6.9%	4 6.9%	32 55.2%	16 27.6%	10 17.2%	13 22.4%	5.2%	2 3.4%	13 22.4%
40~49歳	100.0%	2.3%	6.8%	53 60.2%	23 26.1%	2.3%	13 14.8%	2.3%	-	20.5%
50~59歳	83 100.0%	3.6%	4.8%	66.3%	14 16.9%	3.6%	15 18.1%	7 8.4%	6.0%	13 15.7%
60~69歳 770歳以上	105 100.0% 134	2.9%	6 5.7% 7	71 67.6%	14 13.3%	4.8%	16 15.2%	5.7%	6 5.7% 7	16 15.2% 48
無回答	134 100.0%	2.2%	5.2%	49.3% 3	5 3.7%	1.5%	11 8.2%	16 11.9%	5.2%	35.8%
無凹音	100.0%	-	-	42.9%	-	-	-	-	-	57.1%

(13) セクシャルハラスメントやパワ-	-ハラスメン	ト								
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	以 回 渊
合計	540 100.0%	26 4.8%	37 6.9%	359 66.5%	100 18.5%	35 6.5%	103 19.1%	26 4.8%	16 3.0%	84 15.6%
男性	221 100.0%	11 5.0%	15 6.8%	138 62.4%	54 24.4%	22 10.0%	57 25.8%	12 5.4%	6 2.7%	31 14.0%
女性	303 100.0%	15 5.0%	22 7.3%	212 70.0%	43 14.2%	12 4.0%	43 14.2%	14 4.6%	10 3.3%	48 15.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	-	-	3 50.0%	2 33.3%	-	2 33.3%		-	1 16.7%
無回答	10 100.0%	-	-	6 60.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	- -	-	4 40.0%
16~19歳	20 100.0%	1 5.0%	1 5.0%	9 45.0%	-	5 25.0%	1 5.0%	- -	-	4 20.0%
20~29歳	45 100.0%	4 8.9%	5 11.1%	29 64.4%	22 48.9%	17 37.8%	8 17.8%	1 2.2%	-	3 6.7%
30~39歳	58 100.0%	4 6.9%	7 12.1%	37 63.8%	22 37.9%	8 13.8%	19 32.8%	3 5.2%	1 1.7%	7 12.1%
40~49歳	88 100.0%	4 4.5%	6 6.8%	66 75.0%	20 22.7%	3 3.4%	20 22.7%	1 1.1%	-	7 8.0%
50~59歳	83 100.0%	4 4.8%	4 4.8%	54 65.1%	18 21.7%	1 1.2%	26 31.3%	5 6.0%	4 4.8%	9 10.8%
60~69歳	105 100.0%	4 3.8%	8 7.6%	75 71.4%	14 13.3%	1 1.0%	22 21.0%	6 5.7%	5 4.8%	11 10.5%
70歳以上	134 100.0%	5 3.7%	6 4.5%	86 64.2%	4 3.0%	-	7 5.2%	10 7.5%	6 4.5%	39 29.1%
無回答	7 100.0%	~~~~~~~~~~	-	3 42.9%	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	-	-	-	-	4 57.1%

(14) インターネット・スマートフォンに	よる人権	侵害問題	題							
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540 100.0%	15 2.8%	23 4.3%	341 63.1%	118 21.9%	36 6.7%	23 4.3%	17 3.1%	18 3.3%	124 23.0%
男性	221 100.0%	6 2.7%	10 4.5%	137 62.0%	59 26.7%	18 8.1%	13 5.9%	7 3.2%	9 4.1%	46 20.8%
女性	303 100.0%	9 3.0%	13 4.3%	195 64.4%	55 18.2%	17 5.6%	9 3.0%	10 3.3%	9 3.0%	72 23.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	-	-	4 66.7%	2 33.3%	-	-	-	-	1 16.7%
無回答	10 100.0%	-	- -	5 50.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	-	-	5 50.0%
16~19歳	20 100.0%	1 5.0%		5 25.0%	3 15.0%	11 55.0%	-	-	- -	2 10.0%
20~29歳	45 100.0%	3 6.7%	3 6.7%	23 51.1%	24 53.3%	<del> </del>	2 4.4%	1 2.2%	-	5 11.1%
30~39歳	58 100.0%	3 5.2%	4 6.9%	37 63.8%	23 39.7%	6 10.3%	9 15.5%	2 3.4%	3 5.2%	10 17.2%
40~49歳	88 100.0%	2.3%	3 3.4%	63 71.6%	27 30.7%	6 6.8%	2 2.3%	1.1%	1 1.1%	15 17.0%
50~59歳	83 100.0%	2.4%	3.6%	60 72.3%	16 19.3%	1.2%	5 6.0%	3.6%	4.8%	16 19.3%
60~69歳	105 100.0%	1.0%	5.7% 5.7%	78 74.3%	19 18.1%	1.0%	4 3.8%	1.9%	3 2.9%	19 18.1%
70歳以上	134 100.0%	3 2.2%		73 54.5%	6 4.5%	-	0.7%	8 6.0%	7 5.2%	52 38.8%
無回答	7 100.0%	-	- -	2 28.6%	<b>}</b>	-	-	-	- -	5 71.4%

(15) 刑を終えて出所した人に対する偏見や差別

(15) 刑を終えて出所した人に対す										
	調 査 数	家 族 •	友 人 ・	新 聞 ・	インタ	学 校	職 場 で	行 政 の	そ の 他	無回答
		親 せ き	知 人	テ レ ビ 等	l ネット		の 研 修	情 報		
수타	540	11	13	302	64	10	9	18	23	180
男性	100.0%	2.0%	2.4%	55.9% 119	11.9% 36	1.9%	1.7%	3.3%	4.3%	33.3% 77
女性	100.0% 303 100.0%	2.3% 6 2.0%	2.3% 8 2.6%	53.8% 177 58.4%	16.3% 26 8.6%	2.7% 4 1.3%	1.8% 5 1.7%	3.6% 10 3.3%	4.1% 13 4.3%	34.8% 94 31.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	-	1 16.7%	-	-	-	- -	-	51.0% 5 83.3%
無回答	10 100.0%	- -	-	5 50.0%	2 20.0%	-	-	- -	1 10.0%	4 40.0%
16~19歳	20 100.0%	1 5.0%		5 25.0%	1 5.0%	3 15.0%	-	- -	2 10.0%	9 45.0%
20~29歳	45 100.0%	-	-	20 44.4%	11 24.4%	3 6.7%	-	1 2.2%	-	16 35.6%
30~39歳	58 100.0%	2 3.4%	2 3.4%	30 51.7%	9 15.5%	1 1.7%	5.2%	2 3.4%	2 3.4%	25 43.1%
40~49歳	88 100.0%	2 2.3%	1 1.1%	52 59.1%	20 22.7%	1 1.1%	-	1 1.1%	2.3%	24 27.3%
50~59歳	83 100.0%	1 1.2%	2 2.4%	55 66.3%	10 12.0%	1 1.2%	3 3.6%	2 2.4%	3.6%	23 27.7%
60~69歳	105 100.0%	1 1.0%	2 1.9%	69 65.7%	11 10.5%	-	2 1.9%	2 1.9%	6 5.7%	28 26.7%
70歳以上	134 100.0%	4 3.0%	6 4.5%	69 51.5%	2 1.5%	1 0.7%	1 0.7%	10 7.5%	7 5.2%	51 38.1%
無回答	7 100.0%		-	2 28.6%	- -	-	- -	-	1 14.3%	4 57.1%

(16) 北朝鮮当局による人権侵害問題(拉致問題)

(10) 北朔無当内による人権侵害										
	調	家	友	新	1	学	職	行	₹	無
	査	族	人	聞	ン	校	場	政	の	
	数		•		タ		で	の	他	答
		親	知	テ	- 1		の	情		
		Ħ	人	レ	ネ		研	報		
		ŧ		Ľ	ッ		修			
		_		<b></b>	١					
				.,	·					
A=1										
合計	540	17		420		18	8		1	93
ED III	100.0%	3.1%		77.8%	16.3%	3.3%	1.5%	5.2%	2.4%	17.2%
男性	221	7	_	171	50	12	6	17	8	35
	100.0%	3.2%	3.6%	77.4%	22.6%	5.4%	2.7%	7.7%	3.6%	15.8%
女性	303	10	5	240	36	6	2	11	5	51
	100.0%	3.3%	1.7%	79.2%	11.9%	2.0%	0.7%	3.6%	1.7%	16.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	-	4	-	-	-	-	-	2
	100.0%	-	-	66.7%	-	-	-	-	-	33.3%
無回答	10	-	-	5	2	-	-	-	-	5
	100.0%	-	-	50.0%	20.0%	-	-	-	-	50.0%
16~19歳	20	1	-	9	3	3	-	-	-	5
	100.0%	5.0%	-	45.0%	15.0%	15.0%	-	-	-	25.0%
20~29歳	45	2	1	30	12	5	-	2	-	11
	100.0%	4.4%	2.2%	66.7%	26.7%	11.1%	-	4.4%	-	24.4%
30~39歳	58	3	·····	47	15	4	1	3	2	10
	100.0%	5.2%	3.4%	81.0%	25.9%	6.9%	1.7%	5.2%	3.4%	17.2%
40~49歳	88	3	······	76	·····	1	1	2		8
12.00	100.0%	3.4%	_	86.4%	25.0%	1.1%	1.1%	2.3%	_	9.1%
50~59歳	83	2.470	<b>;</b>	69	16	2:2/0	2	2.5/0	4	11
33/9%	100.0%	2.4%		83.1%	19.3%	2.4%	2.4%	4.8%	4.8%	13.3%
60~69歳	100.0%	2.4/0	······	90	13.378	2.7/0	2.4/0	4.070	4.876	13.378
00 05/gsq	100.0%	1.0%	_	85.7%	12.4%	1.0%	1.9%	4.8%	3.8%	12.4%
70歳以上	134	5		97	7	2	2.376	12	3.670	30
70/10/10/10	100.0%	3.7%		72.4%	5.2%	1.5%	1.5%	9.0%	2.2%	22.4%
無回答		3.7%	4.5%	·····	·	1.5%	1.5%	9.0%	2.2%	22.4%
無凹百	7	-	-	20.504		-	-	-	-	74.40/
	100.0%	-	-	28.6%	-	-	-	-	1-	71.4%

(17) 東日本大震災に起因する偏見や差別 調査数 学 校 無回答 家族・親せき 友人・知人 新聞・テレビ 職場での研修 行政の情報 その 他 ・ーネッ 等 合計 540 100.0% 11 2.0% 414 76.7% 88 12 2.2% 12 2.2% 23 4.3% 16.3% 2.8% 3.5% 16.7% 男性 221 159 100.0% 2.3% 4.1% 71.9% 23.5% 3.6% 3.2% 4.5% 4.1% 19.0% 女性 303 100.0% 6 2.0% 245 33 13 10 3.3% 2.0% 80.9% 10.9% 1.3% 1.3% 4.3% 13.9% 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 100.0% 66.7% 16.7% 33.3% 無回答 20.0% 10 40.0% 100.0% 60.0% 10.0% 16~19歳 20 100.0% 45.0% 20.0% 10.0% 25.0% 20~29歳 30 66.7% 13 45 100.0% 2.2% 2.2% 28.9% 11.1% 4.4% 4.4% 20.0% 30~39歳 46 15 100.0% 5.2% 5.2% 79.3% 25.9% 3.4% 6.9% 3.4% 5.2% 15.5% 40~49歳 77.3% 71 27.3% 15 100.0% 2.3% 2.3% 1.1% 1.1% 1.1% 1.1% 12.5% 50~59歳 83 100.0% 1.2% 1.2% 85.5% 18.1% 3.6% 4.8% 3.6% 10.8% 60~69歳 105 91 13 100.0% 1.9% 4.8% 86.7% 12.4% 1.0% 1.9% 2.9% 4.8% 10.5% 70歳以上 96 71.6% 134 100.0% 2 1.5% 11 8.2% 3.0% 4.5% 2.2% 0.7% 23.9% 無回答 100.0% 42.9% 57.1%

(18) ヘイトスピーチによる人権問題										
	調査数	家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他	無回答
合計	540 100.0%	11 2.0%	12 2.2%	347 64.3%	85 15.7%	14 2.6%	8 1.5%	13 2.4%	24 4.4%	143 26.5%
男性	221 100.0%	4 1.8%	9 4.1%	145 65.6%	49 22.2%	9 4.1%	5 2.3%	6 2.7%	12 5.4%	48 21.7%
女性	303 100.0%	7 2.3%	3 1.0%	193 63.7%	34 11.2%	5 1.7%	3 1.0%	7 2.3%	12 4.0%	88 29.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	-	- -	3 50.0%	- -	-	-	-	-	3 50.0%
無回答	10 100.0%	-	- -	6 60.0%	2 20.0%	1	-	-	- -	4 40.0%
16~19歳	20 100.0%	- -	1 5.0%	4 20.0%	2 10.0%	5 25.0%	-	-	1 5.0%	7 35.0%
20~29歳	45 100.0%	1 2.2%	1 2.2%	21 46.7%	12 26.7%	5 11.1%	- -	1 2.2%	2 4.4%	15 33.3%
30~39歳	58 100.0%	3 5.2%	2 3.4%	38 65.5%	15 25.9%	4 6.9%	2 3.4%	1 1.7%	4 6.9%	14 24.1%
40~49歳	88 100.0%	2 2.3%	1 1.1%	65 73.9%	21 23.9%	1	-	1 1.1%	2 2.3%	15 17.0%
50~59歳	83 100.0%	1 1.2%	-	57 68.7%	17 20.5%	1	3 3.6%	2.4%	3 3.6%	19 22.9%
60~69歳	105 100.0%	-	2 1.9%	78 74.3%	14 13.3%	I	2 1.9%	-	6 5.7%	23 21.9%
70歳以上	134 100.0%	4 3.0%	5 3.7%	81 60.4%	4 3.0%	l	1 0.7%	8 6.0%	6 4.5%	46 34.3%
無回答	7 100.0%	-	-	3 42.9%	<b>}</b>	-	-	-	-	4 57.1%

## 問4 問3の項目(1)~(18)のうち、あなたが急いで対応すべきものはどれだと思いますか。(該当 すべきものの番号を3つまで記入)

	調査数	女性の人権問題	子どもの人権問題	高齢者の人権問題	障がい者の人権問題	同和問題	外国人の人権問題	回復者などの人権問題HIV感染者やハンセン	題こころの病に関する人権	犯罪被害者の人権問題	ホームレスの人権問題	題性的マイノリティの人権	題職業や雇用をめぐる人権	パワーハラスメントセクシャルハラスメント	フォンによる人権侵害問インターネット・スマー	する偏見や差別刑を終えて出所した人に	問題 (拉致問題) 北朝鮮当局による人権侵	見や差別東日本大震災に起因する	問題	無回答
								病	問			問	問	tp	題卜	対	害	偏	権	
合計	540		173	85	115	20	20	8	1	78	4	23	114	88	140	12		143	30	73
	100.0%	14.3%	32.0%	15.7%	21.3%	3.7%	3.7%	1.5%		14.4%	0.7%	4.3%	21.1%	16.3%	25.9%	2.2%		26.5%	5.6%	13.5%
男性	221	32	58	25	47	10	15	3		35	1	6	45	42	59	4		47	16	30
	100.0%	14.5%	26.2%	11.3%	21.3%	4.5%	6.8%	1.4%		15.8%	0.5%	2.7%	20.4%	19.0%	26.7%	1.8%	<u></u>	21.3%	7.2%	13.6%
女性	303	43	111	60	63	10	5	5		39	3	16	65	44	78	8		92	14	39
男性・女性と答えることに	100.0%	14.2%	36.6%	19.8%	20.8%	3.3%	1.7%	1.7%	11.9%	12.9%	1.0%	5.3%	21.5%	14.5%	25.7%	2.6%	21.5%	30.4%	4.6%	12.9%
男性・女性C台んることに 抵抗を感じる	6	-	2	-	2 -		-	-	1	4	-	1	1	2	2	-	-	2	-	-
	100.0%	-	33.3%	- 1	33.3%  -		-	-	16.7%	66.7%	-	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	-	-	33.3%	-	
無回答	10	2	2	- 1	3 -		-	-	2	-	-	-	3	-	1	-	1	2	-	4
	100.0%	20.0%	20.0%	-	30.0%		-	-	20.0%	-	-	-	30.0%	-	10.0%	-	10.0%	20.0%	-	40.0%
16~19歳	20	4	5	-	3	1	3	1	3	1	-	2	5	3	9	-	3	4	-	1
	100.0%	20.0%	25.0%	-	15.0%	5.0%	15.0%	5.0%	15.0%	5.0%	-	10.0%	25.0%	15.0%	45.0%	-	15.0%	20.0%	-	5.0%
20~29歳	45		12	5	9	2	7	-	4	4	1	6	14	9	15	-	5	17	1	2
	100.0%	24.4%	26.7%	11.1%	20.0%	4.4%	15.6%	-	8.9%	8.9%	2.2%	13.3%	31.1%	20.0%	33.3%	-	11.1%	37.8%	2.2%	4.4%
30~39歳	58		15	10	11	1	2	-	4	16	-	5	16	12	17	2		14	4	6
	100.0%	17.2%	25.9%	17.2%	19.0%	1.7%	3.4%	-	6.9%	27.6%	-	8.6%	27.6%	20.7%	29.3%	3.4%		24.1%	6.9%	10.3%
40~49歳	88	8	35	8	19	3	2	1		18	-	5	25	18	25	2		21	4	9
	100.0%	9.1%	39.8%	9.1%	21.6%	3.4%	2.3%	1.1%		20.5%	-	5.7%	28.4%	20.5%	28.4%	2.3%	<del></del>	23.9%	4.5%	10.2%
50~59歳	83	12	25	12	13	1	1	1		20	-	1	16	17	29	1		26	4	10
co costs	100.0%	14.5%	30.1%	14.5%	15.7%	1.2%	1.2%	1.2%		24.1%	-	1.2%	19.3%	20.5%	34.9%	1.2%	<u></u>	31.3%	4.8%	12.0%
60~69歳	105	16	44	18	26	4	3	1		9	-	2	15	17	30	1		32	9	7
70+5171 F	100.0%	15.2%	41.9%	17.1%	24.8%	3.8%	2.9%	1.0%		8.6%	-	1.9%	14.3%	16.2%	28.6%	1.0%		30.5%	8.6%	6.7%
70歳以上	134	15	36	32	33	8	2	4	i	9	3	2	21	12	15	6	1 3	28		34
無回答	100.0%	11.2%	26.9%	23.9%	24.6%	6.0%	1.5%	3.0%	9.0%	6.7%	2.2%	1.5%	15.7%	9.0%	11.2%	4.5%	31.3%	20.9%	6.0%	25.4%
mua a	100.0%	14 3%	14 3%		14 3%		-			14 3%	-		28.6%		-		14 3%	14.3%		57 1%

# 問5 あなたは、人権問題の解決に向けた本市の施策を知っていますか?また、見て、あるいは利用・参加して役に立ちましたか?((1)~(10)それぞれについて、いずれか1つに〇)

(1) 人権を考える市民のつどい							(2) フェスタにんげんばんざい						
	調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答		調 査 数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無 回答
合計	540 100.0%	329 60.9%	178 33.0%	8 1.5%	l .	25 4.6%	合計	540 100.0%	380 70.4%	116 21.5%	11 2.0%		33 6.1%
男性	221 100.0%	152 68.8%	57 25.8%	2 0.9%	E .	10 4.5%	男性	221 100.0%	176 79.6%	- 1	2 0.9%		15 6.8%
女性	303 100.0%	167 55.1%	116 38.3%	5 1.7%	l .	15 5.0%	女性	303 100.0%	192 63.4%		8 2.6%		17 5.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	5 83.3%	1 16.7%	-	-	-	男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	4 66.7%	1 16.7%	-	-	1 16.7%
無回答	10 100.0%	5 50.0%	4 40.0%	1 10.0%	l .	-	無回答	10 100.0%	8 80.0%	: 1	1 10.0%		-
16~19歳	20 100.0%	17 85.0%	3 15.0%	-	-	-	16~19歳	20 100.0%	17 85.0%	3 15.0%	-	-	-
20~29歳	45 100.0%	35 77.8%	9 20.0%	-	-	1 2.2%	20~29歳	45 100.0%	38 84.4%		-	-	1 2.2%
30~39歳	58 100.0%	43 74.1%	13 22.4%	1.7%	1	1 1.7%	30~39歳	58 100.0%	50 86.2%	7 12.1%	-	-	1 1.7%
40~49歳	88 100.0%	64 72.7%	23 26.1%	1.1%	E .	-	40~49歳	88 100.0%	69 78.4%		-	-	-
50~59歳	83 100.0%	47 56.6%	32 38.6%	1.2%	-	3 3.6%	50~59歳	83 100.0%	50 60.2%		1.2%		3 3.6%
60~69歳	105 100.0%	58 55.2%		1 1.0%	-	3 2.9%	60~69歳	105 100.0%	74 70.5%	25	1.9%	-	3.8%
70歳以上	134 100.0%	62 46.3%	52 38.8%	3 2.2%	-	17 12.7%	70歳以上	134 100.0%	78 58.2%	25	7 5.2%	-	24 17.9%
無回答	7 100.0%	42.9%	3	1 14.3%	-	-	無回答	7 100.0%	57.1%	2	1 14.3%	-	-

(3) 平和を考える市民のつどい							(4) 人権連続学習講座 (ヒューマ)	<sub>/</sub> ライツア	クト)				
	調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答		調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答
合計	540	344	153	6	1	36	合計	540	430		5 0.9%	-	38
男性	100.0% 221 100.0%	63.7% 154 69.7%	28.3% 50 22.6%	1.1% 1 0.5%	0.2% 1 0.5%	15	男性	100.0% 221 100.0%	79.6% 186 84.2%	12.4% 18 8.1%	0.9% 2 0.9%	- -	7.0% 15 6.8%
女性	303 100.0%	180 59.4%	98 32.3%	4 1.3%	-	21 6.9%	女性	303 100.0%	232 76.6%	47 15.5%	3 1.0%	-	21 6.9%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	4 66.7%	2 33.3%	-	-	-	男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	6 100.0%	-	-	-	-
無回答	10 100.0%	60.0%	3 30.0%	1 10.0%	-	- -	無回答	10 100.0%	6 60.0%	2 20.0%	-	-	2 20.0%
16~19歳	20 100.0%	17 85.0%	15.0%	-	- -	-	16~19歳	20 100.0%	19 95.0%	5.0%	-	-	-
20~29歳	45 100.0%	37 82.2%	6 13.3%	1 2.2%	-	1 2.2%	20~29歳	45 100.0%	41 91.1%	2 4.4%	1 2.2%	-	1 2.2%
30~39歳	58 100.0%	48 82.8%	8 13.8%	1 1.7%	-	1 1.7%	30~39歳	58 100.0%	53 91.4%	3 5.2%	1 1.7%	-	1 1.7%
40~49歳	88 100.0%	64 72.7%	22 25.0%	-	1 1.1%	1 1.1%	40~49歳	88 100.0%	83 94.3%	5 5.7%	-	-	-
50~59歳	83 100.0%	51 61.4%	29 34.9%	-	-	3 3.6%	50~59歳	83 100.0%	62 74.7%	17 20.5%	-	-	4 4.8%
60~69歳	105 100.0%	63 60.0%	36 34.3%	1 1.0%	-	5 4.8%	60~69歳	105 100.0%	80 76.2%	20 19.0%	1 1.0%	-	4 3.8%
70歳以上	134 100.0%	62 46.3%	46 34.3%	2 1.5%	-	24 17.9%	70歳以上	134 100.0%	87 64.9%	18 13.4%	2 1.5%	-	27 20.1%
無回答	7 100.0%	2 28.6%	3 42.9%	1 14.3%	-	1 14.3%	無回答	7 100.0%	5 71.4%	1 14.3%	-	-	1 14.3%

(5) 人権啓発標語の募集(小学	₹5年~中	学生)				
	調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	無回答
合計	540 100.0%	359 66.5%	109 20.2%	23 4.3%	6 1.1%	43 8.0%
男性	221 100.0%	149 67.4%	47 21.3%	5 2.3%	5 2.3%	15 6.8%
女性	303 100.0%	200 66.0%	59 19.5%	18 5.9%	1 0.3%	25 8.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.0%	4 66.7%	1 16.7%	-	-	1 16.7%
無回答	10 100.0%	6 60.0%	2 20.0%	-	-	2 20.0%
16~19歳	20 100.0%	9 45.0%	2 10.0%	5 25.0%	3 15.0%	1 5.0%
20~29歳	45 100.0%	32 71.1%	6 13.3%	4 8.9%	2 4.4%	1 2.2%
30~39歳	58 100.0%	46 79.3%	9 15.5%	2 3.4%	l .	1 1.7%
40~49歳	88 100.0%	65 73.9%	18 20.5%	5.7%	ļ	-
50~59歳	83 100.0%	41 49.4%	34 41.0%	3.6%	1 1.2%	4 4.8%
60~69歳	105 100.0%	77 73.3%	21 20.0%	2 1.9%	-	5 4.8%
70歳以上	134 100.0%	83 61.9%	19 14.2%	1.5%	-	30 22.4%
無回答	7	6 85.7%	-	-	-	1/1/3%

(6) 人権いろいろ相談、人権擁護	委員による	る相談				
	調	知	参知	役	役	無
	査	6	加っ	ΙΞ	ľ	
	数	な	して	立	立	答
		い	たい	っ	た	
			こる	た	な	
			とが		か	
			は利		2	
			な 用		た	
			ιı ·			
合計	540	323	183	2	2	30
	100.0%	59.8%	33.9%	0.4%	0.4%	5.6%
男性	221	144	64	-	-	13
	100.0%	65.2%	29.0%	-	-	5.9%
女性	303	171	113	2	2	15
	100.0%	56.4%	37.3%	0.7%	0.7%	5.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	4	2	-	-	-
	100.0%	66.7%	33.3%	-	-	-
無回答	10	4	4	-	-	2
	100.0%	40.0%	40.0%	-	-	20.0%
16~19歳	20	15	5	-	-	-
	100.0%	75.0%	25.0%	-	-	-
20~29歳	45	35	8	1	-	1
	100.0%	77.8%	17.8%	2.2%	-	2.2%
30~39歳	58	45	12	-	-	1
	100.0%	77.6%	20.7%	-	-	1.7%
40~49歳	88	70	18	-	-	-
	100.0%	79.5%	20.5%	-	-	-
50~59歳	83	44	35	-	1	3
	100.0%	53.0%	42.2%	-	1.2%	3.6%
60~69歳	105	63	39	-	-	3
	100.0%	60.0%	37.1%	-	-	2.9%
70歳以上	134	48	63	1	1	21
	100.0%	35.8%	47.0%	0.7%	0.7%	15.7%
無回答	7	3	3	-	-	1
	100.0%	42.9%	42.9%	-	<b> </b> -	14.3%

(7) 女性のための相談 (男女共同	司参画推阅	隹センタ-	-)			
	調査数	知らない	参加したことはな知っているが利用	役に立った	役に立たなかった	無回答
合計	540	296	ί۱ ·	13		34
T. L.	100.0%	54.8%	36.5%	2.4%		6.3%
男性	221 100.0%	138 62.4%	64 29.0%	0.9%	-	17 7.7%
女性	303 100.0%	151 49.8%	126 41.6%	11 3.6%	E .	15 5.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.0%	4 66.7%	-	-	-	-
無回答	10 100.0%	3 30.0%	-	-	-	20.0%
16~19歳	20 100.0%	16 80.0%	4 20.0%	-	-	-
20~29歳	45 100.0%	28 62.2%	14 31.1%	2 4.4%	-	2.2%
30~39歳	58 100.0%	37 63.8%	·····	1 1.7%	-	1 1.7%
40~49歳	88 100.0%	61 69.3%	27	-	-	-
50~59歳	83 100.0%	42 50.6%	·····	2.4%	-	4.8%
60~69歳	105 100.0%	58 55.2%	40	5 4.8%	-	1.9%
70歳以上	134 100.0%	52 38.8%		3 2.2%	-	25 18.7%
無回答	7 100.0%	28.6%	4		-	14.3%

(8) 大阪狭山市登録型本人通知	が文(江	に氏示い	一相守り	/LTT-1X	诗吻业)	
	調	知	参知	役	役	無
	查	6	加っ	(こ	(5	
	数	な	して	立	立	答
		い	たい	っ	た	
			こる	た	な	
			とが		か	
			は 利		0	
			な 用		た	
			い・			
合計	540	370	-	11	l .	33
	100.0%	68.5%	23.3%	2.0%	-	6.1%
男性	221	155		3	-	15
	100.0%	70.1%	21.7%	1.4%	-	6.8%
女性	303	203	75	7	-	18
	100.0%	67.0%	24.8%	2.3%	<u> -</u>	5.9%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	5	1	-	-	-
	100.0%	83.3%	16.7%	-	-	-
無回答	10	7	2	1	-	-
	100.0%	70.0%	20.0%	10.0%	-	-
16~19歳	20	17	3	-	-	-
	100.0%	85.0%	15.0%	-	-	-
20~29歳	45	34	8	1	-	2
	100.0%	75.6%	17.8%	2.2%	-	4.4%
30~39歳	58	44	10	3	-	1
	100.0%	75.9%	17.2%	5.2%	-	1.7%
40~49歳	88	70	16	2	-	-
	100.0%	79.5%	18.2%	2.3%	-	-
50~59歳	83	56	24	-	-	3
	100.0%	67.5%	28.9%	-	l-	3.6%
60~69歳	105	67	33	2	-	3
	100.0%	63.8%	31.4%	1.9%	-	2.9%
70歳以上	134	77	31	2	-	24
	100.0%	57.5%	23.1%	1.5%	-	17.9%
無回答	7	5	1	1	-	-
	100.0%	71.4%	14.3%	14.3%	-	-

(9) 男女共同参画推進センター	(きらっとび	あ)の運	営 (※	市役所i	南館に設	置)	(
	調査数	知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった	以回 渊	
合計	540 100.0%	374 69.3%	116 21.5%	16 3.0%	0.2%	33 6.1%	2
男性	221 100.0%	163 73.8%	41 18.6%	4 1.8%	- -	13 5.9%	舅
女性	303 100.0%	202 66.7%	70 23.1%	12 4.0%	1 0.3%	18 5.9%	5
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.0%	5 83.3%	1 16.7%	-	-	-	爭
無回答	10 100.0%	4 40.0%	4 40.0%	-	-	2 20.0%	無
16~19歳	20 100.0%	16 80.0%	3 15.0%	5.0%	-	-	1
20~29歳	45 100.0%	32 71.1%	11 24.4%	1 2.2%	ļ	1 2.2%	Ĩ2
30~39歳	58 100.0%	37 63.8%	18 31.0%	1 1.7%	-	2 3.4%	3
40~49歳	88 100.0%	71 80.7%	16 18.2%	1.1%	-	-	4
50~59歳	83 100.0%	61 73.5%	18 21.7%	1 1.2%	-	3 3.6%	5
60~69歳	105 100.0%	74 70.5%	21 20.0%	5.7%	1.0%	3 2.9%	6
70歳以上	134 100.0%	79 59.0%	27 20.1%	5 3.7%	-	23 17.2%	7
無回答	7 100.0%	4 57.1%	2 28.6%	<u> </u>	-	1 14.3%	無

(10) 男女共同参画啓発冊子	(のっと・おん	りー) の	発行			
	調	知	参知	役	役	無
	査	6	加っ	ΙΞ	(こ	
	数	な	して	立	立	答
		い	たい	っ	た	
			こる	た	な	
			とが		か	
			は利		っ	
			な 用		た	
			U .			
合計	540	444	54	10	-	32
	100.0%	82.2%	10.0%	1.9%	-	5.9%
男性	221	181	23	3	-	14
	100.0%	81.9%	10.4%	1.4%	-	6.3%
女性	303	250	29	7	-	17
	100.0%	82.5%	9.6%	2.3%	-	5.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	5	1	-	-	-
	100.0%	83.3%	16.7%	-	-	-
無回答	10	8	1		-	1
	100.0%	80.0%	10.0%	-	-	10.0%
16~19歳	20	19	1	-	-	-
	100.0%	95.0%	5.0%	-	-	-
20~29歳	45	35	6	3	-	1
	100.0%	77.8%	13.3%	6.7%	-	2.2%
30~39歳	58	51	4	1	-	2
	100.0%	87.9%	6.9%	1.7%	-	3.4%
40~49歳	88	83	4	1	-	-
	100.0%	94.3%	4.5%	1.1%	-	-
50~59歳	83	65	14	1	-	3
	100.0%	78.3%	16.9%	1.2%	ļ	3.6%
60~69歳	105	86	15	2	8	2
	100.0%	81.9%	14.3%	1.9%	<u> </u>	1.9%
70歳以上	134	99	10	2	8	23
	100.0%	73.9%	7.5%	1.5%	-	17.2%
無回答	7	6		-	-	1
	100.0%	85.7%	-	-	-	14.3%

# 問6 あなたは、人権問題の解決に向けて、どのような手法で啓発活動を実施すれば、効果があると思いますか?(該当するものの番号を3つまで〇)

	調	吊啓	発ア新	啓	講	研	八人	募文作	の大	度前へ戸	権な学	無
	査	り発	広な聞	発	演	修	ル権	集、文	人阪	登交籍	教ど校	 
	数	下ポ	扱ど・	冊	会	会	な啓	*	権府	豆 久 相 録 付 謄	育公や	答
	奴	げス	を雑	子	<u> </u>	五	ど発	表ス詩	相・	型を本	的社	
		広タ	利誌	†5 1	映		のフ	ひ ク い	談市	本知等	お会	
										4		
		告し	, , ,	教	画		イエ	読	窓町	人らの	場教	
		や	しメ	材	会		ベス	な書	口村	通せ第	で育	
		車	たデ				ンテ	ど感	な	知る三	の施	
		内	啓ィ				トイ	の想	ど	制事者	人設	
合計	540	146	345	39	106	38	97	41	97	\$	1	36
	100.0%	27.0%	63.9%	7.2%	19.6%	7.0%	18.0%	7.6%	18.0%	8.1%	66.5%	6.7%
男性	221	63	144	18	43	20	38	16	33	\$	146	13
	100.0%	28.5%	65.2%	8.1%	19.5%	9.0%	17.2%	7.2%	14.9%	8.6%	66.1%	5.9%
女性	303	82	193	17	63	18	57	24	59	22	206	19
	100.0%	27.1%	63.7%	5.6%	20.8%	5.9%	18.8%	7.9%	19.5%	7.3%	68.0%	6.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	1	2	1	-	-	2	-	2	1	3	2
	100.0%	16.7%	33.3%	16.7%	-	-	33.3%	-	33.3%	16.7%	50.0%	33.3%
無回答	10	-	6	3	-	-	-	1	3	2	4	2
	100.0%	-	60.0%	30.0%	-	-	-	10.0%	30.0%	20.0%	40.0%	20.0%
16~19歳	20	9	11	3	1	1	2	4	4	-	10	2
	100.0%	45.0%	55.0%	15.0%	5.0%	5.0%	10.0%	20.0%	20.0%	-	50.0%	10.0%
20~29歳	45	17	31	5	11	4	3	7	6	2	34	1
	100.0%	37.8%	68.9%	11.1%	24.4%	8.9%	6.7%	15.6%	13.3%	4.4%	75.6%	2.2%
30~39歳	58	21	35	5	5	4	13	1	12	6	46	2
	100.0%	36.2%	60.3%	8.6%	8.6%	6.9%	22.4%	1.7%	20.7%	10.3%	79.3%	3.4%
40~49歳	88	22	53	4	23	10	17	8	13	4	60	5
	100.0%	25.0%	60.2%	4.5%	26.1%	11.4%	19.3%	9.1%	14.8%	4.5%	68.2%	5.7%
50~59歳	83	22	60	3	14	4	15	4	17	4	58	2
	100.0%	26.5%	72.3%	3.6%	16.9%	4.8%	18.1%	4.8%	20.5%	4.8%	69.9%	2.4%
60~69歳	105	26	73	6	19	7	24	9	14	15	73	5
	100.0%	24.8%	69.5%	5.7%	18.1%	6.7%	22.9%	8.6%	13.3%	14.3%	69.5%	4.8%
70歳以上	134	27	77	12	33	8	23	7	29	12	75	18
	100.0%	20.1%	57.5%	9.0%	24.6%	6.0%	17.2%	5.2%	21.6%	9.0%	56.0%	13.4%
無回答	7	2	5	1	-	-	-	1	2	1	3	1
	100.0%	28.6%	71.4%	14.3%	-	-	-	14.3%	28.6%	14.3%	42.9%	14.3%

# 問7 次のような人権に関する法律や本市の条例・計画などを知っていますか? ((1)~(8)それぞれについて、いずれか1つに〇)

(1) 大阪狭山市「人権擁護都市		ÆΠ	ÆΠ	ga 8	for the	(2) 大阪狭山市「核兵器廃絶・平	∃m	'nΠ			átr.
	調査	知っ	知 ら	聞 い	無回		調 査	知	知ら	聞い	無回
	数	7	な	た	答		数数	って	な	た	答
		Ñ	()	Z			»^	Ü	L)	2	П
		る		٤				る		٤	
				は						は	
				あ						あ	
				る						る	
<del>}</del>	540	67	330	116	27	合計	540	79	335	99	27
男性	100.0% 221	12.4% 25	61.1% 136	21.5% 51	5.0%	男性	100.0% 221	14.6% 36	62.0% 130	18.3% 46	5.0%
	100.0%	11.3%	61.5%	23.1%	4.1%		100.0%	16.3%	58.8%	20.8%	4.1%
文性	303 100.0%	40 13.2%	182 60.1%	65 21.5%	16 5.3%	女性	303 100.0%	41 13.5%	196 64.7%	50 16.5%	16 5.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	- 15.270	4	- 21.3%	2	男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	- 13.3%	2	3	1
東回答	100.0% 10	- 2	66.7% 8	-	33.3%	無回答	100.0% 10	- 2	33.3%	50.0%	16.7%
#20	100.0%	20.0%	80.0%	-	-	**************************************	100.0%	20.0%	70.0% -	-	10.0%
6~19歳	20 100.0%	-	17 85.0%	3 15.0%	-	16~19歳	20 100.0%	1 5.0%	16 80.0%	3 15.0%	
10~29歳	45	- 5	32	13.0%	2	20~29歳	45	3.0%	31	13.0%	1
0~39歳	100.0% 58	11.1% 4	71.1% 47	13.3% 6	4.4%	30~39歳	100.0% 58	8.9% 4	68.9% 44	20.0%	2.2%
10 - シノ府队	100.0%	6.9%	47 81.0%	10.3%	1.7%	JU - J フ府X	100.0%	6.9%	75.9%	15.5%	1.7%
0~49歳	88 100.0%	8 9.1%	63 71.6%	17 19.3%	-	40~49歳	88	8	64	16	-
0~59歳	83	13	43	25	2	50~59歳	100.0% 83	9.1% 10	72.7% 54	18.2% 17	2
60~69歳	100.0%	15.7%	51.8%	30.1%	2.4%	CO CO45	100.0%	12.0%	65.1%	20.5%	2.4%
0~69成	105 100.0%	17 16.2%	52 49.5%	29 27.6%	6.7%	60~69歳	105 100.0%	28 26.7%	52 49.5%	19 18.1%	5.7%
	124	19	70	30	15	70歳以上	134	23	68	26	17
70歳以上	134	R	F2 20/	22 40/							12.7%
<b>#</b> # # # # # # # # # # # # # # # # # #	100.0% 7 100.0%	14.2% 1 14.3%	52.2% 6 85.7%	22.4% - -	11.2% - -	無回答	100.0% 7 100.0%	17.2% 1 14.3%	50.7% 6 - 85.7% -	19.4% - -	-
<b>無回答</b>	100.0% 7 100.0%	14.2% 1 14.3%	6 85.7%	22.4% - - 年6月) 聞	-	無回答 (4) 大阪狭山市男女共同参画推	7 100.0%	1 14.3%	6 -	-	- - - 無
用回答	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調 査	14.2% 1 14.3% )条例( 知 つ	6 85.7% 平成13 知 ら	- - 年6月) 聞 い	- - 無 回		7 100.0% 進条例( 調 査	1 14.3% (平成19 知 っ	6 85.7% 9年4月) 知 ら	- - ) 聞 い	無
用回答	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っ て	6 85.7% 平成13 知 ら な	- - 年6月) 聞 い た	- - 無		7 100.0% 進条例( 調	1 14.3% (平成19 知 っ て	6 85.7% 9年4月) 知 ら な	- - ) 聞 い た	無
<b>無回答</b>	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調 査	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っ て い	6 85.7% 平成13 知 ら	- - 年6月) 聞 い た こ	- - 無 回		7 100.0% 進条例( 調 査	1 14.3% (平成19 知 っ て い	6 85.7% 9年4月) 知 ら	- - - 間 い た こ	- - 無 回
<b>無回答</b>	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調 査	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っ て	6 85.7% 平成13 知 ら な	- - 年 6 月) 聞 い た こ と	- - 無 回		7 100.0% 進条例( 調 査	1 14.3% (平成19 知 っ て	6 85.7% 9年4月) 知 ら な	) 聞いたこと	- - 無 回
無回答	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調 査	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っ て い	6 85.7% 平成13 知 ら な	- - 年6月) 聞 い た こ	- - 無 回		7 100.0% 進条例( 調 査	1 14.3% (平成19 知 っ て い	6 85.7% 9年4月) 知 ら な	- - - 間 い た こ	- - 無 回
<b>無回答</b>	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調 査	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っ て い	6 85.7% 平成13 知 ら な	- - 年 6 月) 聞 い た こ と は	- - 無 回		7 100.0% 進条例( 調 査	1 14.3% (平成19 知 っ て い	6 85.7% 9年4月) 知 ら な	) 聞いたことは	- - 無 回
<sup>第回答</sup> 3) 大阪狭山市人権文化をはぐ	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調 査	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っ て い	6 85.7% 平成13 知 ら な	- - 年 6 月) 聞いたことはあ	- - 無 回		7 100.0% 進条例( 調 査	1 14.3% (平成19 知 っ て い	6 85.7% 9年4月) 知 ら な	) 聞いたことはあ	無
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐ	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調査 数 540 100.0%	14.2% 1 14.3% (14.3%) (14.3%) (14.3%) (14.3%) (14.2%) (14.2%) (14.2%) (14.2%) (14.3%) (1	6 85.7% 平成13 知 ら な い 362 67.0%	- - - 聞 い た こ と は あ る 90 16.7%	- - 回答 35 6.5%	(4) 大阪狭山市男女共同参画推	7 100.0% 注 <b>進条例</b> 調 查 数	1 14.3% (平成19 知 っ て い る 67 12.4%	6 85.7%  -     85.7%   9年4月)   知   6な   い   343   63.5%	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	無 回 答 35 6.5%
無回答 3) 大阪狭山市人権文化をはぐ	100.0% 7 100.0% くむまちづくり 調査 数	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っ ていいる る	6 85.7% 平成13 知 らない	- - 年 6 月) 聞いたことはある	- - - 回 答	(4) 大阪狭山市男女共同参画推	7 100.0% 连進条例( 調 查 数	1 14.3% (平成19 知 っ て い る	6 85.7% 第年4月) 知 ら な い	- - - ) 聞いたことはある	無 回答
照回答 3) 大阪狭山市人権文化をはぐい 計	100.0% 7 100.0% <b>くむまちづくり</b> 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 303	14.2% 1 14.3% 2 条例( 知 こ てい る 53 9.8% 19 8.6% 32	6 85.7% 平成13 知 ら な い 362 67.0% 163 73.8% 190		無 回 答 35 6.5% 10 4.5% 22	(4) 大阪狭山市男女共同参画推	7 100.0% 建 <b>集例</b> ( 調查数 数 540 100.0% 221 100.0% 303	1 14.3% (平成15 知 っ て い る 67 12.4% 22 10.0%	6 85.7% 9年4月) 知 らない い 343 63.5% 145 65.6% 186	間いたことはある。 95 17.6% 44 19.9% 51	無回答 答 35 6.5% 10 4.5% 22
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐ  計計 関性 文性	100.0% 7 100.0% くむまちづく/ 調査 数 540 100.0% 221 100.0%	14.2% 1 14.3% )条例( 知 つ て い る 53 9.8% 19 8.6%	6 85.7% 平成13 知 らないい 362 67.0% 163 73.8%	- - - 聞いたことはある 90 16.7% 29	無 回答 答 6.5% 10 4.5%	(4) 大阪狭山市男女共同参画推 合計 男性	7 100.0% 主 <b>進条例</b> ( 調查 数 540 100.0% 221 100.0%	1 14.3% (平成15 知 っ て い る 67 12.4% 22 10.0%	6 85.7% 3年4月) 知 らないい い 343 63.5% 145 65.6%	ー 一 り じ た こ と は あ る 17.6% 44 19.9%	無 回 答 355 6.5% 10 4.5%
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐら 合計 特性 女性 と答えることに抵抗を感じる	100.0% 7 100.0% くむまちづく/ 調査 数 540 100.0% 303 100.0% 6 100.0%	14.2% 1 14.3% シ条例( 知 こ ている 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6%	6 85.7% 甲成13 知 ら な い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 466.7%		無 回答 答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3%	(4) 大阪狭山市男女共同参画推 合計 男性 女性 男性・女性と答えるごとに抵抗を感じる	7 100.0% 主進条例( 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 303 100.0% 6 100.0%	1 14.3% 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5%	6 85.7% 3年4月) 知 らないい 343 63.5% 145 65.6% 186 61.4%	間いたことはある。 95 17.6% 44 19.9% 51	無回答 答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐら 合計 特性 女性 と答えることに抵抗を感じる	100.0% 7 100.0% <むまちづく/ 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 303 100.0% 6	14.2% 1 14.3% 2 条例( 知 こ てい る 53 9.8% 19 8.6% 32	6 85.7% 平成13 知 ら な い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 4		無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1	(4) 大阪狭山市男女共同参画推合計 男性	7 100.0% 连進条例( 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 303 100.0% 6	1 14.3% (平成15 知 っ て い る 67 12.4% 22 10.0%	6 85.7% 9年4月) 知 うない い 343 63.5% 145 65.6% 186 61.4% 4 66.7% 8	間いたことはある。 95 17.6% 44 19.9% 51	無回答 355 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐら  計計 明性 文性 明性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答	100.0%   7   100.0%	14.2% 1 14.3% )条例( 知 って いる 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6% - - - - - - - - - - - - -	6 85.7% 平成13 知 らない 163 73.8% 190 62.7% 4 66.7% 5 50.0%		無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0%	(4) 大阪狭山市男女共同参画推 合計 男性 女性 男性・女性と答えるごとに抵抗を感じる	7 100.0% 選 登 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 100.0% 20	1 14.3% (平成15 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5%	6 85.7% 9年4月) 知 らない い 343 63.5% 145 65.6% 166.7% 8 8.00%	り 間 い た ことは は ある 3 17.6% 44 19.9% 51 16.8%	無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3%
無回答  (3) 大阪狭山市人権文化をはぐら  (3) 大阪狭山市人権文化をはぐら  (3) 大阪狭山市人権文化をはぐら  (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	100.0%   7   100.0%     21   100.0%   6   100.0%   10	14.2% 1 14.3% )条例( 知 ている 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6%	6 85.7% 知 う な い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 4 66.7% 50.0%		無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0%	(4) 大阪狭山市男女共同参画拍 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答	7 100.0% 建集例 ( 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 6 100.0%	1 14.3% (平成15 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5%	6 85.7% 9年4月) 知 6 343 63.5% 145 65.6% 186 61.4% 4 66.7% 8.800%	り 間 い た ことは あ る 95 17.6% 44 19.9% 51 16.8%	無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3%
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐ  計計  特性 文性  特性・女性と答えることに抵抗を感じる  無回答  6~19歳  10~29歳	100.0%   7   100.0%     20   100.0%   20   100.0%   45	14.2% 1 14.3% )条例( 知 つ ていいる 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6% - - 2 20.0% 5 11.1%	6 85.7% 知 方 な い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 4 66.7% 5 50.0% 33 73.3%		無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0%	(4) 大阪狭山市男女共同参画推 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳	7 100.0% 建集例( 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 6 100.0% 20 100.0% 45 100.0%	1 14.3% (平成15 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5% - - 1 10.0% - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	6 85.7% 9年4月) 知 うない い 343 63.5% 145 65.6% 61.4% 4 -66.7% 8 -80.0% -17 85.0%	り 間 い た こと は あ る 95 17.6% 44 19.9% 51 16.8%	無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3%
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	100.0% 7 100.0% <b>くむまちづく</b> 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 10 100.0% 20 100.0% 45	14.2% 1 14.3% 分条例( 知 つ ていいる る 19 8.6% 32 10.6% - - 2 20.0% 5 5 5 5 5 6 6 7 7 8 8 8 8 8 6 8 6 8 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	6 85.7% 平成13 知 うない い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 4 66.7% 5 50.0% 17 85.0% 33		無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0%	(4) 大阪狭山市男女共同参画拍 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳 30~39歳	7 100.0% 建集例 ( 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 100.0% 20 100.0% 45	1 14.3% (平成15 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5% - - 1 10.0%	6 85.7% - 9年4月) 9年4月) 知	り 間 い た こ と は あ る 95 17.6% 44 19.9% 51 16.8%	無 (回 答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0%
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい 合計 用性 文性 用性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 (6~19歳 20~29歳 30~39歳	100.0% 7 100.0% <むまちづくり 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 100.0% 45 100.0% 45 100.0% 88	14.2% 1 14.3% 分条例( 知 つ ていいる る 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6% - - 2 20.0% 5 11.1% 4 6.9% 5	6 85.7% 平成13 知 うない い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 4 66.7% 5 50.0% 17 85.0% 33 73.3% 47 81.0%		無 (回) 答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 1 10.0% - 1 2.2% 1 1.7%	(4) 大阪狭山市男女共同参画推 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳	7 100.0% 注 <b>進条例</b> ( 調查數 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 100.0% 20 100.0% 45 100.0% 58 100.0% 88	1 14.3% (平成15 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5% - - 1 10.0% - - 8 17.8% 3 5.2% 8	6 85.7% - 9年4月) 9年4月) 知	り 間 い た こ と は あ る 95 17.6% 44 19.9% 51 16.8% - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	無回答 355 6.5% 10 4.5% 22 33.3% 1 10.0% - - 1 2.2% 1
	100.0%   7   100.0%   7   100.0%   303   100.0%   10   100.0%   45   100.0%   88   100.0%   100.	14.2% 1 14.3% シ条例( 知 っていいる 53 9.8% 199 8.6% 32 10.6% - 2 20.0% 5 11.1% 4 6.9%	6 85.7% 平成13 知 う な い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 466.7% 5 50.0% 17 85.0% 33 73.8% 47 81.0%		無 (回) 答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 1 10.0% - 1 2.2% 1 1.7%	(4) 大阪狭山市男女共同参画拍 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳 30~39歳	7 100.0% 建集例 ( 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 100.0% 20 20 20 20 20 20 20 303 100.0%	1 14.3% (平成15 知 つ ていい る 67 12.4% 44 14.5% - 1 10.0% - 8 17.8% 3 5.2%	6 85.7% 9年4月) 知 ら な い 343 63.5% 145 65.6% 186 61.4% 4 66.7% 8 80.0% 7 85.0% 47 81.0%	り 間 い た こ と は あ る 95 17.6% 44 19.9% 51 16.8% - - - 3 15.0% 9 20.0% 7 12.1%	無回答 355 6.5% 10 4.5% 22 33.3% 1 10.0% - - 1 2.2% 1
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (4) 日本 (4) 日	100.0%   7   100.0%   100.	14.2% 1 14.3% シ条例( 知 っている 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6% - 2 20.0% 5 11.1% 4 6.9% 5,5.7% 8 9.6%	6 85.7% 平成13 知 うな い 362 67.0% 163 73.8% 190 62.7% 4 66.7% 5 50.0% 17 85.0% 33 73.8% 47 81.0% 70 79.5% 68.7%	ティスティア (18 年 6 月) 間 いたことはあるる 90 16.7% 29 13.1% 59 19.5% - 2 20.0% 6 13.3% 6 6 10.3% 14.8% 155 18.1%	無 (回) 答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 1 10.0% - - 1 1.7% - 3 3.6%	(4) 大阪狭山市男女共同参画拍 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳	7 100.0% 建集例 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 100.0% 45 100.0% 588 100.0% 88 100.0%	1 14.3% (平成15 知 つ てい。 る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5% - - 1 1 0.0% - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	6 85.7% 9年4月) 知 ら な い 343 63.5% 145 65.6% 186 61.4% 4 66.7% 27 60.7% 27 83.0% 27 81.0% 27 81.0% 27 81.0% 27 81.0%	り 間 い た こ と は あ る 95 17.6% 44 19.9% 51 16.8% - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	無回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0%
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい 合計 用性 文性 用性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 (6~19歳 20~29歳 30~39歳 (0~49歳 50~59歳	100.0%   7   100.0%   7   100.0%   303   100.0%   10   100.0%   45   100.0%   88   100.0%   100.	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っていいる。 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6% - 2 20.0% 5 11.1% 4 6.9% 5 5.7% 8	6 85.7% 平成13 知 う な い 163 73.8% 190 62.7% 466.7% 5 50.0% 85.0% 47 85.0% 47 81.0% 70 79.5% 57	ティスティア (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	無回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 1 10.0% - - 1 1.7%	(4) 大阪狭山市男女共同参画拍 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳 30~39歳 40~49歳	7 100.0% 選進条例( 3 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 100.0% 20 100.0% 455 100.0% 88 100.0% 88 100.0%	1 14.3% 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5% - 1 10.0% - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	6 85.7% - 9年4月) 知 5 ない い 145 65.6% 166.7% - 8 - 80.0% - 17 85.0% 4 66.7% - 4 66.7% - 8 - 17 85.0% 4 4 60.0% - 17 85.0% - 18 80.0% - 17 85.0% - 18 85.0 - 18 85.0 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85 85	り 間 いたことはあるる 17.6% 44 19.9% 51 16.8% - - - 3 15.0% 9 20.0% 7 12.1% 7 8.0% 18	無 回答 答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0% - 1.7%
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい 合計 用性 女性 用性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 (6~19歳 20~29歳 30~39歳 10~49歳	100.0%   7   100.0%   7   100.0%   100.0%   100.0%   100.0%   100.0%   45   100.0%   88   100.0%   88   100.0%   88   100.0%   105   100.0%   105   100.0%   105   100.0%   105   100.0%   105   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   100.0%   134   134   100.0%   134   1	14.2% 1 14.3% )条例( 知 っている。 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6% 5 11.1% 4 6.9% 5 5.7% 8 9.6% 14 13.3% 14	6 85.7% 知 方 な い 163 67.0% 190 62.7% 4 66.7% 5 50.0% 17 85.0% 47 81.0% 70 79.5% 57 68.7% 59 562.7%	ティスティア (18 年 6 月) 関いたことはあるる 90 16.7% 29 13.1% 59 19.5% - 2 20.0% 6 13.3% 6 10.3% 14.8% 15 18.1% 24 22.9% 24	無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 33.3% 1 10.0% - 1 1.7% - 3.6% 8 7.6%	(4) 大阪狭山市男女共同参画拍 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳	7 100.0% 建集例 ( 調査 数 303 100.0% 101 100.0% 100.0% 45 100.0% 45 100.0% 88 100.0% 88 100.0% 88 100.0%	1 14.3% (平成15 知 つ ている 3 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5% - 1 10.0% - 8 17.8% 9.1% 9 10.8% 9.1% 9.10 9.10 9.10 9.10 9.10 9.10 9.10 9.10	6 85.7% 9年4月) 別 ら な い 343 63.5% 145 65.6% 186 61.4% 4 66.7% 8 8 80.0% 77 85.0% 47 77 85.0% 77 81.0% 73 83.0% 65.2% 65.6% 65.	り 間 いたことはある 95 17.6% 44 19.9% 51 16.8% - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	無 回答 答 35 6.5% 10 4.5% 22 33.3% 1 10.0% - 1 1.7% 4 4.8% 8 7.6% 21
無回答 (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (3) 大阪狭山市人権文化をはぐい (5) 日本 (4) 日	100.0%   7   100.0%   7   100.0%   303   100.0%   100	14.2% 1 14.3% 2 分条例( 53 9.8% 19 8.6% 32 10.6% - - 2 20.0% 6.9% 5 11.1% 4 6.9% 55.7% 8 9.6% 14 13.3%	85.7% 平成13 知 うない 163 73.8% 190 62.7% 4 66.7% 55.00% 17 85.00% 17 85.00% 17 85.00% 17 85.00% 17 85.00% 19 66.7% 57 68.7% 57 68.7% 59 56.2%	ティスティア (18 年 6 月) 間 い た こと は あ る 90 16.7% 29 13.1% 59 19.5% - 2 20.0% 6 13.3% 6 10.3% 13 14.8% 15 18.1% 24 22.9%	無 回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 1 10.0% - - 1 1.7% - 3 3.6% 8 8 7.6%	(4) 大阪狭山市男女共同参画拍 合計 男性 女性 男性・女性と答えることに抵抗を感じる 無回答 16~19歳 20~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳	7 100.0% 建集例( 調査 数 540 100.0% 221 100.0% 6 100.0% 10 100.0% 45 100.0% 45 100.0% 88 100.0% 88 100.0%	1 14.3% 知 つ て い る 67 12.4% 22 10.0% 44 14.5% - - 1 10.0% - - - 8 17.8% 8 9.1% 9 10.8% 166 15.2%	6 85.7% - 1 85	り 間 いたことはあるる 17.6% 44 19.9% 51 16.8% - - 3 15.0% 9 20.0% 7 12.1% 7 8.0% 18 21.7% 26 24.8%	無回答 35 6.5% 10 4.5% 22 7.3% 2 33.3% 11.0.0% - - 1 1.7% - 4.4.8% 8 7.6%

(5) 男女共同参画社会基本法(平成11年)

(5) 男女共同参画社会基本法(-	十八八工工工	+/			
	調	知	知	聞	無
	査	つ	6	()	
	数	τ	な	た	答
		い	い	Z	
		る		٤	
				は	
				あ	
				る	
合計	540	88	341	73	38
	100.0%	16.3%	63.1%	13.5%	7.0%
男性	221	46	137	28	10
	100.0%	20.8%	62.0%	12.7%	4.5%
女性	303	39	196	43	25
	100.0%	12.9%	64.7%	14.2%	8.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	-	3	1	2
	100.0%	-	50.0%	16.7%	33.3%
無回答	10	3	5	1	1
	100.0%	30.0%	50.0%	10.0%	10.0%
16~19歳	20	9	7	4	-
	100.0%	45.0%	35.0%	20.0%	-
20~29歳	45	21	19	5	-
	100.0%	46.7%	42.2%	11.1%	-
30~39歳	58	5	44	8	1
	100.0%	8.6%	75.9%	13.8%	1.7%
40~49歳	88	8	76	4	-
	100.0%	9.1%	86.4%	4.5%	-
50~59歳	83	12	54	13	4
	100.0%	14.5%	65.1%	15.7%	4.8%
60~69歳	105	15	62	20	8
	100.0%	14.3%	59.0%	19.0%	7.6%
70歳以上	134	17	74	18	25
	100.0%	12.7%	55.2%	13.4%	18.7%
無回答	7	1	5	1	-
	100.0%	14.3%	71.4%	14.3%	-

## (6) 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成28年)(※障害者差別解消法)

14年別群府仏)					
	調	知	知	聞	無
	査	っ	5	U	
	数	τ	な	た	答
		い	い	Z	
		る		٤	
				は	
				あ	
				る	
<u></u> 合計	540	68	369	72	31
H=1	100.0%	12.6%	68.3%	13.3%	5.7%
男性	221	29	151	32	9
7 II	100.0%	13.1%	68.3%	14.5%	4.1%
女性	303		210	38	4.1%
XII	100.0%	11.9%	69.3%	12.5%	6.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.076		4		0.370
SI SICENSCUENTEROS	100.0%	1	66.7%	1	33.3%
無回答	100.078		4	2	33.376
,	100.0%	1 -	40.0%	20.0%	10.0%
16~19歳	20		17	3	-
	100.0%	-	85.0%	15.0%	-
20~29歳	45	8	26	10	1
	100.0%	17.8%	57.8%	22.2%	2.2%
30~39歳	58	8	46	3	1
	100.0%	13.8%	79.3%	5.2%	1.7%
40~49歳	88	10	72	6	-
	100.0%	11.4%	81.8%	6.8%	-
50~59歳	83	13	55	13	2
	100.0%	15.7%	66.3%	15.7%	2.4%
60~69歳	105	13	73	12	7
	100.0%	12.4%	69.5%	11.4%	6.7%
70歳以上	134	14	76	24	20
	100.0%	10.4%	56.7%	17.9%	14.9%
無回答	7	2	4	1	-
	100.0%	28.6%	57.1%	14.3%	-

(7) 部落差別の解消の推進に関する法律(平成28年)(※部落差別解消法)

DITIE!	T/JX,20.	$+$ $\wedge$ $^{\circ}$		M+/H/L
調	知	知	聞	無
査	っ	6	い	回
数	τ	な	た	答
	U	い	Z	
	る		٤	
			は	
			あ	
			る	
540	62	383	65	30
100.0%	11.5%	70.9%	12.0%	5.6%
221	28	155	29	9
100.0%	12.7%	70.1%	13.1%	4.1%
303	31	219	35	18
100.0%	10.2%	72.3%	11.6%	5.9%
6	-	4	-	2
100.0%	-	66.7%	-	33.3%
10	3	5	1	1
100.0%	30.0%	50.0%	10.0%	10.0%
20	1	17	2	-
100.0%	5.0%	85.0%	10.0%	-
45	5	32	7	1
100.0%	11.1%	71.1%	15.6%	2.2%
58	7	46	4	1
100.0%	12.1%	79.3%	6.9%	1.7%
88	7	78	3	-
100.0%	8.0%	88.6%	3.4%	-
83	8	60	13	2
100.0%	9.6%	72.3%	15.7%	2.4%
105	11	72	16	6
100.0%	10.5%	68.6%	15.2%	5.7%
134	21	73	20	20
100.0%	15.7%	54.5%	14.9%	14.9%
7	2	5	-	-
	540 100.0% 221 100.0% 303 100.0% 10 100.0% 45 100.0% 88 100.0% 88 100.0% 105 100.0%	調 知音 つ 数 ていいる。 3 ののの 11.5% 221 28 100.0% 12.7% 303 31 100.0% 10.2% 6 - 100.0% - 10.0% 5.0% 45 5 5 100.0% 5.0% 45 5 100.0% 12.1% 88 7 100.0% 12.1% 88 7 100.0% 12.1% 88 100.0% 9.6% 10.0% 10.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 10.5% 11 100.0% 11.57%	調 知 知 知	音 つ ら いい さ たい な たい い こ る とは ある る といい い こ る とは ある る といい 11.5% 70.9% 12.0% 12.1% 70.1% 13.1% 13.1% 15.6% 10.0% 10.0% 10.2% 72.3% 11.6% 10.0% 10.0% 10.2% 72.3% 11.6% 10.0% 30.0% 50.0% 10.0% 10.0% 10.0% 50.0% 10.

## (8) 本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律(平成28年)(※ヘイトスピーチ解消法)

TEREST OF THE CONTRACT OF THE		- //31/1			
	調	知	知	聞	無
	査	っ	6	い	
	数	τ	な	た	答
		い	い	2	
		る		٤	
				は	
				あ	
				る	
				_	
合計	540	53	392	64	31
	100.0%	9.8%	72.6%	11.9%	5.7%
男性	221	27	159	26	9
	100.0%	12.2%	71.9%	11.8%	4.1%
女性	303	23	223	38	19
	100.0%	7.6%	73.6%	12.5%	6.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	1	3	-	2
	100.0%	16.7%	50.0%	-	33.3%
無回答	10	2	7	-	1
	100.0%	20.0%	70.0%	-	10.0%
16~19歳	20	-	18	2	-
	100.0%	-	90.0%	10.0%	-
20~29歳	45	4	32	8	1
	100.0%	8.9%	71.1%	17.8%	2.2%
30~39歳	58	7			
	100.0%	12.1%	79.3%	6.9%	1.7%
40~49歳	88				<b></b>
	100.0%	5.7%	88.6%	5.7%	-
50~59歳	83	10	56	15	2
	100.0%	12.0%	67.5%	18.1%	2.4%
60~69歳	105	10	76	12	7
	100.0%	9.5%	72.4%	11.4%	6.7%
70歳以上	134	16	80	18	20
	100.0%	11.9%	59.7%	13.4%	14.9%
無回答	7	1			-
	100.0%	14.3%	85.7%	_	-

# 問8 あなたが家を買ったり借りたりする際に重視する(した)条件は何ですか。(該当するものの番号を3つまでO)

	調		な療公	日	ち、周	地	力校	い近	か多近	る近	₹	無
	査		ど施共	照	家戸辺	域	レ区	と隣	い隣	と隣	Ø.	
	数		の設施	`	/ 建の	の	べの	さに	とに	さに	他	答
			状 ` 設	眺	賃て住	1	ル教	れ低	さ外	れ同		
			況公や	望	貸 / 宅	Х	の育	て所	れ国	て和		
		の寄	園商	な	な集の	- 1	評水	い 得	て籍	い地		
		アり	や業	ど	ど合状	ジ	判準	な者	い住	な区		
		ク駅	緑 `		○ 、況		ゃ	いが	な民	いが		
		セや	地医		持		学	か多	いが	かあ		
合計	540	8	1	226	171	193	55	15	12	1	18	32
	100.0%	62.6%	57.0%	41.9%	31.7%	35.7%	10.2%	2.8%	2.2%	5.0%	3.3%	5.9%
男性	221	140	8	91	74	86	25	7	4	-	6	13
	100.0%	63.3%	54.3%	41.2%	33.5%	38.9%	11.3%	3.2%	1.8%	4.1%	2.7%	5.9%
女性	303	193		132	93	102	30	5	6	1	1 1	16
	100.0%	63.7%	59.1%	43.6%	30.7%	33.7%	9.9%	1.7%	2.0%	<b>}</b>	3.6%	5.3%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	4	3	-	1	2	-	1	2	1	-	1
	100.0%	66.7%	50.0%	-	16.7%	33.3%	-	16.7%	33.3%	16.7%	-	16.7%
無回答	10	8	8	3	3	3	-	2	-	-	1	2
	100.0%	10.0%	60.0%	30.0%	30.0%	30.0%	-	20.0%	-	-	10.0%	20.0%
16~19歳	20	8	8 8	5	5	5	2	1	-	-	-	4
***************************************	100.0%	75.0%	8	25.0%	25.0%	25.0%	10.0%	5.0%	-	-	-	20.0%
20~29歳	45	8	8 8	14	12	21	2	1	1		3	3
	100.0%	77.8%	60.0%	31.1%	26.7%	46.7%	4.4%	2.2%	2.2%	-	6.7%	6.7%
30~39歳	58	34	25	22	21	25	8	2	3	3	4	2
	100.0%	58.6%	43.1%	37.9%	36.2%	43.1%	13.8%	3.4%	5.2%	5.2%	6.9%	3.4%
40~49歳	88	50	34	34	40	28	12	6	4	7	3	4
	100.0%	56.8%	B	38.6%	45.5%	31.8%	13.6%	6.8%	4.5%	8.0%	3.4%	4.5%
50~59歳	83	8	8	41	20	29	6	2	1	-	1 -1	2
	100.0%	72.3%	63.9%	49.4%	24.1%	34.9%	7.2%	2.4%	1.2%	2.4%	3.6%	2.4%
60~69歳	105	66	63	49	33	44	11	-	-	7	2	2
	100.0%	62.9%	60.0%	46.7%	31.4%	41.9%	10.5%	-	-	6.7%	1.9%	1.9%
70歳以上	134	77	90	61	38	40	14	-	2	7	2	15
	100.0%	57.5%	67.2%	45.5%	28.4%	29.9%	10.4%	-	1.5%	5.2%	1.5%	11.2%
無回答	7	1	5	-	2	1	-	3	1	1	1	-
	100.0%	14.3%	71.4%	-	28.6%	14.3%	-	42.9%	14.3%	14.3%	14.3%	-

# 問9 採用面接における質問で、人権を尊重する立場から、あなたが問題があると思うことはどれですか。(該当するものの番号を3つまでO)

	調	国	本	ど学続家	ど数種住	生	宗	支	人	尊	な労	読購	₹	無
	查	籍	籍	一歷柄族	) 、類宅	活	教	持	生	敬	ど働	書読	の	
	数			`` 0	近、の	環		政	観	す	社 組	な新	他	答
			出	年 健 状	隣間状	境		党	to	る	会合	ど聞		_
			生	収康況	の取況	``			生	Ţ	運、	```		
			地	` ` _	施り、	家			活	物	動学	雑		
				資地職	設、住	庭			信	1.5	の生	誌		
	1 1			産位業	な部宅	環			条		経運	`		
				ない、	屋の	境			214		験 動	愛		
合計	540	110	159	286	105	136		140	49	10		22	2	
	100.0%	20.4%	29.4%	53.0%	19.4%	25.2%	35.6%	25.9%	9.1%	1.9%	17.4%	4.1%	0.4%	7.6%
男性	221	55	72	112	35	55	77	52	22	5	36	10	2	15
	100.0%	24.9%	32.6%	50.7%	15.8%	24.9%	34.8%	23.5%	10.0%	2.3%	16.3%	4.5%	0.9%	6.8%
女性	303	52	86	167	66	77	108	84	27	5	57	11	-	24
	100.0%	17.2%	28.4%	55.1%	21.8%	25.4%	35.6%	27.7%	8.9%	1.7%	18.8%	3.6%	-	7.9%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	2	-	2	2	1	5	1	-	-	-	-	-	1
	100.0%	33.3%	-	33.3%	33.3%	16.7%	83.3%	16.7%	-	-	-	-	-	16.7%
無回答	10	1	1	5	2	3	2	3	-	-	1	1	-	1
	100.0%	10.0%	10.0%	50.0%	20.0%	30.0%	20.0%	30.0%	-	-	10.0%	10.0%	-	10.0%
16~19歳	20	10	4	9	4	4	4	2	2	-	-	1	-	4
	100.0%	50.0%	20.0%	45.0%	20.0%	20.0%	20.0%	10.0%	10.0%	-	-	5.0%	-	20.0%
20~29歳	45	6	12	25	5	14	21	13	5	-	3	3	-	6
	100.0%	13.3%	26.7%	55.6%	11.1%	31.1%	46.7%	28.9%	11.1%	-	6.7%	6.7%	-	13.3%
30~39歳	58	8	16	35	20	15	23	18	3	-	4	1	-	3
	100.0%	13.8%	27.6%	60.3%	34.5%	25.9%	39.7%	31.0%	5.2%	-	6.9%	1.7%	-	5.2%
40~49歳	88	15	26	47	24	23	34	24	9	3	12	1	-	4
	100.0%	17.0%	29.5%	53.4%	27.3%	26.1%	38.6%	27.3%	10.2%	3.4%	13.6%	1.1%	-	4.5%
50~59歳	83	15	33	49	17	15	27	22	6	1	20	3	-	4
	100.0%	18.1%	39.8%	59.0%	20.5%	18.1%	32.5%	26.5%	7.2%	1.2%	24.1%	3.6%	-	4.8%
60~69歳	105	19	38	57	18	27	35	34	8	1	25	7	2	3
	100.0%	18.1%	36.2%	54.3%	17.1%	25.7%	33.3%	32.4%	7.6%	1.0%	23.8%	6.7%	1.9%	2.9%
70歳以上	134	37	29	63	17	35	46	26	16	5	30	5	-	16
	100.0%	27.6%	21.6%	47.0%	12.7%	26.1%	34.3%	19.4%	11.9%	3.7%	22.4%	3.7%	-	11.9%
無回答	7	-	1	1	-	3	2	1	-	-	-	1	-	1
	100.0%	-	14.3%	14.3%	-	42.9%	28.6%	14.3%	-	-	-	14.3%	-	14.3%

# 問 10 あなたが結婚相手について重視する(した)ことはどんなことですか。(該当するもの の番号を3つまでO)

	調査数	人格や性格	趣味や価値観	協力仕事に対する理解と	理解と協力家事や育児に対する	経済力	学歴	職業	家族構成	家柄	離婚歷	国籍、民族	がい者かどうか相手やその家族が障	教相手やその家族の宗	かとり親家庭かどう	本籍・出生地	その他	無回答
습計	540 100.0%	476 88.1%	295 54.6%	144 26.7%	99 18.3%	133 24.6%	22 4.1%	40 7.4%	28 5.2%	27 5.0%	15 2.8%	25 4.6%	5 0.9%	29 5.4%	0.4%	10 1.9%	8 1.5%	18
男性	100.0% 221 100.0%	88.1% 193 87.3%	121	26.7% 67 30.3%	18.3% 40 18.1%	24.6% 22 10.0%	4.1% 6 2.7%	7.4% 12 5.4%	9	5.0% 14 6.3%	2.8% 9 4.1%	4.6% 15 6.8%	0.9% 3 1.4%	5.4% 11 5.0%	0.4% 2 0.9%	1.9% 6 2.7%	1.5% 5 2.3%	3.3% 9 4.1%
女性	303 100.0%	271 89.4%	167	75 24.8%	57 18.8%	104 34.3%	16 5.3%	27 8.9%	18 5.9%	12 4.0%	5 1.7%	10 3.3%	0.7%	16 5.3%	-	1.3%	2 0.7%	2.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6 100.0%	5 83.3%	1 16.7%	-	1 16.7%	2 33.3%	-	1 16.7%	-		1 16.7%	-	-	2 33.3%	-	-	-	1 16.7%
無回答	10 100.0%	7 70.0%	6 60.0%	2 20.0%	1 10.0%	5 50.0%	-	-	1 10.0%	1 10.0%		-	-	-	-	-	1 10.0%	-
16~19歳	20 100.0%	16 80.0%	11 55.0%	4 20.0%	5 25.0%	8 40.0%	-	-	- -	1 5.0%		1 5.0%	-	1 5.0%	-	-	-	3 15.0%
20~29歳	45 100.0%	40 88.9%	35 77.8%	12 26.7%	13 28.9%	9 20.0%	-	3 6.7%	-	: [	2 4.4%	-	-	-	-	-	1 2.2%	2 4.4%
30~39歳	58 100.0%	52 89.7%	36 62.1%	18 31.0%	15 25.9%	11 19.0%	1 1.7%	2 3.4%	2 3.4%	1 1.7%	2 3.4%	2 3.4%	-	4 6.9%	1 1.7%	2 3.4%	1 1.7%	-
40~49歳	88 100.0%	82 93.2%	55 62.5%	20 22.7%	16 18.2%	17 19.3%	2 2.3%	3 3.4%	3 3.4%	6 6.8%	1 1.1%	2 2.3%	-	7 8.0%	-	-	2 2.3%	1.1%
50~59歳	83 100.0%	74 89.2%	51 61.4%	24 28.9%	12 14.5%	17 20.5%	2 2.4%	2 2.4%	3 3.6%	1 1.2%	1 1.2%	2 2.4%	3 3.6%	6 7.2%	1 1.2%	2 2.4%	-	1 1.2%
60~69歳	105 100.0%	98 93.3%	56 53.3%	26 24.8%	15 14.3%	30 28.6%	5 4.8%	10 9.5%	5 4.8%	4 3.8%	6 5.7%	5 4.8%	1 1.0%	6 5.7%	-	1 1.0%	2 1.9%	1.0%
70歳以上	134 100.0%	109 81.3%	50 37.3%	40 29.9%	21 15.7%	35 26.1%	12 9.0%	20 14.9%	15 11.2%	13 9.7%	3 2.2%	12 9.0%	1 0.7%	5 3.7%	-	5 3.7%	1 0.7%	10 7.5%
無回答	7 100.0%	5 71.4%	1 14.3%	-	2 28.6%	6 85.7%	-	-	-	1 14.3%		1 14.3%	-	-	-	-	1 14.3%	-

#### 問 11 結婚について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。(いずれか1つに〇)

	調	あ当	友も当	見大当	7	無
	杳	れ人	人、人		ō	
	数	ばど	な家ど	だど	他	_ 答
			ど族う			П
		いし	やし			
		0	親の	周の		
		合	せ合	囲合		
		意	き意	の意		
		が	`	意も		
合計	540	237	279	7	4	13
	100.0%	43.9%	51.7%	1.3%	0.7%	2.4%
男性	221	121	87	4	2	7
	100.0%	54.8%	39.4%	1.8%	0.9%	3.2%
女性	303	109	184	3	1	6
	100.0%	36.0%	60.7%	1.0%	0.3%	2.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	2	4	-	-	-
	100.0%	33.3%	66.7%	-	-	-
無回答	10	5	4	-	1	-
	100.0%	50.0%			10.0%	-
16~19歳	20	9	-	1	1	1
	100.0%	45.0%			-	5.0%
20~29歳	45	24			-	1
	100.0%	53.3%		_	-	2.2%
30~39歳	58	25	31	2	-	-
	100.0%	43.1%			-	-
40~49歳	88	34		-	1	_
	100.0%	38.6%			1.1%	2.3%
50~59歳	83	40	39		1	1
	100.0%	48.2%			1.2%	1.2%
60~69歳	105	47			1	2
	100.0%	44.8%		~~~~~	1.0%	1.9%
70歳以上	134	55		_	-	6
	100.0%	41.0%	53.0%	1.5%	-	4.5%
無回答	7	3	3	-	1	-
	100.0%	42.9%	42.9%	-	14.3%	-

問 12 あなたは、人権を尊重する立場から見て問題と思われる言動を身近で見聞きしたことがありますか?複数ある場合は、一番印象に残っているものについてお答えください。 (いずれか 1 つに〇)

	調	あ	な	無
	· 阿	の る	い	一回
	数	ଚ	CI	答
	女X			台
合計	540	221	319	-
	100.0%	40.9%	59.1%	-
男性	221	88	133	-
	100.0%	39.8%	60.2%	-
女性	303	126	177	-
	100.0%	41.6%	58.4%	-
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	6	4	2	-
	100.0%	66.7%	33.3%	-
無回答	10	3	7	-
	100.0%	30.0%	70.0%	-
16~19歳	20	5	15	-
	100.0%	25.0%	75.0%	-
20~29歳	45	21	24	-
	100.0%	46.7%	53.3%	-
30~39歳	58	35	23	-
	100.0%	60.3%	39.7%	-
40~49歳	88	44	44	-
	100.0%	50.0%	50.0%	-
50~59歳	83	37	46	-
	100.0%	44.6%	55.4%	-
60~69歳	105	37	68	-
	100.0%	35.2%	64.8%	-
70歳以上	134	40	94	-
	100.0%	29.9%	70.1%	-
無回答	7	2	5	-
	100.0%	28.6%	71.4%	-

#### 問 12-1 それはどのような人権問題に関するものでしたか? (いずれか 1 つに〇)

	調	女	子	盲	障	同	外	セH	人こ	犯	木	性	人職	セ		別人刑	致北	す東	^	₹	#
	査	性	E	齡	が	和	国	ンΙ	権こ	罪	- 1	的	権業	ク	人ン	にを	問朝	る日	1	0	
	数		ŧ	者	()	問	人	病V	問ろ	被	Д	マ	問や	Л	権タ	対終	題鮮	偏本	- 1	他	答
					者	題		回感	題の	害	レ	1	題雇	ラ	侵!	すえ	当	見大	ス		
								復染	病	者	ス	,	用		害ネ	るて	局	や震	Ľ		
								者者	(5			リ テ	を	Л	ッ	偏出	Œ	差災	 F	1	
									関			7	85	9	۲.	見所	ょ	別に	7		
								ハン	す る			-1	న	ハラ	によ	やし 差た	る 拉	起因			
合計	221	13	27	9	28	42	q		- Š				6						5		13
	100.0%	5.9%				19.0%				1.8%	2.3%	1.8%	2.7%		1.8%		0.5%	1.8%	2.3%	1.8%	5.9%
男性	88	2		1	15	21		-	1	1	3	-	3	16	2	-	-	-	3	3	5
	100.0%	2.3%		1.1%	17.0%	23.9%	4.5%	-	1.1%	1.1%	3.4%	-	3.4%	18.2%	2.3%	-	-	-	3.4%	3.4%	5.7%
女性	126	11			13	19		1	4	2	2	4	3		2		1	3	2	1	7
	100.0%	8.7%	15.1%	6.3%	10.3%	15.1%	4.0%	0.8%	3.2%	1.6%	1.6%	3.2%	2.4%	15.1%	1.6%	<u>.</u>	0.8%	2.4%	1.6%	0.8%	5.6%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	4	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	ŀ	-	-	-	-	-
	100.0%		-	ļ	i	25.0%		-		25.0%		-	-	50.0%	-	}-					-
無回答	3 100.0%	-	-	ļ.	-	33.3%	-	-	-	-		-		-	-	ļ.	-	33.3%	-	- -	33.3%
16~19歳	5	-	1	-	3,		-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	100.0%	-	20.0%	<u> </u>	60.0%		-	-	-	-	-	-	20.0%	-	-	<u> </u>	-	-	-		-
20~29歳	21	1	6	1	2	2	1	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	3
	100.0%	4.8%	28.6%	4.8%	9.5%	9.5%	4.8%	-	-	-	4.8%	-	-	14.3%	4.8%	ļ-		-			14.3%
30~39歳	35 100.0%	8.6%	4 11.4%	8.6%	6 17.1%	8.6%	1 2.9%	-	1 2.9%	1 2.9%	2.9%	5.7%		5 14.3%	2.9%		-	-	-	-	11.4%
40~49歳	100.0%	3.0%	11.4%	0.0%	17.170	0.0%	2.976		2.976	2.9%	Z.976 1	3./76	2		2.9%						11.4%
45/45	100.0%	6.8%	15.9%	2.3%	9.1%	13.6%	6.8%	-	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%	4.5%					2.3%		2.3%	4.5%
50~59歳	37	3	4	1	-	7	2	-	2	-	-	-	-	12	1	}	-	-	2	1	2
	100.0%	8.1%	10.8%	2.7%	-	18.9%	5.4%	-	5.4%	-	-	-	-	32.4%	2.7%	-	-	-	5.4%	2.7%	5.4%
60~69歳	37	1		1	7	7	2	1	1	1	-	1	1			-	-	1	-	1	2
	100.0%	2.7%				18.9%		2.7%	2.7%	2.7%	-	2.7%	2.7%	~~~~~	***************************************	ļ-		2.7%		2.7%	5.4%
70歳以上	40	2		2	6	16		-	-	1	2	-	2	2		-	1	1	3	1	-
無回答	100.0%	5.0%	2.5%	5.0%	15.0%	40.0%				2.5%	5.0%	-	5.0%	5.0%	-	<u> </u>	2.5%	2.5%	7.5%	2.5%	-
無四合	100.0%	-		t l	- [	50.0%	-	-	-	-		-	-	-		i .	-	50.0%	-	-	-
	100.0%			£ .	i i	ou.U%		-	-	-	- 3	-	f	- ;	-	<u> </u>		50.0%	- 8	- }	-

## 問 12-2 それはどのような内容でしたか?(いずれか 1 つにO)

	調	げあ	言名	暴	い不	L)	虐	嫌	仲	プ	₹	無
	査	口ら	誉	カ	平	じ	待	が	間	ラ	Ø	
	数	ぬ	₹	`	等	め		6	は	1	他	答
		噂	損	脋	`			ŧ	ず	バ		
		`	`	迫	不				n	シ		
		悪	侮	`	利					- 1		
			辱	強	益					の		
		`	`	要	な					侵		
		か	暴		扱					害		
合計	221	69	42	6	41	15	6	9	6	9	7	11
	100.0%	31.2%	19.0%	2.7%	18.6%	6.8%	2.7%	4.1%	2.7%	4.1%	3.2%	5.0%
男性	88	28	17	3	20	3	-	4	2	3	4	4
	100.0%	31.8%	19.3%	3.4%	22.7%	3.4%	-	4.5%	2.3%	3.4%	4.5%	4.5%
女性	126	40	: :	3	20	10	6	5	4	5	3	6
	100.0%	31.7%	19.0%	2.4%	15.9%	7.9%	4.8%	4.0%	3.2%	4.0%	2.4%	4.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	4	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	100.0%	25.0%	25.0%	-	25.0%		-	-	-	25.0%	-	-
無回答	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
	100.0%	-	-	-	-	66.7%	-	-	-	-	-	33.3%
16~19歳	5			-	1		-	-	1	-	-	-
	100.0%	40.0%		-	20.0%	20.0%	-	-	20.0%	-	-	-
20~29歳	21	5			5	4	1	-	1	-	-	1
	100.0%	23.8%	14.3%	4.8%	23.8%	19.0%	4.8%	-	4.8%	-	-	4.8%
30~39歳	35	12	7	2	4	1	1	-	-	3	-	5
	100.0%	34.3%	20.0%	5.7%	11.4%	2.9%	2.9%	-	-	8.6%	-	14.3%
40~49歳	44	12	4	1	11	4	2	4	-	2	3	1
	100.0%	27.3%	9.1%	2.3%	25.0%	9.1%	4.5%	9.1%	-	4.5%	6.8%	2.3%
50~59歳	37	11	13	1	5	-	1	1	1	2	1	1
	100.0%	29.7%	35.1%	2.7%	13.5%	***************************************	2.7%	2.7%	2.7%	5.4%	2.7%	2.7%
60~69歳	37	13	6	-	10		1	-	1	1	3	2
	100.0%	35.1%	16.2%	-	27.0%	***************************************	2.7%	-	2.7%	2.7%	8.1%	5.4%
70歳以上	40			1	5		-	3	2	1		1
	100.0%	35.0%	22.5%	2.5%	12.5%	10.0%	-	7.5%	5.0%	2.5%		2.5%
無回答	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	100.0%	-	-	-	-	50.0%	-	50.0%	-	-	-	-

## 問 12-3 それはどこで見聞きしましたか?(いずれか 1 つに〇)

	調	学	職	地	1	家	<del>ک</del>	無
	査	校	場	域	ン		の	回
	数			社	タ		他	答
				会	- 1			
					ネ			
					ツ			
					١			
合計	221	34	68	57	17		16	10
D.M.	100.0%	15.4%	30.8%	25.8%	7.7%	8.6%	7.2%	4.5%
男性	88	14	29	27	5	7	3	3 40/
	100.0% 126	15.9% 20	33.0% 35	30.7% 30	5.7% 11	8.0% 12	3.4%	3.4%
文注	100.0%	15.9%	27.8%	23.8%	8.7%		9.5%	4.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	100.0%		3	23.6/0	0.7/0		3.370	4.07
JIL XIECH/GECKIEM/TEMOS	100.0%	_	75.0%	-	25.0%		_	_
無回答	3	-	1	<u> </u>	-	-	1	1
	100.0%	-	33.3%	-	-	-	33.3%	33.3%
16~19歳	5	5	-	-	-	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
20~29歳	21	9	4	3	2	1	-	2
	100.0%	42.9%	19.0%	14.3%	9.5%	4.8%	-	9.5%
30~39歳	35	6	8	4	6	-	2	4
	100.0%	17.1%	22.9%	11.4%	17.1%	14.3%	5.7%	11.4%
40~49歳	44	6	16	9	5	-	3	2
FO FO#	100.0%	13.6%	36.4%	20.5%	11.4%	6.8%	6.8%	4.5%
50~59歳	37	3	15	7	2	-	4	-
60~69歳	100.0%	8.1% 3	40.5%	18.9%	5.4% 2		10.8%	-
OU. ~ O 3/1/1/2	37 100.0%	8.1%	16 43.2%	11 29.7%	5.4%		8.1%	5.4%
70歳以上	100.0%	8.1%	43.2% 8	29.7%		- 4	8.1%	5.4%
7 0198201	100.0%	5.0%	20.0%	57.5%		10.0%	7.5%	_
無回答	2	·····	20.0%	}~~~~~~~~~	-	10.0/0	7.5%	-
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	100.0%	_	50.0%	-	-	-	50.0%	-

## 問 12-4 問 12 について、それはあなた自身に対するものでしたか?(いずれか 1 つにO)

	調 査 数	は い	い い え	無回答
合計	221	32	185	4
FI.M.	100.0%	14.5%	83.7%	1.8%
男性	88	10	77	1
	100.0%	11.4%		1.1%
女性	126	21	104	1
FFI Id	100.0%	16.7%	82.5%	0.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	4	1	3	-
	100.0%	25.0%	75.0%	-
無回答	3	-	1	2
14 14 15	100.0%	-	33.3%	66.7%
16~19歳	5	2	3	-
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	100.0%	40.0%		-
20~29歳	21	1	20	-
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	100.0%	4.8%	95.2%	-
30~39歳	35	4	30	1
	100.0%	11.4%	85.7%	2.9%
40~49歳	44	6	37	1
,	100.0%	13.6%	84.1%	2.3%
50~59歳	37	8	28	1
,	100.0%	21.6%	75.7%	2.7%
60~69歳	37	4	33	-
	100.0%	10.8%	89.2%	-
70歳以上	40	7	33	-
	100.0%	17.5%	82.5%	-
無回答	2	-	1	1
	100.0%	-	50.0%	50.0%

#### 問 13-1 どう対応しましたか? (いずれか 1 つにO) ※問 1 2 - 4 で「はい」の人のみ

	調査	抗議	相談	訴 え	我 慢	そ の	無回
	数	、 反 論 し た	した	た	した	他	答
合計	32	7	_	1	16	E	1
男性	100.0% 10 100.0%	21.9% 2 20.0%	15.6% 1 10.0%	3.1% 1 10.0%	50.0% 5 50.0%	1	3.1% - -
女性	21 100.0%	5 23.8%	3 14.3%	-	11 52.4%	1	1 4.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	1 100.0%	- -	1 100.0%	-	-	-	-
無回答	-	- -	-	- -	- -	-	- -
16~19歳	100.0%	1		-	1 50.0%	-	-
20~29歳	1 100.0%	- -	-	- -	1 100.0%	-	-
30~39歳	100.0%	2 50.0%	25.0%	-	25.0%	-	-
40~49歳	100.0%	- -	2 33.3%	- -	4 66.7%	-	-
50~59歳	100.0%	2 25.0%	1 12.5%		3 37.5%	12.5%	1 12.5%
60~69歳	100.0%	1 25.0%		-	1 25.0%	25.0%	-
70歳以上	7 100.0%	1 14.3%		1 14.3%	5 71.4%		-
無回答	-	- -	-	- -	- -	-	- -

## 問 13-2 最終的に解決しましたか? (いずれか1つにO) ※問12-4で「はい」の人のみ

	調 査 数	解決した	解決しなかった	そ の 他	無回答
合計	32	10	18		1
  男性	100.0% 10	31.3% 3	56.3% 6	9.4% 1	{~~~~~~~~~~
7II	100.0%		-	-	1
女性	21	7	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	10.078	1
~ i=	100.0%			_	4.8%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	1	······	1	}	-
	100.0%	-	100.0%	-	-
無回答	- -	- -	-	- -	- -
16~19歳	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	-	
20~29歳	1 100.0%		1 100.0%	-	-
30~39歳	100.078	1	3	-	_
33.00	100.0%	25.0%	75.0%	-	_
40~49歳	6	1	5	-	-
  50~59歳	100.0%	·····	83.3%	1	-
JU' ~ JB/kk	100.0%	50.0%	37.5%	-	1
1 60~69歳	100.0%	30.0%	37.5%	12.5%	-
	100.0%	50.0%	25.0%	25.0%	_
70歳以上	7	1	4	1	1
Arra California	100.0%	14.3%	57.1%	14.3%	14.3%
無回答	-	- -	-	-	-

#### 問 14-1 どう対応しましたか? (いずれか1つにO) ※問12-4で「いいえ」の人のみ

	調 査 数	したいけないことと指摘	かってもらおうとしいけないことと分	相談した	同調した	話をそらした	何もしなかった	無回答
合計	185 100.0%	33 17.8%	34 18.4%	8 4.3%	10 5.4%	14 7.6%	74 40.0%	12 6.5%
男性	77 100.0%	17 22.1%	13 16.9%	1.3%	4 5.2%	7 9.1%	32 41.6%	3.9%
女性	104 100.0%	16 15.4%	20 19.2%	7 6.7%	5 4.8%	7 6.7%	40 38.5%	9 8.7%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	3 100.0%	- -	-	-	1 33.3%		2 66.7%	-
無回答	1 100.0%	- -	1 100.0%	-	-	-	-	-
16~19歳	3 100.0%	- -	-	-	-	-	3 100.0%	-
20~29歳	20 100.0%	3 15.0%	-	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%	13 65.0%	1 5.0%
30~39歳	30 100.0%	3 10.0%	6 20.0%	2 6.7%	- -	5 16.7%	13 43.3%	1 3.3%
40~49歳	37 100.0%	3 8.1%	10 27.0%	3 8.1%	3 8.1%	2 5.4%	14 37.8%	2 5.4%
50~59歳	28 100.0%	8 28.6%	4 14.3%	7.1%	2 7.1%	5 17.9%	6 21.4%	1 3.6%
60~69歳	33 100.0%	8 24.2%	8 24.2%	-	1 3.0%	1 3.0%	11 33.3%	4 12.1%
70歳以上	33 100.0%	7 21.2%	6 18.2%	-	3 9.1%	-	14 42.4%	3 9.1%
無回答	1 100.0%	1 100.0%		-	-	- -	-	-

問 14-2 そのような問題(事案)についてどうしたらよいと考えますか?(Oはいくつでも) ※問 12-4 で「いいえ」の人のみ

	調	行	相	を当	を学	い特	₹	無
	査	政	談	講事	充校	ΙC	の	
	数	が	窓	じ者	実教	何	他	答
		啓		る自	す育	ŧ		
		発	を	6	る・	L		
		(こ	拡	が	社	な		
		努	充	解	会	<		
		め	す	決	教	τ		
		る	る	策	育	\$		
合計	185	56	45	34	98	4	20	2
	100.0%	30.3%	24.3%	18.4%	53.0%	2.2%	10.8%	1.1%
男性	77	30	20	12	42	2	7	1
	100.0%	39.0%	26.0%	15.6%	54.5%	2.6%	9.1%	1.3%
女性	104	25	25	22	55	1	12	1
	100.0%	24.0%	24.0%	21.2%	52.9%	1.0%	11.5%	1.0%
男性・女性と答えることに抵抗を感じる	3	-	-	-	1	1	1	-
	100.0%	-	-	-	33.3%	33.3%	33.3%	-
無回答	1	1	-	-	-	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	-	-	-	-	-
16~19歳	3	-	-	-	3	-	-	-
	100.0%	-	-	-	100.0%	-	-	-
20~29歳	20	2	3	4	11	-	5	1
	100.0%	10.0%	15.0%	20.0%	55.0%	-	25.0%	5.0%
30~39歳	30	7	6	4	14	1	3	-
	100.0%	23.3%	20.0%	13.3%	46.7%	3.3%	10.0%	-
40~49歳	37	10	12	4	19	2	5	-
	100.0%	27.0%	32.4%	10.8%	51.4%	5.4%	13.5%	-
50~59歳	28	10	9	9	15	-	3	-
	100.0%	35.7%	32.1%	32.1%	53.6%	-	10.7%	-
60~69歳	33	12	8	7	18	1	2	1
	100.0%	36.4%	24.2%	21.2%	54.5%	3.0%	6.1%	3.0%
70歳以上	33	14	7	5	17	-	2	-
	100.0%	42.4%	21.2%	15.2%	51.5%	-	6.1%	-
無回答	1	1	-	1	1	-	-	-
	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%	-	-	-

## 人権に関する市民意識調査

平成29 (2017) 年10月 大阪狭山市

皆様には、日頃から市政の推進にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

大阪狭山市では、人権尊重の精神が社会の隅々までいきわたる、人権文化をはぐくむまちづくりをめざしています。

- 〇この調査は、私たちのまわりにあるさまざまな人権問題について皆様の意見を幅広くお 聞きし、今後の「人権文化をはぐくむまちづくり」を進めるうえでの基礎資料として活 用するものです。
- 〇調査票は、大阪狭山市にお住まいの16歳以上の方の中から、無作為に1,000人の方を選び、お送りしています。
- 〇調査は無記名でお答えいただき、結果は統計的に処理し、上記の目的以外に使用することはありませんので、個人の回答内容が外部にもれたり、あなた自身にご迷惑をかけたりすることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力のほどよろしくお願いします。

#### ◇ご記入にあたってのお願い◇

- 1. 封筒の宛名の方ご本人がお答えになってください。
- 2. お答えは、エンピツやボールペンなどで、あてはまる番号をハッキリと〇印で囲んでください。(質問によっては、具体的な内容をお書きください)。
- 3. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れていただき、**平成29年11月6日 (月)までに**郵便ポストへ投函くださいますようお願いいたします。

#### ◇問い合わせ先◇

この調査に関するご質問などは、下記までお願いします。

#### 大阪狭山市 市民生活部 市民相談・人権啓発グループ

所在地 〒589-8501 大阪狭山市狭山1丁目2384-1

電 話 072-366-0011 (内線237)

FAX 072-366-0051

E-mail: jinken@city.osakasayama.osaka.jp

問1 あなたは、次のような考え方に対して、どのように思いますか。あなたの考え方に近い 番号に〇をつけてください。((1)~(11)それぞれについて、いずれか1つに〇)

		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(1)	家を購入したりマンションを借りたりするな ど、住宅を選ぶときに同和地区や同和地区と同 じ小学校区は避けたい	1	2	3	4
(2)	同和問題は自然になくなるので、ことさら差別 について言わないほうがいい	1	2	3	4
(3)	男らしさ、女らしさを強要することはよくない	1	2	3	4
(4)	自分の住んでいる地域に、高齢者や障がい者な どの福祉施設は建設してほしくない	1	2	3	4
(5)	大人・教師による言葉の暴力や体罰は、子どもの人権を侵害している	1	2	3	4
(6)	外国籍であるという理由で、賃貸住宅の入居を 断ることは許されない	1	2	3	4
(7)	HIV感染者等が店や施設の利用、サービスの 提供を拒否されてはならない	1	2	3	4
(8)	犯罪被害者やその家族が、捜査や刑事裁判で精 神的負担を受けないよう保護するべき	1	2	3	4
(9)	家庭内暴力は、地域の問題なので関わらない方がいい	1	2	3	4
(10)	インターネット・スマートフォンを用いた人権 侵害は許されない	1	2	3	4
(11)	人は生まれながらにして自由で平等である	1	2	3	4

問2 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。  $((1) \sim (4)$  それぞれについて、いずれか 1 つにO)

		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
(1)	私たち一人ひとりが差別しない人にならなけれ ばならない	1	2	3	4
(2)	差別の原因には、差別される人の側に問題があ ることも多い	1	2	3	4
(3)	差別を受けてきた人に対しては、公的支援が必 要である	1	2	3	4
(4)	どのような手段を講じても、差別を完全になく すことは無理だ	1	2	3	4

問3 あなたは、次の人権問題を知っていますか。知っている場合、どこから知ったのかそれ ぞれ(1)  $\sim$  (18) であてはまるものすべてに〇をつけてください。知らない人権問題について は記入しなくて (無記入で) 結構です。

		家族・親せき	友人・知人	新聞・テレビ等	インターネット	学校	職場での研修	行政の情報	その他
(1)	女性の人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(2)	子どもの人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(3)	高齢者の人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(4)	障がい者の人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(5)	同和問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(6)	外国人の人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(7)	HIV感染者やハンセン病回 復者などの人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(8)	こころの病に関する人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(9)	犯罪被害者の人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(10)	ホームレスの人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(11)	性的マイノリティの人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(12)	職業や雇用をめぐる人権問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(13)	セクシャルハラスメントやパ ワーハラスメント	1	2	3	4	5	6	7	8
(14)	インターネット・スマートフ ォンによる人権侵害問題	1	2	3	4	5	6	7	8
(15)	刑を終えて出所した人に対す る偏見や差別	1	2	3	4	5	6	7	8
(16)	北朝鮮当局による人権侵害問 題(拉致問題)	1	2	3	4	5	6	7	8
(17)	東日本大震災に起因する偏見 や差別	1	2	3	4	5	6	7	8
(18)	ヘイトスピーチによる人権問 題	1	2	3	4	5	6	7	8

問 4	問3の項目(1)~(18)のうち、	あなたが急いで対応すべきものはどれだと思いますか。
		(該当するものの番号を3つまで記入)

# 問5 あなたは、人権問題の解決に向けた次のような本市の施策を知っていますか?また、見て、あるいは利用・参加して役に立ちましたか?

((1)~(10)それぞれについて、いずれか1つにO)

F					
		知らない	参加したことはない知っているが利用・	役に立った	役に立たなかった
(1)	人権を考える市民のつどい	1	2	3	4
(2)	フェスタにんげんばんざい	1	2	3	4
(3)	平和を考える市民のつどい	1	2	3	4
(4)	人権連続学習講座(ヒューマンライツアク ト)	1	2	3	4
(5)	人権啓発標語の募集(小学5年~中学生)	1	2	3	4
(6)	人権いろいろ相談、人権擁護委員による相 談	1	2	3	4
(7)	女性のための相談(男女共同参画推進センター)	1	2	3	4
(8)	大阪狭山市登録型本人通知制度(住民票・ 戸籍等の不正取得防止)	1	2	3	4
(9)	男女共同参画推進センター(きらっとびあ)の運営(※市役所南館に設置)	1	2	3	4
(10)	男女共同参画啓発冊子(のっと・おんり ー)の発行	1	2	3	4

# 問6 あなたは、人権問題の解決に向けて、どのような手法で啓発活動を実施すれば、効果があると思いますか? (該当するものの番号を3つまでO)

- (1) 啓発ポスターや車内吊り下げ広告
- (2) 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ、インターネットなどを利用した啓発広報
- (3) 啓発冊子や教材
- (4) 講演会・映画会
- (5) 研修会
- (6) 人権啓発フェスティバルなどのイベント
- (7) 作文、詩、読書感想文、ポスターなどの募集、表彰
- (8) 大阪府・市町村などの人権相談窓口
- (9) 戸籍謄本等の第三者への交付をお知らせする事前登録型本人通知制度
- (10) 学校や社会教育施設など公的な場での人権教育

## 問7 次のような人権に関する法律や本市の条例・計画などを知っていますか? ((1)~(8) それぞれについて、いずれか1つに〇)

		知っている	知らない	は聞 あること
(1)	大阪狭山市「人権擁護都市宣言」に関する決議(平成5年12月)	1	2	3
(2)	大阪狭山市「核兵器廃絶・平和都市宣言」に関する決議(昭和60年7月)	1	2	3
(3)	大阪狭山市人権文化をはぐくむまちづくり条例(平成 13年6月)	1	2	3
(4)	大阪狭山市男女共同参画推進条例(平成 19年4月)	1	2	3
(5)	男女共同参画社会基本法(平成 11 年)	1	2	3
(6)	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 28 年)(※障害者差別解消法)	1	2	3
(7)	部落差別の解消の推進に関する法律(平成 28 年) (※部落差別解消法)	1	2	3
(8)	本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取り組みの推進に関する法律(平成 28 年) (※ヘイトスピーチ解消法)	1	2	3

#### 問8 あなたが家を買ったり借りたりする際に重視する(した)条件は何ですか。

#### (該当するものの番号を3つまで〇)

- (1) 都心部、最寄り駅や幹線道路へのアクセス
- (2) 公共施設や商業、医療施設、公園や緑地などの状況
- (3) 日照、眺望など
- (4) 周辺の住宅の状況(戸建て/集合、持ち家/賃貸など)
- (5) 地域のイメージ
- (6) 校区の教育水準や学力レベルの評判
- (7) 近隣に低所得者が多いとされていないか
- (8) 近隣に外国籍住民が多いとされていないか
- (9) 近隣に同和地区があるとされていないか
- (10) その他(

#### 問9 採用面接における質問で、人権を尊重する立場から、あなたが問題があると思うことは どれですか。

#### (該当するものの番号を3つまで〇)

- (1) 国籍
- (2) 本籍•出生地
- (3) 家族の状況(職業、続柄、健康、地位、学歴、年収、資産など)
- (4) 住宅の状況(住宅の種類、間取り、部屋数、近隣の施設など)
- (5) 生活環境、家庭環境
- (6) 宗教
- (7) 支持政党
- (8) 人生観や生活信条
- (9) 尊敬する人物
- (10) 労働組合、学生運動など社会運動の経験
- (11) 購読新聞、雑誌、愛読書など
- (12) その他 (\_\_\_\_\_\_

#### 問 10 あなたが結婚相手について重視する(した)ことはどんなことですか。

#### (該当するものの番号を3つまで〇)

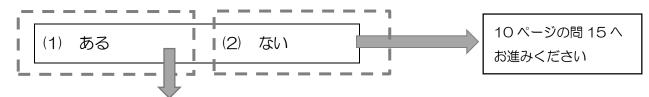
(1)	人格や性格	(2)	趣味や価値観
(3)	仕事に対する理解と協力	(4)	家事や育児に対する理解と協力
(5)	経済力	(6)	学歴
(7)	職業	(8)	家族構成
(9)	家柄	(10)	離婚歴
(11)	国籍、民族	(12)	相手やその家族が障がい者かどうか
(13)	相手やその家族の宗教	(14)	ひとり親家庭かどうか
(15)	本籍•出生地	(16)	その他()

#### 問 11 結婚について、あなたのお考えに最も近いものはどれですか。

(いずれか1つに〇)

問 12 あなたは、人権を尊重する立場から見て問題と思われる言動を身近で見聞きしたことがありますか?複数ある場合は、一番印象に残っているものについてお答えください。

(いずれか1つに〇)



問 12-1 それはどのような人権問題に関するものでしたか? (いずれか 1 つにO)

(1)	女性	(2)	子ども	(3)	高齢者	(4)	障がい者
(5)	同和問題	(6)	外国人	(7)	H   V感染者・ハ ンセン病回復者	(8)	こころの病 に関する人 権問題
(9)	犯罪被害者	(1O)	ホームレス	(11)	性的マイノリティ	(12)	職業や雇用 をめぐる人 権問題
(13)	セクハラ・パ ワハラ	(14)	インターネ ットによる 人権侵害	(15)	刑を終えて出所 した人に対する 偏見や差別	(16)	北朝鮮当局 による拉致 問題
(17)	東日本大震災 に起因する偏 見や差別	(18)	ヘイトスピ ーチ	(19)	その他 具体的には(		)

#### 問 12-2 それはどのような内容でしたか? (いずれか 1 つに〇)

(1)	あらぬ噂、悪口、かげ口	(2)	名誉き損、侮辱、暴言	(3)	暴力、脅迫、強要
(4)	不平等、不利益な扱い	(5)	いじめ	(6)	虐待
(7)	嫌がらせ	(8)	仲間はずれ	(9)	プライバシーの侵害
(10)	その他(				)

#### 問 12-3 それはどこで見聞きしましたか? (いずれか 1 つに〇)

(1)	学校	(2)	職場	(3)	地域社会	(4)	インターネット	
(5)	家	(6)	その他(	具体的に	[は			)

問 12-4 8ページの問 12 について、それはあ	
(4) (+1)	(いずれか1つにO)
(1) はい	(2) いいえ
問 13-1へお進みください	問 14-1へお進みください
15 1 1 100 E 07 1 7 C C V 1	13 14 1 × 103 / 100 × 10
問 13-1 どう対応しましたか?	問 14- 1 どう対応しましたか?
(いずれか1つに〇)	(いずれか1つに〇)
(1) 抗議、反論した	(1) いけないことと指摘した
相談した (2) インフェー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	いけないことと分かってもらおうと (2)
(どこに、誰に:)	した
(3) 訴えた	相談した (3) ない ここ こここ (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
(どこに:)	(どこに、誰に:)
(4) 我慢した	(4) 同調した
(5) その他	(5) 話をそらした
(5)	(6) 何もしなかった
問 13-2 最終的に解決しましたか?	問 14−2 そのような問題(事案)について
(いずれか1つに〇)	どうしたらよいと考えますか?
	(〇はいくつでも)
(1) 解決した	(1) 行政が啓発に努める
(2) 解決しなかった	(2) 相談窓口を拡充する
(3) その他	(3) 当事者自らが解決策を講じる
()	(4) 学校教育・社会教育を充実する
	(5) 特に何もしなくてよい
	る。その他
	(6) ()

(1)	男性 (2	2) 女性	(3)	男性•梦	女性と答	えるこ	とに抵抗	を感し	<b></b>	
16 a	あなたの年的	伶は。10 月	1日現	在の満年	齢でお	答えくだ	<b>ささい。</b>	(いず	「れか <sup>-</sup>	1つに0)
(1)	16~19 歳	轰 (2)	20~	~29 歳	(3	30~	~39 歳	(4)	40	~49 歳
(5)	50~59 点	矮 (6)	60~	-69 歳	(7	70 点	歲以上			
17 a	あなたが日常	常的に利用	する主な	なメディ	アは。	(Oは2	つまで)			
(1)	新聞				(2)	書籍、	雑誌			
(3)	テレビ									
, • ,					(4)	ラジオ				
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	イトやブロ	コグ				( <u>具体的</u>	コに		)
(5)			コグ				( <u>具体的</u>	)[ <u></u>		)
(5)	ウェブサ		コグ 				(具体的	פור		)
(5)	ウェブサ		コグ 				(具体的	וכ		)
(5) (7)	ウェブサ			, (いず:	(6)	SNS	( <u>具体的</u>	באכ		)
(5) (7)	ウェブサ その他( あなたの現在	Eの暮らし	向きは。		(6) 	SNS				)
(5) (7)	ウェブサ その他( あなたの現在		向きは。		(6) 	SNS		וכ 		)
(5) (7)	ウェブサ その他( あなたの現在	Eの暮らし	向きは。		(6) 	SNS		וכ 		)
(5) (7) 18 a (1)	ウェブサ その他( あなたの現在	<b>Eの暮らし</b> (2) やや!	<b>向きは。</b> 受い	(3) 1	(6) <b>れか 1</b> ・	SNS DICO)	悪い		参加し	・ますか。
(5) (7) 18 a (1)	ウェブサ その他( <b>あなたの現在</b> 良い (	<b>Eの暮らし</b> (2) やや!	<b>向きは。</b> 受い	(3) 1	(6) <b>れか 1</b> ・	SNS DICO)	悪い			.ますか。 れか 1 つ(
(5) (7) 18 a (1)	ウェブサ その他( あなたの現在 良い (	<b>Eの暮らし</b> (2) やや!	向きは。 <sup></sup> <b>ション</b> に	(3) 1	(6) <b>れか 1</b> ・	SNS DICO)	悪い			
(5) (7) 18 8 (1)	ウェブサ その他( あなたの現在 良い ( あなたは自然 できるだ!	E <b>の暮らし</b> (2) やや!	<b>向きは。</b> 良い ション	(3) t	(6) <b>れか 1</b> ・	SNS DICO)	悪い			
(5) (7) 18 8 (1) 19 8	ウェブサ その他( あなたの現在 良い ( あなたは自治 できるだ! 関心のあ	<b>生の暮らし</b> (2) やや! <b>台会・マン</b> け参加する	<b>向きは。</b> 良い <b>ション</b> (	(3) t	(6) <b>れか 1</b> ・	SNS DICO)	悪い			
(5) (7) 18 8 (1) 19 8 (1) (2)	ウェブサ その他( あなたの現在 良い ( あなたは自然 できるだ! 関心のある 誘われれ!	Eの暮らし (2) やや! 台会・マン け参加する	<b>向きは。</b> 良い <b>ション</b> ( 参加す	(3) な <b>管理組合</b> ・	(6) れか1: かか悪い や子ど:	SNS つにO) (4)	悪い <b>地域の</b> だ	舌動に	(いず	
(5) (7) 18 8 (1) 19 8 (1) (2) (3)	ウェブサ その他( あなたの現在 良い ( あなたは自然 できるだ! 関心のある 誘われれ!	まの暮らし (2) やや! (2) やや! (3) おかまる (3) おものには (3) まはするか	<b>向きは。</b> 良い <b>ション</b> ( 参加す	(3) な <b>管理組合</b> ・	(6) れか1: かか悪い や子ど:	SNS つにO) (4)	悪い <b>地域の</b> だ	舌動に	(いず	

# (いずれか1つにO) (1) 参加している(2) 以前(3年前まで)は参加したことがある(3) 参加していない

さい。		

問 21 人権問題や今後の人権教育・啓発についてご意見・ご要望があれば、自由にお書きくだ

調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。

調査票は、11月6日(月)までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにお出しください。

### 大阪狭山市 人権に関する市民意識調査 報告書

平成30年(2018年)3月

発 行 大阪狭山市

編 集 大阪狭山市 市民生活部 市民相談・人権啓発グループ

〒589-8501 大阪府大阪狭山市狭山1丁目2384-1

TEL: 072-366-0011 (内線 237) FAX: 072-366-0051